

本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。
よく読んでお守りください。

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
 アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
 知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■コントロールパネルのスイッチは ****** スイッチ、操作画面に表示されるメニューや項目は **(**)** と表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、**🔍**マークで表示しています。

■日産販売会社で取り付けられた装備(ディーラーオプション)については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

■点検・整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■ナビゲーションシステム付車は別冊の取扱説明書をお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー(営業部員)にお申しつけください。

- ・ 交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- ・ 自然環境保護に配慮してください。
- ・ 本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- ・ お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- ・ 車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、
色々な検索方法を用意しています。

目次

警告

走行する前に

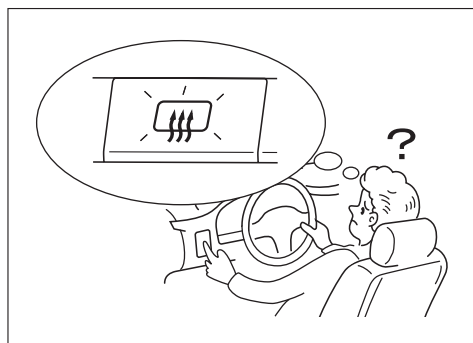
走行するとき

室内装
備の
使いかた

車と
の
上
手
な
つ
き

万
一
の
と
き

サー
ビス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん


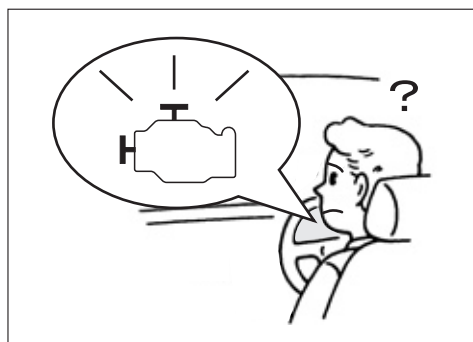
取り付け位置から探す

イラスト目次 4



名称・タイトルから探す

さくいん 221



警告灯から探す

警告灯さくいん 228

イラスト目次	4
--------	---

1. 必ずお読みください

お出かけまえには	12	オートマチック車を運転するときは	22
お子さまを乗せるときは	15	こんなことにも注意	24
走行するときは	17	こんなときは異常ではありません	26
駐・停車するときは	21	イベントデータレコーダ	27

2. 走行する前に

各部の開閉のしかた	30	ドアミラー	60
キー	30	サイドアンダーミラー	62
インテリジェントキー	31	ルームミラー	62
ドアについて	39	シートベルトの着用のしかた	63
前席・後席ドア	39	シートベルトの正しい着用	63
バックドア	42	シートベルトの着用のしかた	66
キー封じ込み防止機能	46	前席ロードリミッター付	
エンジンフード	47	プリテンショナーシートベルト	68
パワーウィンドー	48	チャイルドシート	69
燃料補給口	50	チャイルドシートについて	69
スタイリッシュガラスルーフ	52	チャイルドシート適合表	71
ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	54	ISO FIX対応チャイルドシート	
正しい運転姿勢	54	固定専用アンカーについて	73
ハンドル	55	SRSエアバッグ	74
前席シート	55	SRSエアバッグの作動	74
前席ヒーターシート	58	SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	78
後席シート	59		

3. 走行するとき

メーター・表示灯・警告灯の見かた	82	リヤウインドーデフォグガー	
メーター	82	スイッチ	126
表示灯	84	ホーンスイッチ	126
警告灯	87	運転のしかた	127
イルミネーションコントロール	96	イグニッションノブ	127
車両情報ディスプレイ	97	パーキングブレーキ	128
警告装置	112	セレクトレバーの使いかた	129
インテリジェントキー機能の警報		エンジンのかけかた	132
及び警告について	114	オートマチック車の運転のしかた	135
スイッチの使いかた	118	VDC（ビークルダイナミクスコントロール）	138
ライトスイッチ	118	4WD（4輪駆動）車の扱いかた	140
方向指示器スイッチ	122	ALL MODE 4×4	143
非常点滅表示灯スイッチ	122	ECOモード	146
ヘッドランプレベライザー		ABS	148
スイッチ	123		
ワイパー・ウォッシャースイッチ	124		

4. 室内装備の使いかた

エアコンの使いかた	150	室内照明	161
エアコンについて	150	助手席シートアンダートレイ	163
吹き出し口について	151	カップホルダー／ボトルホルダー	163
オゾンセーフマニュアルエアコン	153	センターコンソールボックス	164
オゾンセーフフルオートエアコン	155	グローブボックス	165
オーディオの使いかた	159	電源ソケット	165
オーディオについて	159	アシストグリップ	166
室内装備品の使いかた	161	トノボード	167
サンバイザー	161	フロアカーパー	168

5. 車との上手なつきあいかた

快適ドライブのために	170	お手入れのしかた	177
雨の日の快適ドライブ	170	外装のお手入れ	177
夏の快適ドライブ	171	内装のお手入れ	179
寒冷時の取り扱い	172	その他のお手入れ	181
タイヤチェーンについて	176	タイヤの交換	183

6. 万一のとき

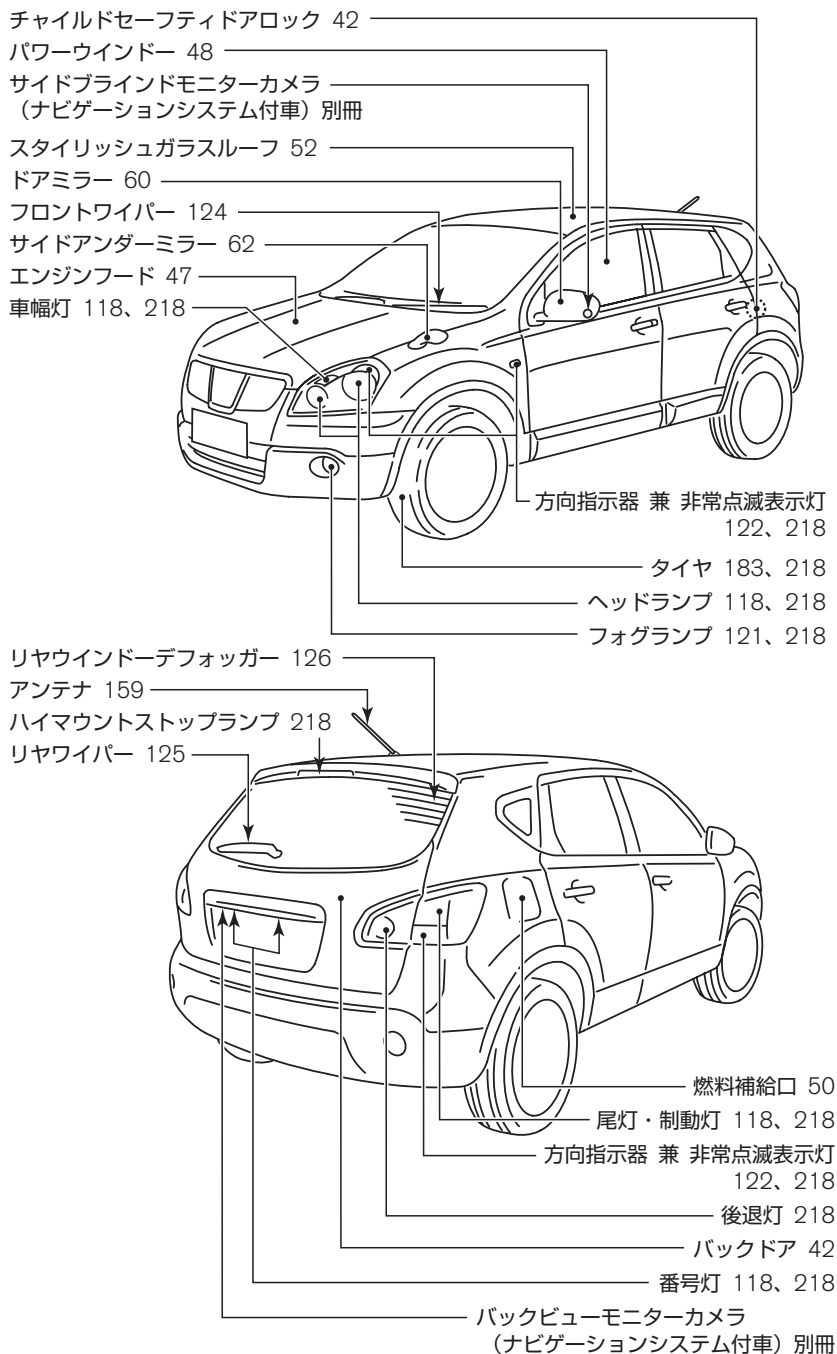
発炎筒の使いかた	188	工具・ジャッキ・	
路上で故障したときは	189	スベアタイヤについて	205
けん引するときは	190	格納場所	205
他車にけん引してもらうとき	190	スベアタイヤについて	206
自車でけん引するとき	192	ジャッキアップのしかた	207
オーバーヒートしたときは	193	パンクしたときは	210
バッテリーがあがったときは	194	タイヤ交換のしかた	210
ヒューズを点検・交換するときは	196	事故がおきたときは	214
電球（バルブ）を交換するときは	198		

サービスデータ

サービスデータ	215
---------	-----

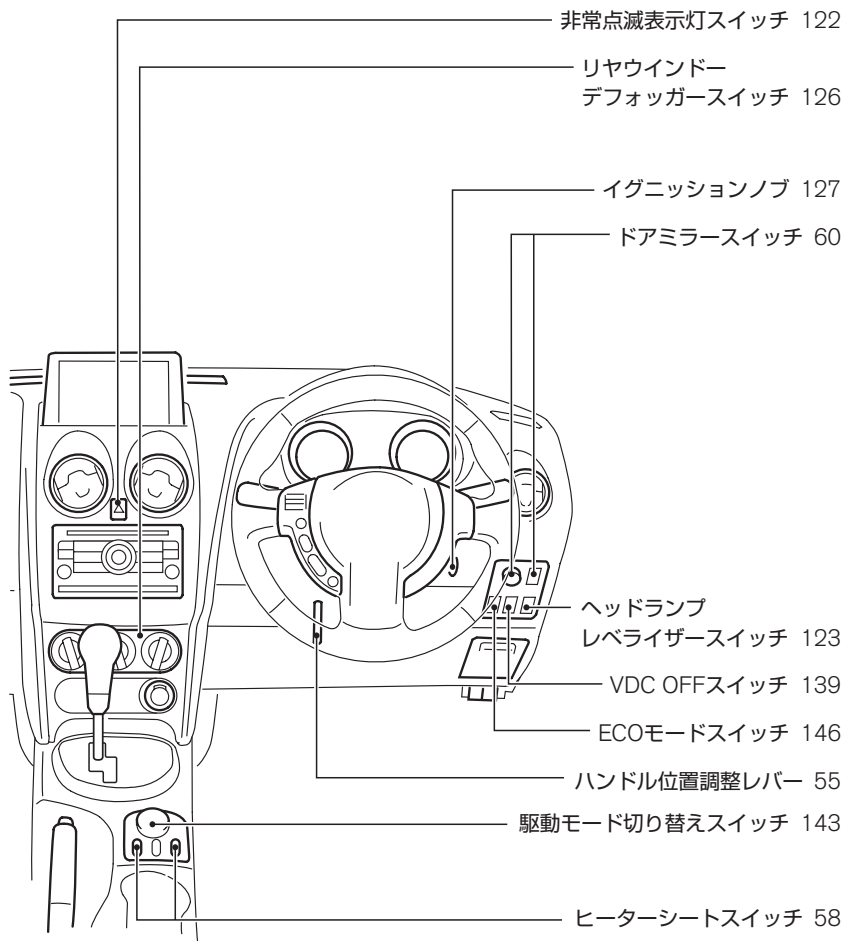
さくいん

五十音さくいん	221
アルファベットさくいん	227
警告灯さくいん	228



ZSI0348

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



目次



走行する前に

走行するとき

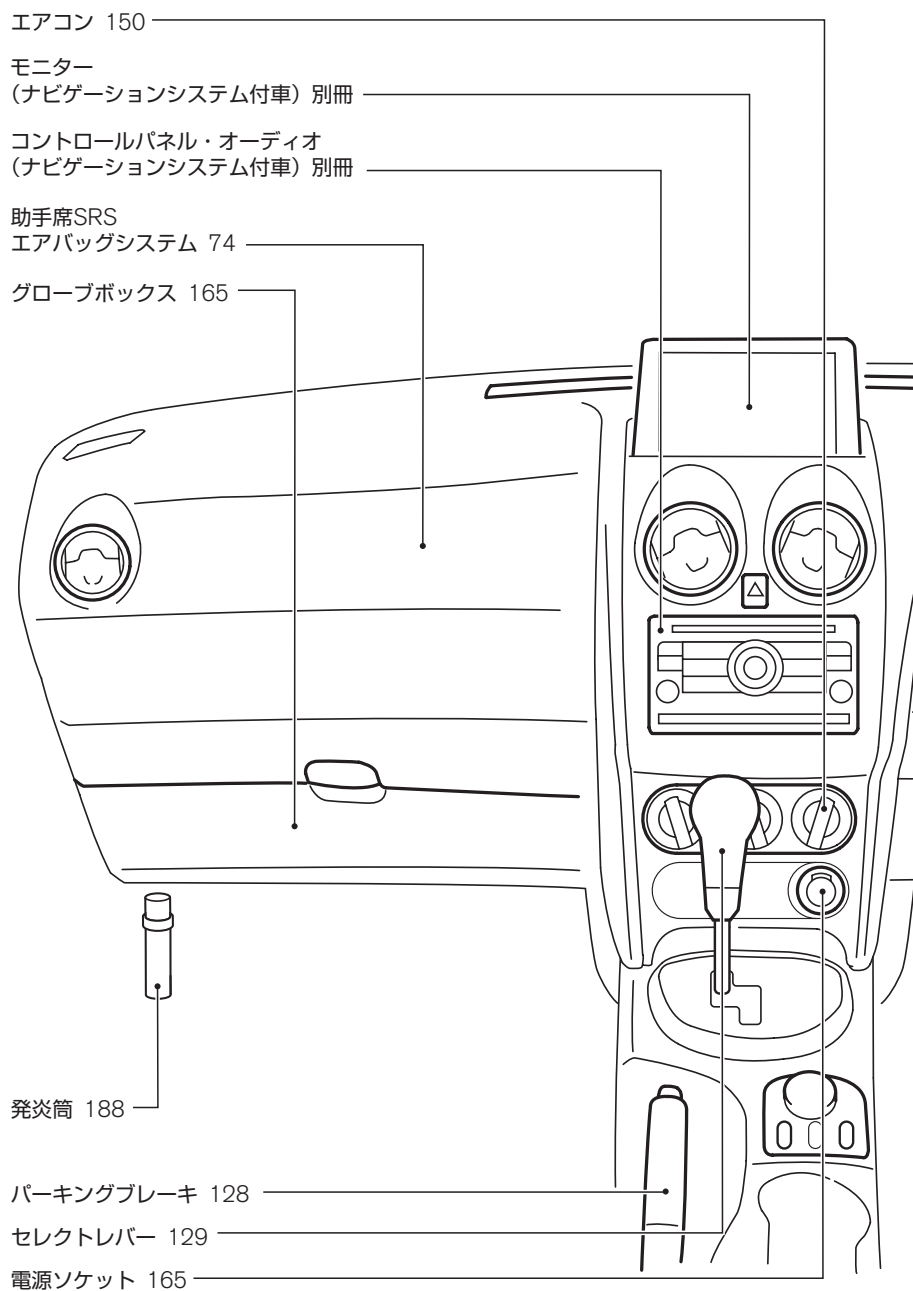
室内装
備の
使用
かた

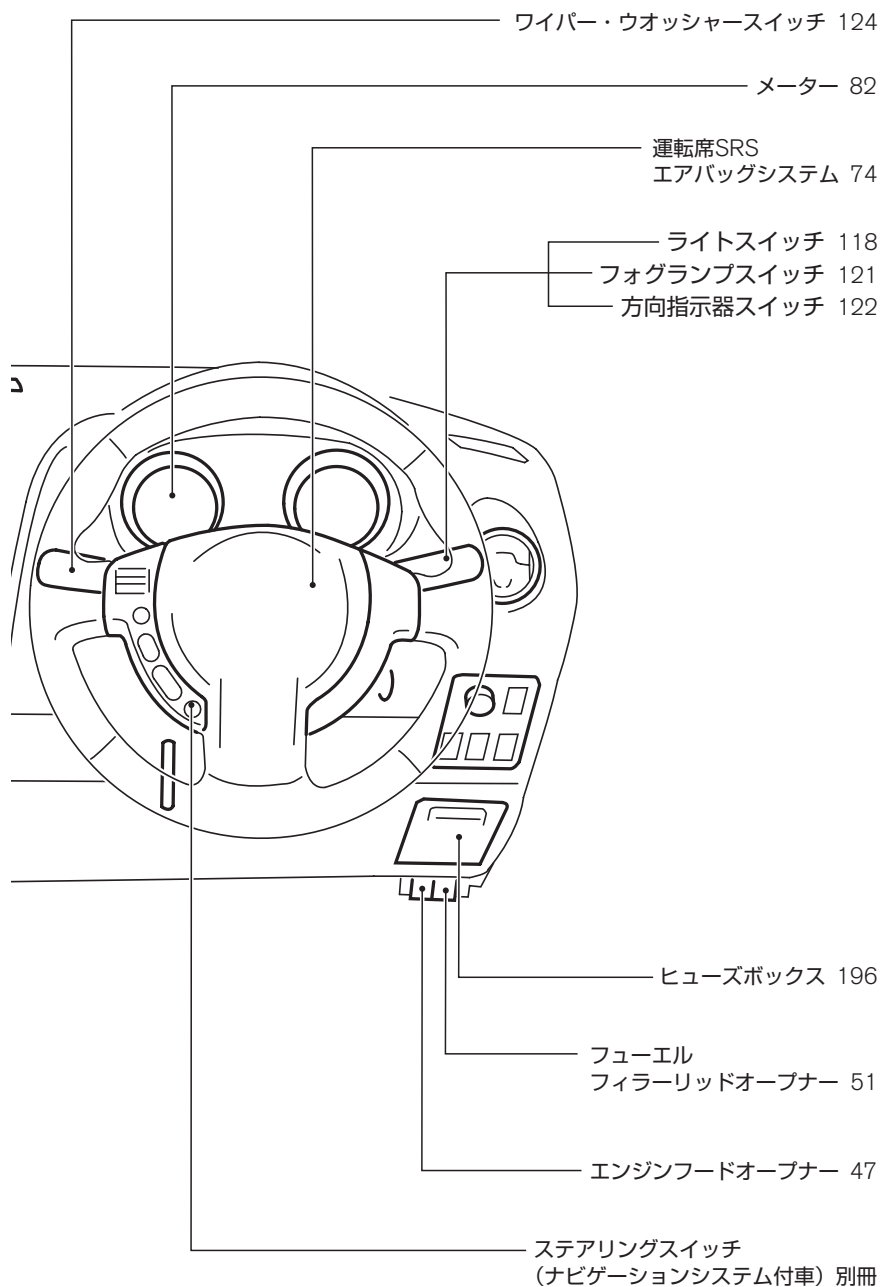
車と
の
あ
い
か
手
な

万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん





目次



走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車の上の
あつかい

万のとき

サービス
データ

さくいん

シートベルト 63

SRSサイドエアバッグシステム 74

SRSカーテンエアバッグ
システム 74

パワーウィンドースイッチ 49

ロックノブ 41

ドアロックスイッチ 41

スタイリッシュ
ガラスルーフスイッチ 52

ルームランプ 161

サンバイザー 161

ルームミラー 62

マップランプ 162

セレクトレバー 129

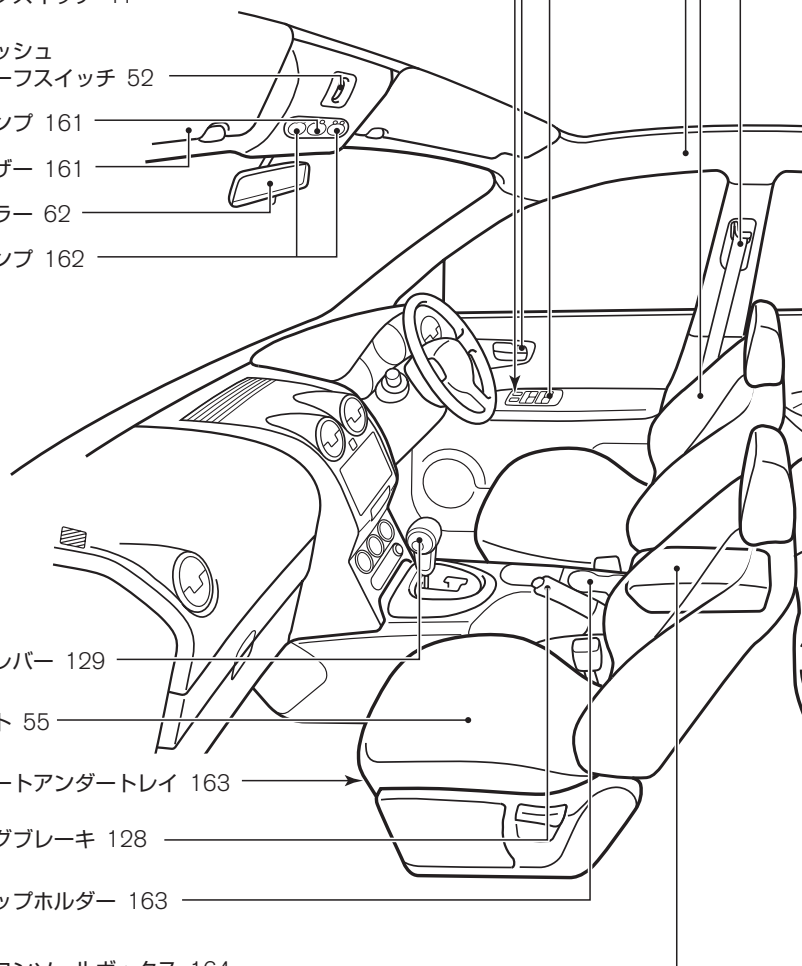
前席シート 55

助手席シートアンダートレイ 163

パーキングブレーキ 128

前席用カップホルダー 163

センターコンソールボックス 164



目次



警告

走行する前に
走行するとき

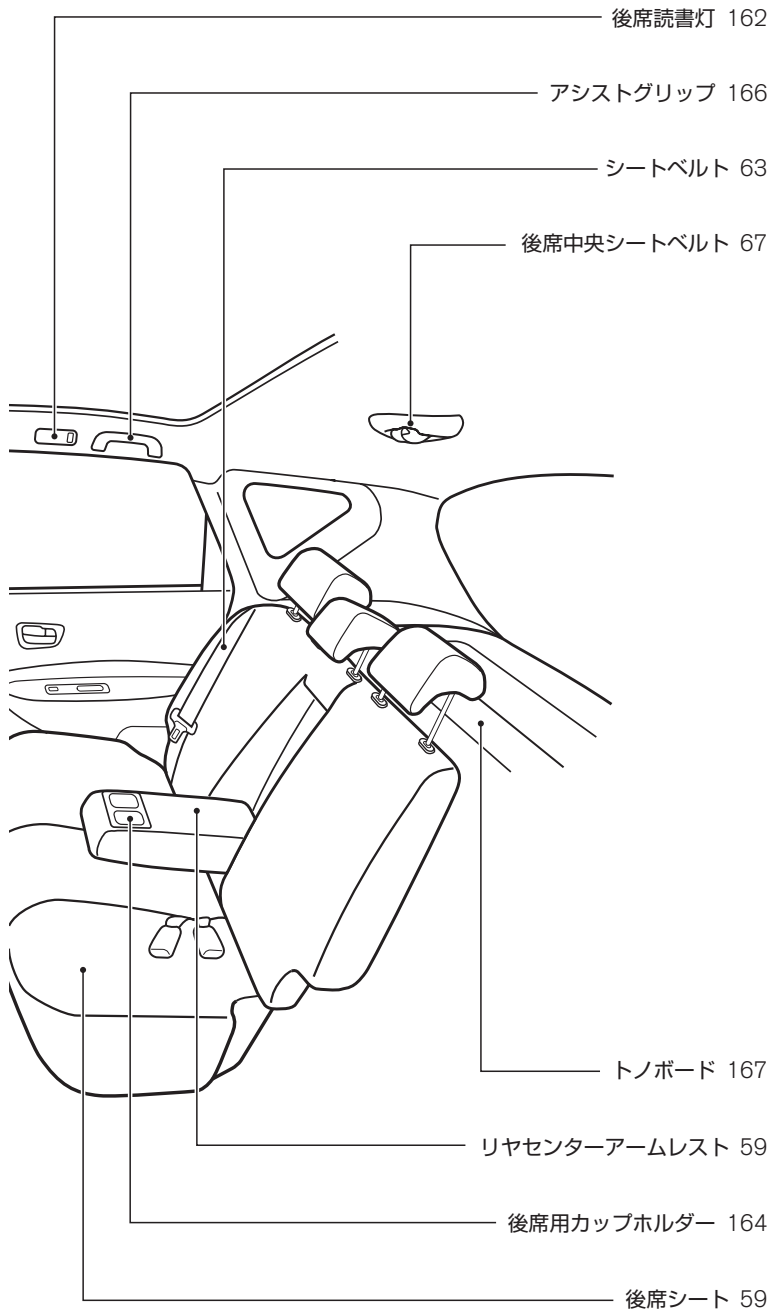
室内装備の
使いかた

車との上手な
つきあい

万のとき

サービスデータ

さくいん



ZSI0351

※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください

1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

●お出かけまえには……………	12
●お子さまを乗せるときは……………	15
●走行するときは……………	17
●駐・停車するときは……………	21
●オートマチック車を運転するときは……………	22
●こんなことにも注意……………	24
●こんなときは異常ではありません……………	26
●イベントデータレコーダ……………	27

目次

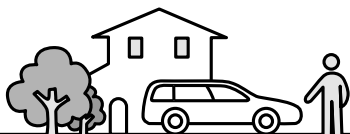
警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た車
と
の
上
手
な
つ
き
あ
い
か
た万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

- ・車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
- 車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
- メンテナンスノートをお読みください。
- ・いつもと違うことに気がいたら日産販売会社で点検を受けてください。
- (音、振動、臭い、水・油漏れなど)



TCA0001Z

タイヤの空気圧を点検する

- ・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
- タイヤ空気圧の点検…P.184

バッテリーの液量を点検する

- ・バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
- メンテナンスノートをお読みください。

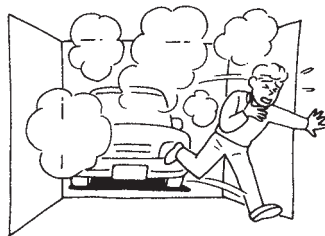
車にあった燃料を補給

- ・指定以外の燃料は補給しないでください。
- ・軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	使用燃料
MR20DE	無鉛レギュラーガソリン

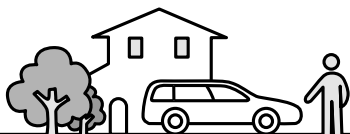
車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

- ・車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。
- ・排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

- ・走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

シートベルトは正しく着用

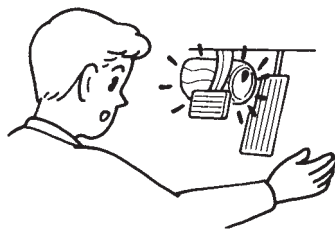
- ・走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。
- ・シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。



TCA0003Z

運転席足元には物を置かない

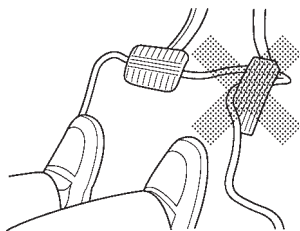
- ・足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。
- ・ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

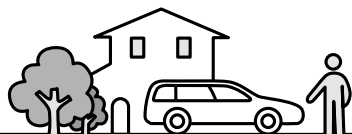
- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

🔍フロアカーペット…P.168

⚠️ 重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

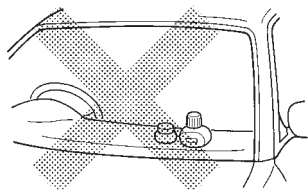
- ・ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあります。



TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

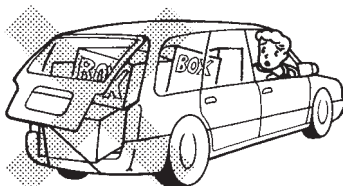
- ・アクセサリや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0006Z

荷物を積みすぎない

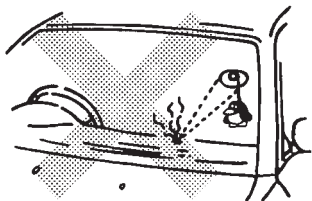
- ・助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。



TCA0244Z

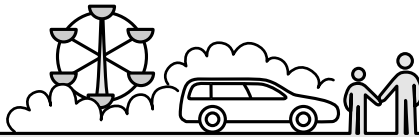
アクセサリーの取り付けに注意

- ・ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠️重要です。しっかりお読みください。



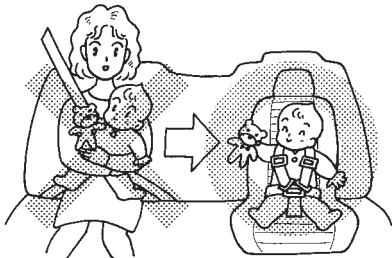
お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

- ・助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
- また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

お子さまにもシートベルトを着用

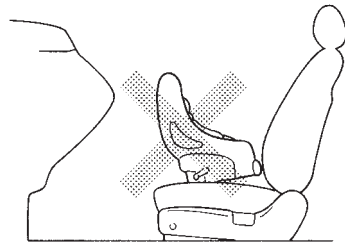
- ・お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱えていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。
- シートベルトの着用のしかた…P.63
- ・シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
- チャイルドシート…P.69



TCA0008Z

チャイルドシートは後席に

- ・チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
- ・助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
- ・チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0355Z

- チャイルドシート…P.69

⚠重要です。しっかりお読みください。



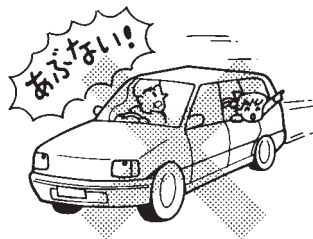
お子さまを乗せるときは

ドア、ウインドーなどは大人が操作

- ・ドア、ウインドー、スタイリッシュガラスルーフなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・チャイルドセーフティドアロック (●P.42) やパワーウインドーロックスイッチ (●P.49) を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

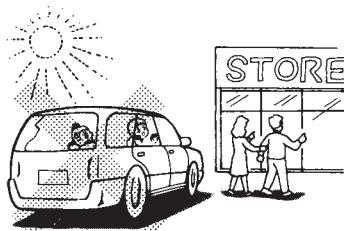
- ・お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。



TCC0005Z

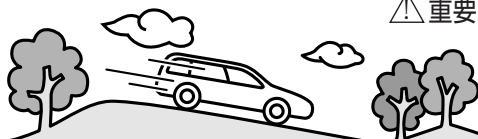
車内にお子さまだけを残さない

- ・車から離れるときは、必ずお子さまと一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。
- ・お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0245Z

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車のためにならし運転を

- ・エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。

走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

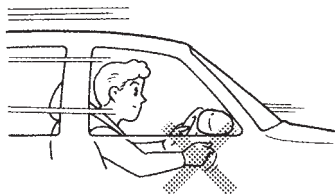
- ・運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

走行中はエンジンを止めない

- ・エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効が悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効が悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

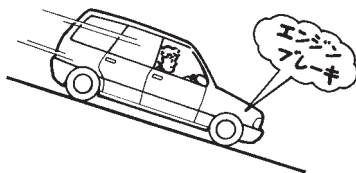


TCG0048Z

長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

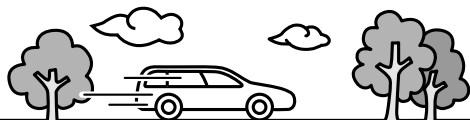
- ・ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効が悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
- ・坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーをマニュアルモードに入れます。
- ・坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れてください。

🕒 下り坂の走行…P.136



TCB0065Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

- ・路面がぬれると滑りやすくなります。通常より注意して安全運転に心がけてください。
- ・わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。
- ・冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



TCA0015Z

タイヤを傷つける運転をしない

- ・道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

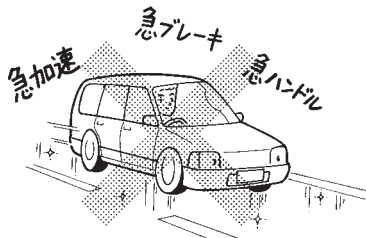
- ・水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。
- ・効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。



TCA0557Z

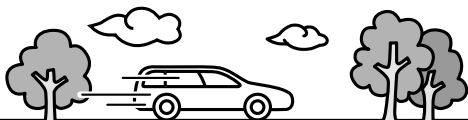
滑りやすい路面を走行するときは慎重に

- ・ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。
- ・急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0558Z

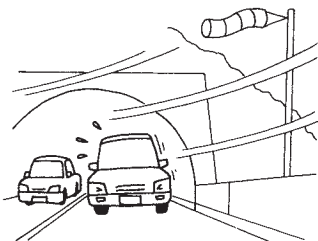
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

横風が強いときは

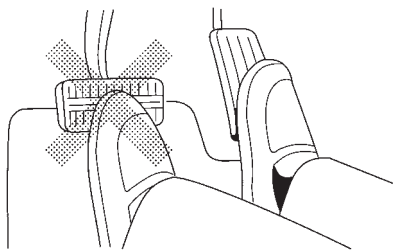
- ・横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
- ・トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

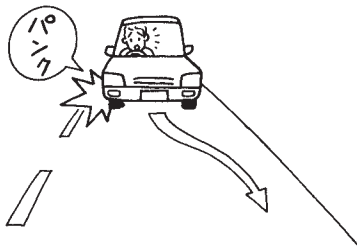
- ・ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



TCA0019Z

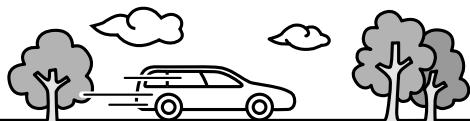
走行中に異常があったら

- ・警告灯（**OP.87**）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
- ・そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
- ・床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TCA0020Z

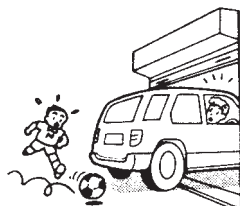
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車を後退させるときは周囲に注意

- ・バックミラーでは確認できない視界があります。車から降りて後方の人や傷害物を確認してください。

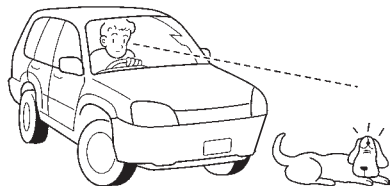


TSA5003Z

車を発進させるときは周囲に注意

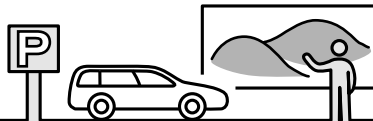
- ・この車は構造上通常の乗用車に比べ、車両の前方及び左斜前方が確認しにくいので発進時などは周囲に十分注意をはらってください。

🔍 サイドアンダーミラー…P.62



ESG1031Z

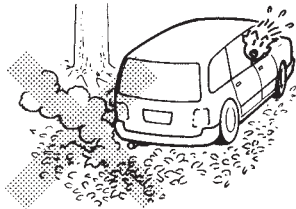
⚠ 重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

・枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



TCA0247Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

・無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

・お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

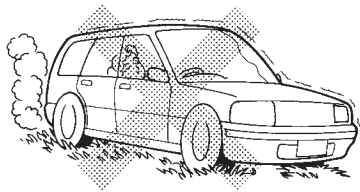
・坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

・無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

・以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

- * 雪が積もった場所や降雪時
- * 壁などに囲まれた換気の悪い場所
- * 他車の排気口が近くにあるとき

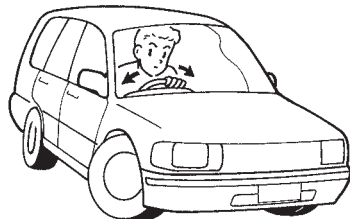


TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

・車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

●詳しくは、EPS（電動パワーステアリング）警告灯…P.92をお読みください。



TCA0560Z

⚠️重要です。しっかりお読みください。



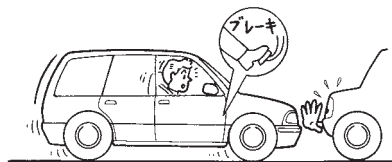
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

🔍詳しくは、P.135の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリーブ現象に注意

- ・エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリーブ現象といいます。）
- ・停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



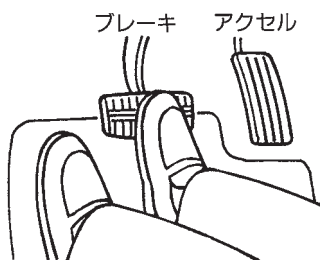
TCA0250Z

キックダウンは適切に

- ・セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱい踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）
- ・滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- ・アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- ・発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- ・後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。

🔍セレクトレバー…P.129

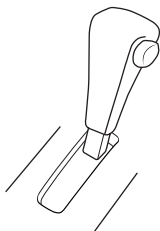
⚠重要です。しっかりお読みください。



オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

- ・エンジンをかけるときは**P**、前進するときは**D**、後退するときは**R**にあることを目で確認してください。
- ・イグニッションノブがONのとき、セレクトレバーを**R**に入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。(車外の人に注意するものではありません。)

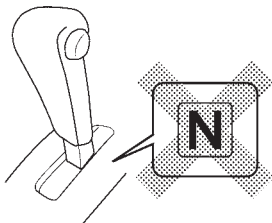


P

メーター内インジケーター
ESF0301Z

走行中は**N**にしない

- ・走行中にセレクトレバーを**N**にすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。



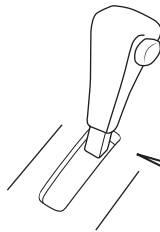
ESF0302Z

無用な空吹きはしない

- ・万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときは**P**にする

- ・エンジンがかかったまま、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



P

ESF0303Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。

- ・イグニッションノブがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、**P**からセレクトレバーを動かすことができません。
- ・セレクトレバーを**P**に入れないと、イグニッションノブからメカニカルキーが抜けません。
- ・セレクトレバーのボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーのボタンを押してセレクトレバーを動かしてください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

環境保護のために経済的な運転を

- * 長時間停車するときはエンジンを止める
人待ちや荷降ろしなどで駐・停車するときは、エンジンのかけっぱなしをやめましょう。
- * 経済速度で走行する
一般道路なら時速40km程度、高速道路なら時速80km程度が経済的です。
- * 点検・整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正にする
- * 無駄な荷物を積まない
車のエンジンは荷物の重さに敏感です。
- * 無駄な空吹かしをやめる
10回の空吹かしは乗用車でガソリン約60ccの燃料が無駄になります。
- * 急発進、急加速、急ブレーキをやめ、適切な車間距離をとる
- * エアコンの使用を控えめにする
エアコン使用時はエンジンの回転数が高くなるため、結果として燃料の使用量が増加します。まめに適正な温度に調節することが重要です。
- * 使用済部品は適切に処理する
使用済みのバッテリーやタイヤなどの部品を廃棄するときは、購入した販売店に処分を依頼してください。
エンジンオイルなどの廃液やエアコンの冷媒（フロンガス）も必ず適切な処理をしてください。

炎天下で駐車するときは

- ・炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

- ・操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

工具や布などの置き忘れに注意

- ・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

- ・ラジエーターや加圧式ラジエーターリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
- ・冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。

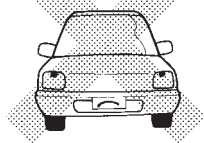


こんなことにも注意

違法改造はしない

- ・車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。

違法改造



TCA0030Z

- ・次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

*タイヤ、ロードホイールの交換

指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

*電装品、無線機などの取り付け

適切でない電装品や無線機などを取り付けしないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

*ハンドルの取り外しや交換

ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

- ・冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。
- ・冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

ブレーキペダルを踏むと音がする

- ・朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- ・これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもると同様の現象で、機能上の問題ではありません。
- また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
- ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 重要です。しっかりお読みください。



イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

- ・この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
- 以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

- ・SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
- *エアバッグシステムの作動に関する情報
- *エアバッグシステムの故障診断情報



知識

- ・EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

- ・日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
- なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
- *車両の使用者の同意がある場合
- *裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
- *統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内に装備の

つ車とあの上かたな

万のとき

サービスデータ

さくいん

走行する前に

2

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装
備の
使い
かた車と
の
上
手
な
あ
い
か
た万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

●各部の開閉のしかた	30
キー	30
インテリジェントキー	31
ドアについて	39
前席・後席ドア	39
バックドア	42
キー封じ込み防止機能	46
エンジンフード	47
パワーウインドー	48
燃料補給口	50
スタイリッシュガラスルーフ	52
●ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた	54
正しい運転姿勢	54
ハンドル	55
前席シート	55
前席ヒーターシート	58
後席シート	59
ドアミラー	60
サイドアンダーミラー	62
ルームミラー	62
●シートベルトの着用のしかた	63
シートベルトの正しい着用	63
シートベルトの着用のしかた	66
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト	68
●チャイルドシート	69
チャイルドシートについて	69
チャイルドシート適合表	71
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	73
●SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグの作動	74
SRSエアバッグが作動するとき・しないとき	78

各部の開閉のしかた

キ ー

- ・インテリジェントキーは2個ついて
います。
(イモビライザー機能付メカニカル
キー内蔵)

●メカニカルキー…P.38



メカニカルキー

キー番号タグ →

ESG1051Z



警告

- ・航空機内ではインテリジェントキー
のスイッチを押さないでください。
また、バッグなどに収納するときは、
荷物などでスイッチが押されないよ
うにしてください。万一スイッチが
押されると電波が発信され、航空機
の運航に支障をきたすおそれがあり
ます。



知識

- ・キーを紛失したときは、盗難などを防ぐ
ため、ただちに日産販売会社にご相談く
ださい。
- ・キー番号を打刻したタグは、大切に保管
してください。キー番号を日産販売会社
に連絡すると購入できます。

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

⚠ 注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- ・エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

🚗 アドバイス

- ・インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。その場合には、メカニカルキーを使って操作を行ってください。
 - * 近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
 - * 無線機や携帯電話などの無線通信機器と一緒に携帯しているとき。
 - * インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
 - * 近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
 - * インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
 - * コインパーキングに駐車したとき。(車両検出用の電波の影響があるため)
 - * 近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
 - * 極端に気温が低いとき。(電池の性能が低下するため)
- ・インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合、新しい電池と交換してください。(P.34)
- ・インテリジェントキーをテレビやパソコン、携帯電話などの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- ・イグニッションノブは電気的な制御でロックしているため、イグニッションノブがLOCKのときにバッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、イグニッションノブを回せなくなります。(メカニカルキーも含む。)バッテリーあがりには特に注意してください。万が一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。(P.194)

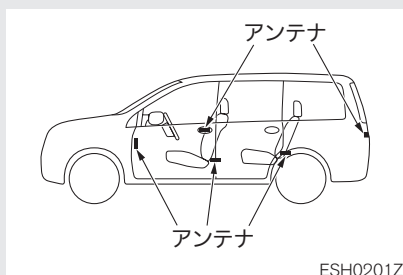
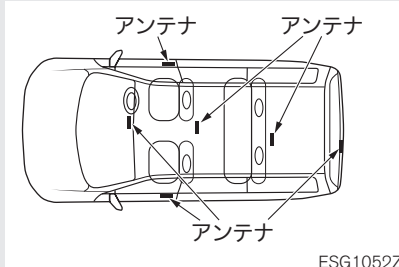
キーについて

インテリジェントキーには以下の機能があります。

- * インテリジェントキー機能 (P.35)
- * リモートコントロールエントリー機能 (P.37)
- * メカニカルキー機能 (P.38)

警告

- ・ 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) の作動に影響を与えるおそれがあります。



- ・ 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器 (ICD) 以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- ・ 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

 アドバイス

- ・キーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
 - *長時間高温になる場所に置かないでください。
 - *分解しないでください。
 - *無理に曲げたり、落したり、強い衝撃を与えたりしないでください。
 - *水にぬらさないでください。
 - *超音波洗浄器などにかけてください。
 - *磁気を帯びたキーホルダーなどを付けしないでください。
 - *テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かないでください。
- ・インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

 知識

- ・インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
 - ・キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
 - ・キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
 - ・インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。
- 電池の交換のしかた…P.34

■電池の交換のしかた



警告

- ・電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

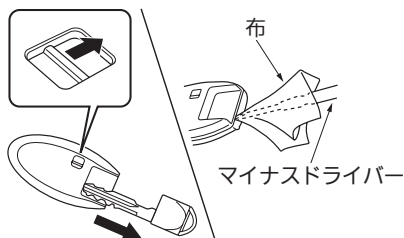


アドバイス

- ・電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

- ①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
- ②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解させます。



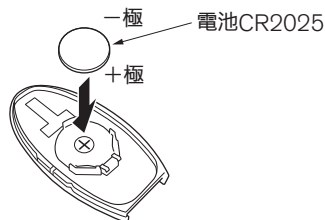
ESG0742Z



アドバイス

- ・本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

- ③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。



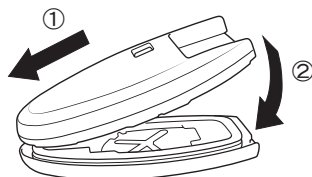
ECE0138Z



アドバイス

- ・電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- ・内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

- ④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ECE0117Z



アドバイス

- ・電池交換後は、インテリジェントキーシステムの各機能が正常に作動するか必ず確認してください。

インテリジェントキー機能について

インテリジェントキー機能は、インテリジェントキーを携帯し、車内及び車外の作動範囲内で所定の操作をしたときのみ、操作が可能になります。

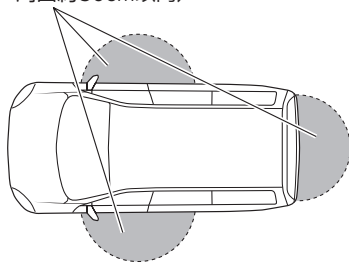
■ ドア施錠・解錠の作動範囲

- ・ 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

🔑 ドアの施錠・解錠…P.39

🔑 バックドアの施錠・解錠…P.43

作動範囲（各リクエストスイッチから周囲約80cm以内）



ESF0119Z

🚗 アドバイス

- ・ 車両（ドアガラスやドアハンドル、リアバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- ・ 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- ・ インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

📖 知識

キー連動室内照明システム

- ・ 運転席ドアを解錠すると、室内照明（🔑 P.161）が約15秒間点灯します。

アンサーバック機能

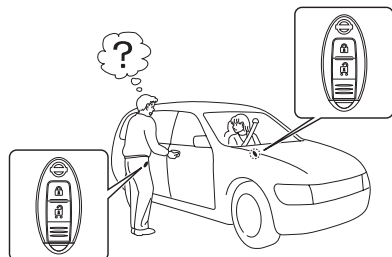
- ・ ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。（施錠時1回、解錠時2回）
- ・ アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- ・ ドアが施錠されているときにリクエストスイッチ（又はインテリジェントキーの解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
- ＊ ドアを開ける。
- ＊ イグニッションノブを押す。
- ＊ メカニカルキーをイグニッションノブに差し込む。
- ・ インテリジェントキーを検知している側のリクエストスイッチでのみ施錠、解錠を行うことができます。
- ・ インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押してドアの施錠、解錠ができます。

知識

- ・ 自車のインテリジェントキーが車内にあ
るときは、キー封じ込み防止のため、リ
クエストスイッチによるドアの施錠はで
きません。
- ・ 施錠したいときは、以下のことを行っ
てください。
- ＊ 車内にあるインテリジェントキーを取
り出し、リクエストスイッチを押す。
- ＊ リモートコントロールエントリー機能
(○P.37) 又はメカニカルキー機能
(○P.38) で施錠する。

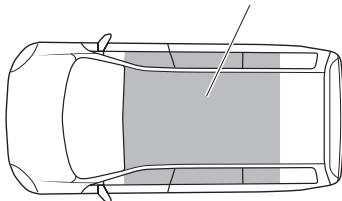


ESE0216Z

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。(ラゲッ
ジルーム内は除きます。)

作動範囲 (車内)



ESF0120Z

アドバイス

- ・ インテリジェントキーの電池が消耗して
いるときや、強い電波、ノイズのある場
所では、作動範囲が狭くなったり、作動
しないことがあります。

知識

- ・ ラゲッジルーム内は作動範囲ではありま
せんが、エンジンの始動が可能になるこ
ともあります。
- ・ 車内でもインストルメントパネル上、グ
ローブボックス内、ドアポケット内、ト
ノボード上などにインテリジェントキー
があるときは、エンジンの始動ができな
いことがあります。
- ・ 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎ
た場合は、エンジンの始動が可能になる
ことがあります。

リモートコントロールエントリー機能

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

■使いかた

- ・ 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- ・ リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



施錠スイッチ

解錠スイッチ

ECF0090Z

スイッチ	作 動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

知識

- ・ ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.35）
- ・ 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
 - * いずれかのドアが半ドアになっていないか。
 - * ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

- ・ 次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
 - * イグニッションノブが押し込まれているとき。（Acc、ONなどの位置にあるとき）
 - * メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれているとき。
 - * ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
 - * 車から離れすぎているとき。
 - * インテリジェントキーの電池が切れているとき。

🚗 アドバイス

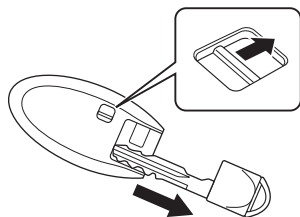
- ・ 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときにドアの施錠・解錠、エンジンの始動ができます。また、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

- ・インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ESE0219Z

- *元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。



注意

- ・インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー (盗難防止装置)

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、キーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

- ・エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティインジケータ(⓪P.86)が点滅します。

🚗 アドバイス

- ・イグニッションノブをONにしたときセキュリティインジケータが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。
- ・次のような場合、キーからの信号を車両が正確に受信できず、エンジンの始動ができない場合があります。
 - *キーグリップが金属製のものと接触しているとき。
 - *キーが他車のイモビライザーシステム用のキー(送信機内蔵のもの)と接触しているとき。
 - *自車のキーどうしが接触しているとき。



知識

- ・キーに登録された信号は、キーごとに異なります。
- ・エンジンが始動できない場合は、一度イグニッションノブを(OFF)にして、5秒以上経過してから再始動してください。
- ・上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

ドアについて

⚠ 警告

- ・ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- ・走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

📖 知識

- ・ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

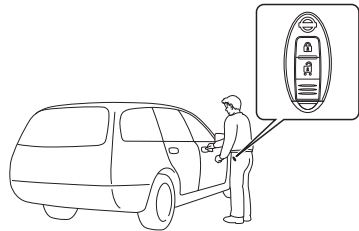
キー連動室内照明システム

- ・運転席ドアを解錠すると、室内照明（P.161）が約15秒間点灯します。

前席・後席ドア

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ESE0205Z

- ・インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- ・施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ESE0796Z

📖 知識

- ・インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ・ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.35）が作動します。

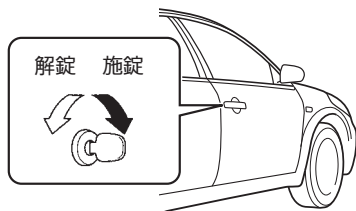
作動しないとき

- ・次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠・解錠ができません。
 - * イグニッションノブが押し込まれているとき。(Acc、ONなどの位置にあるとき。)
 - * メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれているとき。
 - * ドアが完全に閉まっていない(半ドア)とき。
 - * インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内にないとき。(P.35)
 - * 携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。(解錠のみできます。)
 - * インテリジェントキーの電池が切れているとき。(P.34)

■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- ・運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠・解錠します。



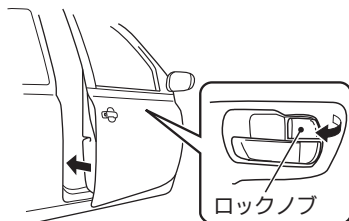
TSH0072Z

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- ・車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.37

■キーを使わない施錠

- ・車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



ESG0982Z

🚗 アドバイス

- ・インテリジェントキー封じ込み防止のため、インテリジェントキーを携帯していることを確認してから施錠してください。

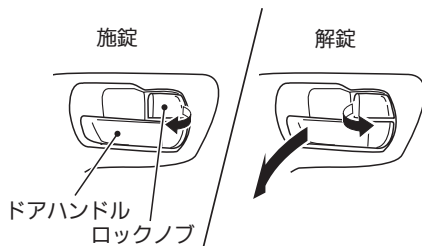
🔑キー封じ込み防止機能…P.46

📖 知識

- ・運転席ドアが開いていて、イグニッションノブにキーが差し込まれているとき、及びイグニッションノブがLOCK以外にあるときは、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

■ロックノブによる施錠・解錠

- ・車内のロックノブの前側を押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- ・運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。(イグニッションノブLOCK時とキー未挿入時のみ)



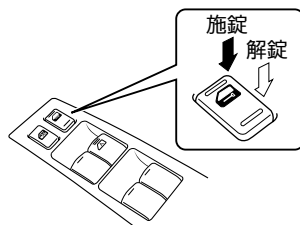
ESG0993Z

📖 知識

- ・運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ・運転席のドアロックスイッチで、全ドアの施錠・解錠ができます。



ECE0018Z

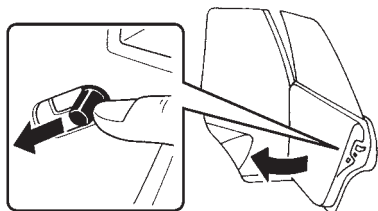
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

- ・お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- ・左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



ESF0676Z

- * ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

- ・ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

知識

- ・車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

警告

- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

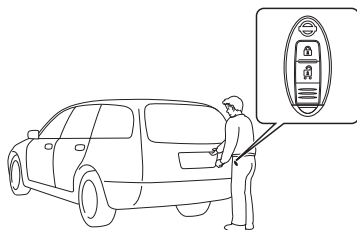
注意

- ・バックドアは必ず全開してください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- ・風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- ・バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

施錠・解錠のしかた

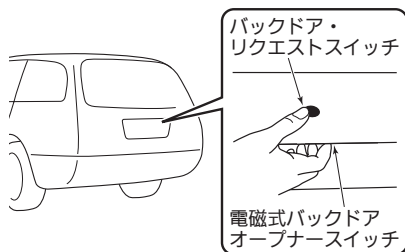
■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ESE0207Z

- ・インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でバックドア・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- ・施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ESE1367Z

知識

- ・解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押すとバックドアが開きます。
- ・施錠するときはバックドアを閉めてからバックドア・リクエストスイッチを押します。
- ・施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（○P.35）が作動します。

作動しないとき

- ・次のような場合、インテリジェントキー機能によるバックドアの施錠・解錠ができません。
 - * イグニッションノブが押し込まれているとき。（Acc、ONなどの位置にあるとき。）
 - * メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれているとき。
 - * ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
 - * インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内にないとき。（○P.35）
 - * 携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にいるとき。（解錠のみできます。）
 - * インテリジェントキーの電池が切れているとき。（○P.34）

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

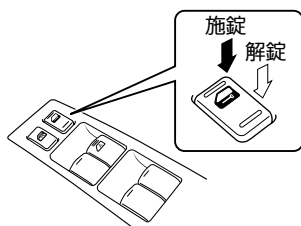
- ・車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
- リモートコントロールエントリー機能について…P.37

■ロックノブによる施錠・解錠

- ・運転席のロックノブ（●P.41）で施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。（イグニッションノブLOCK時とキー未挿入時のみ）

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- ・運転席のドアロックスイッチでバックドアの施錠・解錠ができます。

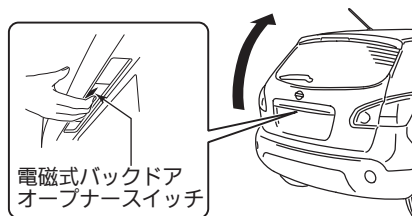


ECE0018Z

開閉のしかた

■開けかた

- ・解錠後、電磁式バックドアオープナースイッチを押してバックドアを持ち上げます。



ESG1053Z

■閉めかた

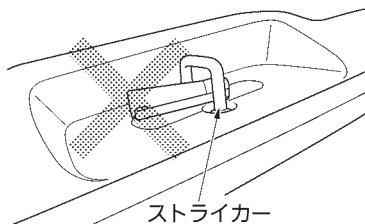
- ・バックドアを降ろし、確実にロックするまで押しつけます。

⚠ 注意

- ・バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- ・バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

🚗 アドバイス

- ・バックドアを閉めるときは、ストライカーに異物をかみ込まないようにしてください。ストライカーやバックドアのロックが破損し、バックドアが閉まらなくなるおそれがあります。

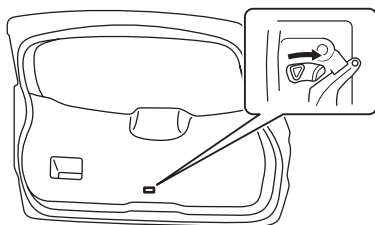


ESF0147Z

■バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりなどにより、電磁式バックドアオープンスイッチでバックドアを開けられなくなったときは、次の操作をしてください。

- ①後席シートの背もたれを倒します。
●背もたれの倒しかた…P.59
- ②バックドア車内側にある穴にお手持ちのマイナスドライバーなどを差し込みます。
・ トノボード (●P.167) を外すと操作しやすくなります。
- ③差し込んだマイナスドライバーでレバーを矢印の方向に動かし、解錠します。



ZIC0669

- ④バックドアを持ち上げます。

🚗 アドバイス

- ・操作後はなるべく早く日産販売会社で点検を受けてください。

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- ・ 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
 - * インストルメントパネル上
 - * グローブボックス内
 - * ドアポケット内
 - * スペアタイヤ付近
 - * トノボード上
 - * 金属製のバッグの中
 - * 金属製のものの近く
- ・ 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- ・ インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

- ・ インテリジェントキーが車内にあるとき

⇒ 運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

- ・ ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
⇒ 全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。



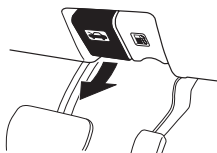
知識

- ・ 車外警報ブザーは約3秒後に停止します。

エンジンフード

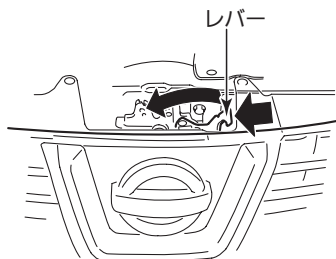
■開けかた

- ①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



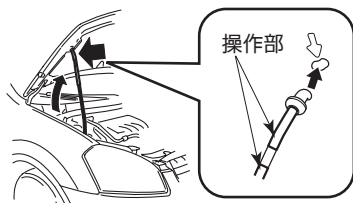
ESG0939Z

- ②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に押しながらエンジンフードを持ち上げます。



ESG0940Z

- ③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンフードの穴に確実に差し込みます。



ESG0941Z

⚠ 注意

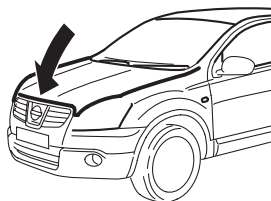
- ・風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ・ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- ・エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- ・エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ・エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

■閉めかた

- ① エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。
- ② エンジンフードをゆっくり降ろし、先端を押しつけ、確実にロックします。



ESG0994Z

⚠ 警告

- ・走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウィンドー

イグニッションノブがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- ・走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- ・お子さまを乗せているときは、パワーウィンドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

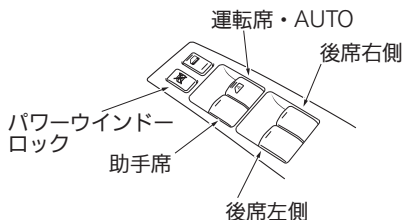
- ・運転席のパワーウィンドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- ・運転席の窓ガラスはイグニッションノブをAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ESG0983Z

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ESG0984Z

*イラストは、助手席スイッチです。

■開閉のしかた

- ・スイッチを押している間、開きます。
- ・スイッチを引き上げている間、閉まります。

■運転席ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- ・スイッチを強く押すと全開します。
- ・スイッチを強く引き上げると全閉します。
- ・途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

- ・運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。
- ・環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

⚠ 注意

- ・窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

🚗 アドバイス

- ・故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウィンドーのロックのしかた

- ・パワーウィンドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。
- ・スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作 動
ON 	ロックされます。
OFF 	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行くと、運転席窓ガラスの自動閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。

以下の操作を行い、初期設定してください。

- ①イグニッションノブをONにします。
- ②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）
- ③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続けます。
窓ガラスが全閉してから約3秒後に手を離します。
- ④正常に作動することを確認します。
・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

警告

- ・燃料補給時は、以下のことを必ず守ってください。
 - * エンジンを止める。
 - * 車のドアや窓を閉める。
 - * タバコなどの火気を近づけない。
 - * 気化した燃料を吸わない。
- ・補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- ・補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- ・キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口より吹き返すおそれがあります。
- ・給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- ・給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ・ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

- ・燃料タンクの容量は、約65ℓです。

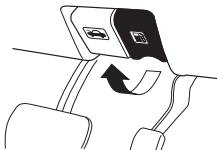
エンジン型式	使用燃料
MR20DE	無鉛レギュラー ガソリン

🚗 アドバイス

- ・指定以外の燃料は補給しないでください。

■開けかた

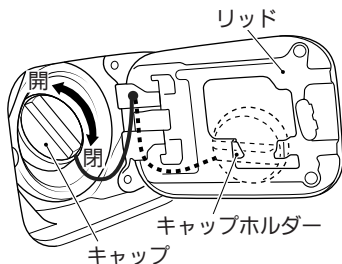
- ①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ESG0946Z

- ②キャップを左にゆっくり回して開けます。

- ・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



ESE0025Z

■閉めかた

- ①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
- ②リッドを押し付けてロックします。

⚠ 警告

- ・キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- ・日産純正品以外のフューエルキャップは使用しないでください。

スタイリッシュガラスルーフ*

⚠ 警告

- ・走行中は、サンシェード収納口に頭や顔を近づけないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・サンシェードを開閉するときは手などを挟まないよう注意してください。また、お子さまには操作させないでください。重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・ガラスルーフの上に物を置いたり、落としたりしないでください。ガラスが破損するおそれがあります。

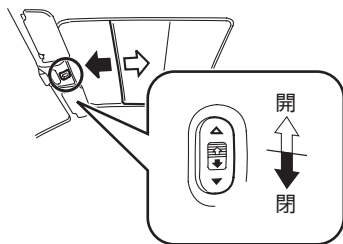
🚗 アドバイス

- ・サンシェード収納口に手を掛けてぶら下がったり、重いものを掛けしないでください。変形や破損の原因になります。
- ・長時間駐車するときはサンシェードを閉めてください。炎天下でサンシェードを開けたままにすると車内が高温になります。

イグニッションノブがONのとき、サンシェードの開閉ができます。

■開閉のしかた

- ・スイッチの開側△を一瞬押すと自動で全開します。
- ・スイッチの閉側▼を一瞬押すと自動で全閉します。
- ・自動で開閉中に途中で止めたいときは、スイッチの開側△又は閉側▼を軽く押します。
- ・手動で開閉したいときは、スイッチの開側△又は閉側▼を押し続け、止めたいところで手を離します。



ESG0938Z

■挟み込み防止機構

自動でサンシェードを閉めるときに、車体とサンシェードの間に異物の挟み込みを感知すると、サンシェードが停止し、自動で開き始めます。

⚠ 注意

- ・サンシェードを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないように注意してください。

■正常に作動しないとき

- ・サンシェードが正常に作動しないときは、以下の操作を行い初期設定し直してください。

- ①スイッチの閉側▼を押し続け、全閉します。
- ②一旦スイッチから手を離します。
- ③再度スイッチの閉側▼を約30秒間押し続けます。(さらに閉方向に作動して止まります。)
- ④スイッチから手を離し、スイッチの閉側▼を約10秒間押し続けます。(約3秒後に自動的に全開、全閉します。)
- ⑤正常に作動することを確認します。

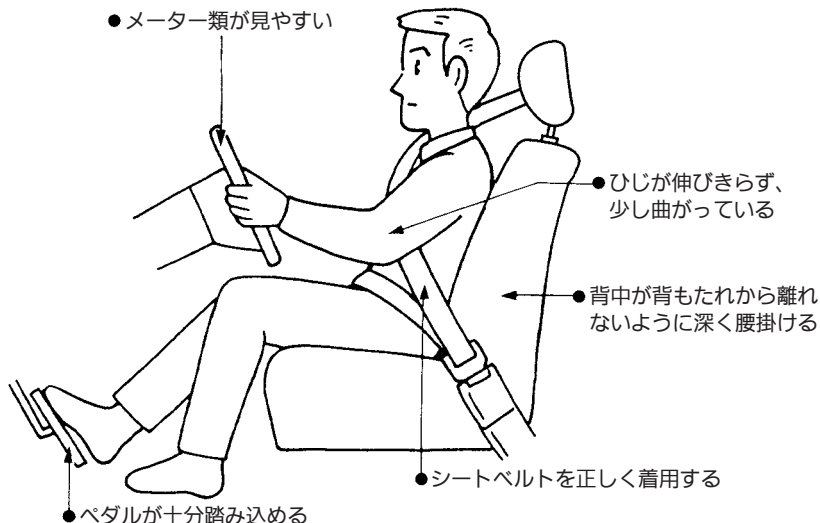
🚗 アドバイス

- ・上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

警告

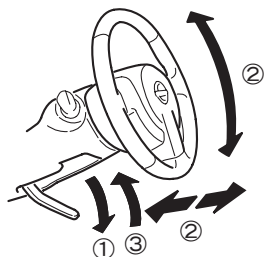
- ・ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- ・調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

注意

- ・調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- ・背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- ・背もたれと背中の中にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

- ①レバーを押し下げます。
- ②ハンドルを前後・上下に動かし、適切な位置で止めます。
- ③レバーを引き上げ固定します。

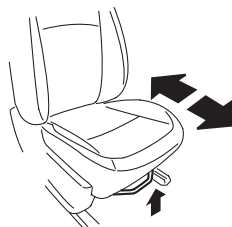


ESG0948Z

前席シート

前後位置調節（スライド）

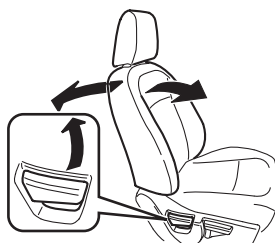
- ①レバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
- ②レバーから手を離したところで固定します。



ESG0927Z

背もたれの角度調節（リクライニング）

- ①レバーを引いたまま、背もたれを傾けます。
- ②レバーから手を離したところで固定します。

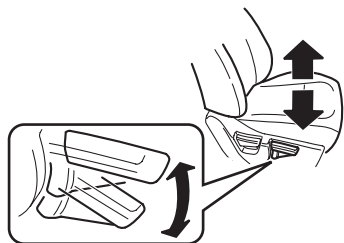


ESG0928Z

シートの上下調節(リフター)

運転席シートの高さを調節できます。

- ・レバーを引き上げると高くなります。
- ・レバーを押し下げると低くなります。



ESG0929Z



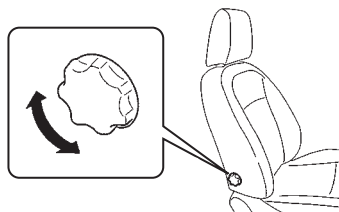
知識

- ・レバーを繰り返して操作して調節します。

腰部の張り出し量の調節 (ランバーサポート)*

運転席シートの腰部張り出し量を調節できます。

- ・ダイヤルを回して調節します。



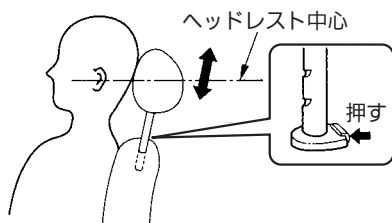
ZIC0076

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- ・上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- ・下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

■脱着のしかた

- ・取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- ・取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。
- ・天井にぶつかって取り外せない場合は、前席シートの前後位置やシート背もたれの角度を調節してから取り外してください。

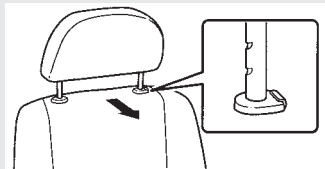


警告

- ・ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。



TCA0491Z

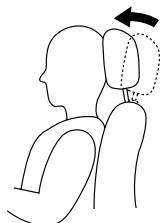
- ・取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。

ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。

いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

⚠ 注意

- ・ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けしないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

📖 知識

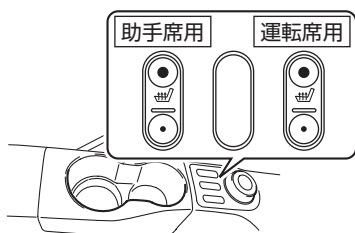
- ・アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- ・アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

前席ヒーターシート★

イグニッションノブがONのとき使えます。

前席シートを温めます。

- ・スイッチの●側（車両前方側）、又は●側（車両後方側）を押します。（スイッチの表示灯が点灯）



ZIC0226

スイッチ位置	働 き
●	早く温めたいとき。
●	保温したいとき。

- ・止めるときは、スイッチを中立位置にします。（スイッチの表示灯が消灯）

⚠ 注意

- ・長時間の連続使用は低温やけどの原因となります。特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方、眠気をもよおす薬を服用された方、深酒や疲労の激しい方は注意して使ってください。
- ・シートに毛皮や座布団を載せたり、日産純正以外のシートカバーを使わないでください。過熱するおそれがあります。
- ・固くて重い物や突起がある物をシートに載せたり、ピンや針などの鋭い物でシートをつきさしたりしないでください。
- ・シートを清掃するときは、シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤を使用しないでください。
- ・水などをこぼしたときは、乾いた布ですぐにふき取ってください。

🚗 アドバイス

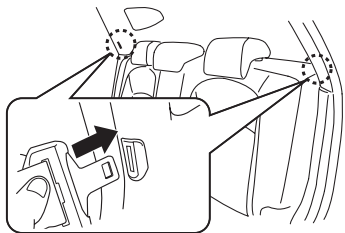
- ・バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけた状態で使ってください。また、アイドリング状態での連続使用は避けてください。

後席シート

背もたれの倒しかた

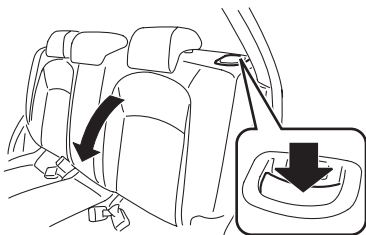
後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。

- ①ヘッドレストを格納します。
- ②後席シートベルトのタングを格納します。



ESG1055Z

- ③背もたれの左右にあるレバーを引きながら、前方に倒します。



ESG0930Z

*元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

⚠ 警告

- ・ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・前席の背もたれに当たりシートが倒れないときは、前席シートの位置を前方に移動するか、後席シートのヘッドレストを調節してください。
- ・シートを元に戻したとき、レバーの赤い部分が見える場合は、シートが正しくロックされていません。その場合はレバーを引いてロックを解除し、もう一度背もたれをロックさせてください。

リヤセンターアームレスト★

前に倒して使います。



ESG0972Z

ヘッドレストの使いかた

ヘッドレストは、格納位置からロックする位置まで上げた状態で使います。

⚠ 注意

・ヘッドレストはロック位置まで上げ、確実に固定されていることを確認してから使用してください。格納状態では機能が十分に発揮できません。

・ヘッドレストの脱着は、前席シートと同じです。

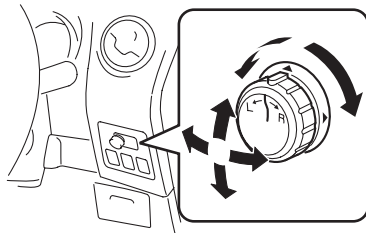
🔍 ヘッドレストの脱着のしかた…
P.56

ドアミラー

イグニッションノブがAcc又はONのとき操作できます。

■角度調節のしかた

- ① 調節するドアミラー側にスイッチを回します。
(左側はL、右側はR)
- ② スイッチを動かして、鏡面角度を調節します。



ESG0955Z

⚠ 警告

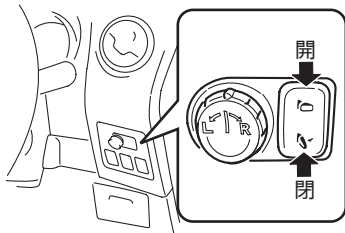
・鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

・ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

- ・スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- ・スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



ESG0956Z

⚠ 注意

- ・ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ・ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- ・手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

🚗 アドバイス

- ・スイッチ操作を連続して行くと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- ・手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、イグニッションノブをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- ・スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、イグニッションノブをAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

📖 知識

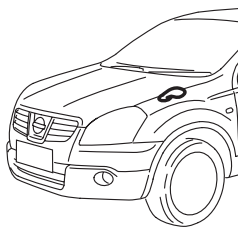
ヒーター付ドアミラー

- ・イグニッションノブがONのときにリヤウインドーデフォグガースイッチ (P.126) を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

サイドアンダーミラー

＊ナビゲーションシステム付車には付きません。

発進時、車両の左側すぐ下の状況を確認するために使います。



ESG1007Z

⚠ 注意

- ・発進時には安全のためサイドアンダーミラーによる周囲の確認と合わせて直接目視確認してください。
- ・サイドアンダーミラーは車の近くを確認するため、角度が下向きにセットされています。進行中後方を見るときはドアミラーで確認してください。

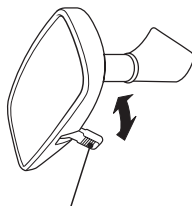
🚗 アドバイス

- ・サイドアンダーミラーは固定式です。破損するおそれがありますので無理に動かさないでください。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ・ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に高さと角度を調節します。
- ・後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



切り替えレバー

ESG0764Z

⚠ 警告

- ・ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なおそれのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。インテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠、エンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- ・ 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- ・ シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- ・ 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z



警告

- ・ 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
 - * 運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
 - * ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
 - * ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
 - * 腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
 - * 肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
 - * シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次

警告

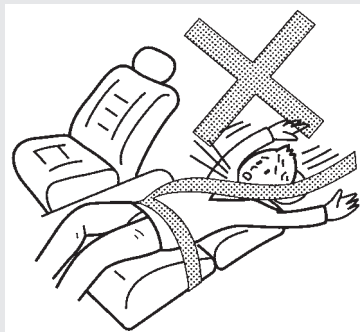
走行する前に

走行するとき

室内
装備
の
い
か
たつ
車
と
の
あ
い
か
た
な万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

！ 警告

- ・ シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- ・ バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。

- ・ お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- ・ シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
 ○チャイルドシート…P.69
- ・ 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

**警告**

- ・ シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

**知識**

- ・ 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.91）や警報（P.113）が作動します。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装
い
かた
た
のつ車と
きあの
い上
か手
たな万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

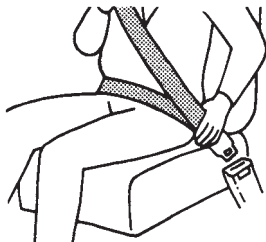
前席、後席左右、後席中央に付いています。

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

- ① タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。

- ・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。

- ② ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



TCA0043Z

- ③ ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。
- ・後席左右席はバックルのベルトが短い方に、後席中央席はバックルのベルトが長い方に差し込んでください。



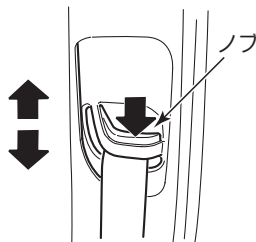
TCA0044Z

⚠ 注意

- ・後席シートベルトのバックルは、左右席用と中央席用を間違えないようにしてください。バックルのベルトが長い方が中央席用です。

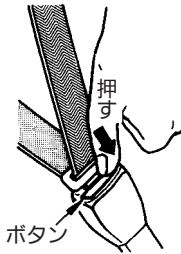
- ④ 前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。

- ・ノブを押しながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
- ・手を離れたあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



ESG0932Z

- ・外すときは、バックルのボタンを押す、タングを持ってゆっくり戻します。



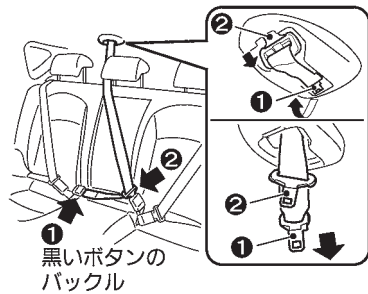
TCA0045Z

**警告**

- ・肩ベルトは確実に肩に掛かるように、アンカー位置を調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、アンカーが固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

後席中央ELR（緊急固定）付3点式シートベルト

- ①天井部にある格納部からタングを外します。
- ②タングをゆっくり引き出して、タング①、タング②の順にバックルに差し込みます。
 - ・タング①は黒いボタンのバックルに差し込みます。
 - ・タング②は、赤いボタンのバックルのうち、バックルのベルトが長い方に差し込みます。



ESG0931Z

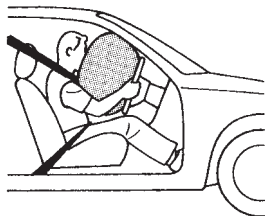
- ・元に戻すときは、逆の手順で操作します。

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

・衝撃の強さなどによっては、運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動する場合と、プリテンショナーのみ作動する場合があります。

○SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.78



TCA0050Z

警告

・使用法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意

・イグニッションノブON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラップアウタープリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。

警告

・プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

注意

・廃車にするとときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

・プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
・プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。

チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

⚠ 注意

- ・ お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- ・ 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

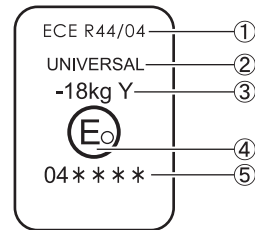
📖 知識

- ・ この車はECE R44*の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

ECE R44認可マークについて

ECE R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずECE R44の基準に適合したチャイルドシートをお使いください。



ZIC0388

- ①法規番号
- ②チャイルドシートのカテゴリー
(UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。)
- ③対象となるお子さまの体重範囲
- ④当該装置を認可した国番号
- ⑤当該装置認可番号

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

使室内
装備
の
い
か
た

つ車
き
あ
の
い
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

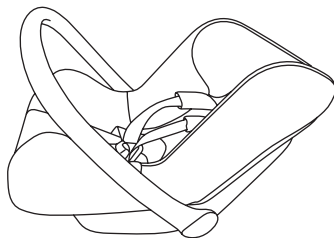
ECE R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0 ⁺	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

チャイルドシートの種類（例）

■乳児用チャイルドシート

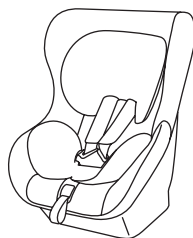
- ・ ECE R44基準のグループ0、0⁺に相当します。



ZIC0381

■チャイルドシート

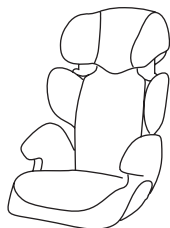
- ・ ECE R44基準のグループ0⁺、Ⅰに相当します。



ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

- ・ ECE R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



ZIC0383

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置		
	前席（助手席）	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	×	×
0 ⁺ （13kgまで）	×	L	L
I（9～18kg）	L	L	L
II（15～25kg）	L	L	L
III（22～36kg）	L	L	L

凡例

L：以下の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。

×：チャイルドシートを取り付けることはできません。

■日産純正チャイルドシート

質量グループ	取り付け向き	商品名	
0（10kgまで）	－	－	
0 ⁺ （13kgまで）	後向き	チャイルドセーフティシート （E4 04443812）	ISO FIX対応チャイルドセーフティシート （E4 04443716）
I（9～18kg）	前向き	ジュニアセーフティシート （E4 04443515）	
II（15～25kg）	前向き		
III（22～36kg）	前向き		



注意

・表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
装備の
かたつ車
きと
あの上
い手
かた
な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置	
			後席左右	後席中央
キャリアコット	F	ISO/L1	×	—
	G	ISO/L2	×	—
0 (10kgまで)	E	ISO/R1	×	—
0 ⁺ (13kgまで)	E	ISO/R1	IL	—
	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
I (9～18kg)	D	ISO/R2	×	—
	C	ISO/R3	×	—
	B	ISO/F2	IUF	—
	B1	ISO/F2X	IUF	—
	A	ISO/F3	IUF	—
II (15～25kg)	—	(1)	×	—
III (22～36kg)	—	(1)	×	—

凡例

IUF : この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

IL : この質量グループでの使用を認可された、以下の表に記載されている「日産純正ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。

×

(1) : サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

■日産純正ISO FIX対応チャイルドシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0 ⁺ (13kgまで)	E	ISO/ R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用

⚠ 注意

- ・日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ・ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にECE R44の基準に適合していることを確認してください。適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート 固定専用アンカーについて

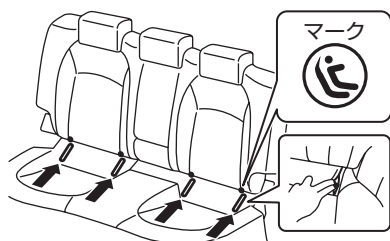
後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

⚠ 注意

- ・ISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるときは、ヘッドレストをロックする位置にしてください。

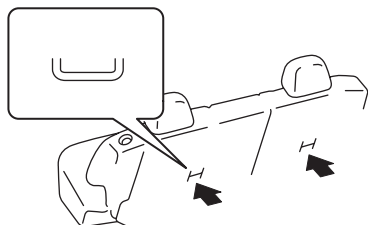
■アンカーの場所

- ・ISO FIX対応チャイルドシート用口アンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0672

- ・テザーアンカーは、後席背もたれの後ろ側にあります。



ZIC0546

- ・取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

⚠ 警告

- ・チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- ・チャイルドシートを取り付けるときにトノボードと干渉していないことを必ず確認し、干渉する場合はトノボードを取り外してください。衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
○トノボード…P.167
- ・チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

📖 知識

- ・シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

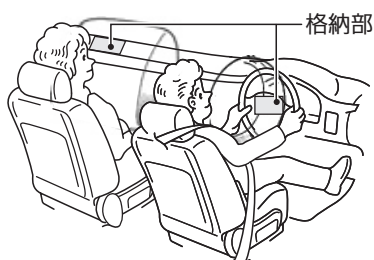
*SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

- ・イグニッションノブがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- ・運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。
- ・助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

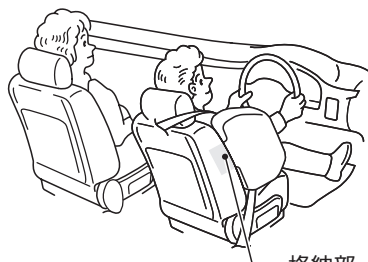


ESG0449Z

■運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSサイドエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に胸部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- ・SRSサイドエアバッグは、シート背もたれ側面（外側）に格納されています。助手席は乗員がいなくても作動します。



ESG0450Z

■SRSカーテンエアバッグシステム

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

- ・SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



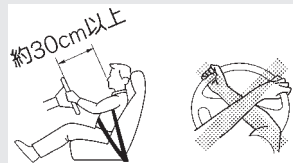
ESG0451Z

警告

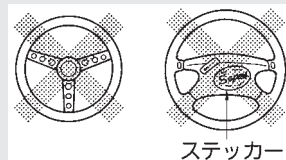
- ・ SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- ・ 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - * ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
 - * SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
 - * 電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
 - * エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

運転席SRSエアバッグシステム

- ・ 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
 - * ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
 - * 不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
 - * 前面ガラスにアクセサリなどを付けないでください。



TCG0030Z



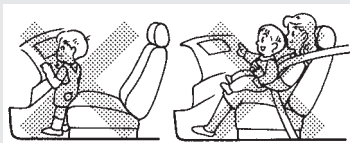
TCG0031Z

！ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

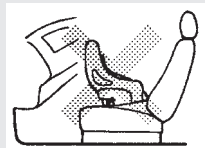
・必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

* インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。



TCG0032Z

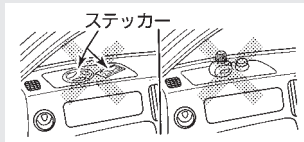
* チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。



TSG0038Z

○チャイルドシート…P.69

* チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いなどは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。



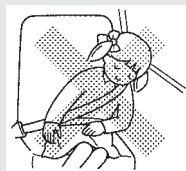
ESG0699Z

* インストルメントパネル上面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリや芳香剤などを置かないでください。

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム及びSRSカーテンエアバッグシステム

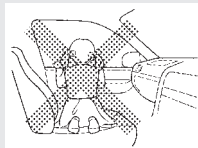
・必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

* ドアにもたれるなど、前席シート背もたれ側面（外側）のSRSサイドエアバッグ格納部及びSRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したり、前席シートの背もたれを抱えたりしないように注意してください。



TSG0065Z

* 前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。



TSG0066Z

 警告

- ＊前席シートのSRSサイドエアバッグ格納部付近に傘やカバンなどを置かないでください。また、センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリやハンガーなどを取り付けないでください。
- ＊シートカバーは前席シート背もたれ側面を覆わないものをお使いください。日産純正シートカバーをおすすめします。

 注意

- ・イグニッションノブをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- ・SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- ・SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- ・SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがあります。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることもあります。
- ・廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

 アドバイス

- ・SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

 知識

- ・助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- ・運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

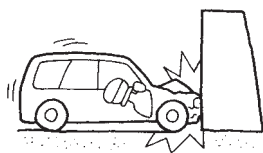
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

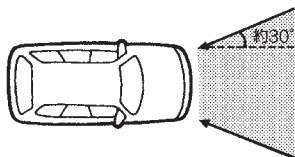
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- ・ 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき
- ・ 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0053Z



TCG0054Z

次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。
(車両の損傷は少なくとも乗員への衝撃は強いとき)

- ・ 高速で縁石などに衝突したとき
- ・ 深い穴や溝に落ち込んだとき
- ・ ジャンプして地面にぶつけたとき



TCG0055Z



TCG0056Z

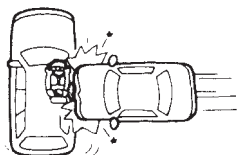


TCG0057Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、 SRSカーテンエアバッグシステム

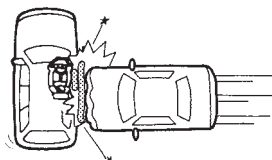
次のような衝撃が強いときに作動します。

- ・ 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSサイドエアバッグシステム〉

TCG0058Z



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。

衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

・停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



TCG0060Z

・衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



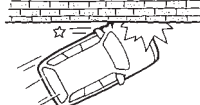
TCG0061Z

・トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCG0062Z

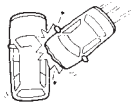
・斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCG0063Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

・側面に斜め方向から衝突されたとき



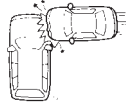
TCG0064Z

・側面にバイクが真横から衝突したとき



TCG0065Z

・エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



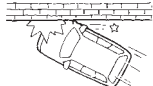
TCG0066Z

・横転、転覆したとき



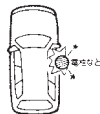
TCG0067Z

・斜め前方から衝突したとき



TCG0068Z

・電柱などに衝突したとき



TCG0069Z

■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

・横方向や後ろから衝突されたとき



TCG0070Z

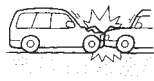
・横転、転覆したとき



TCG0071Z

運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステム、SRSカーテンエアバッグシステム

・停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCG0072Z

・後ろから衝突されたとき



TCG0073Z

走行するとき

3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた	82
メーター	82
表示灯	84
警告灯	87
イルミネーションコントロール	96
車両情報ディスプレイ	97
警報装置	112
インテリジェントキー機能の警報及び警告について	114
●スイッチの使いかた	118
ライトスイッチ	118
方向指示器スイッチ	122
非常点滅表示灯スイッチ	122
ヘッドランプレベライザースイッチ	123
ワイパー・ウオッシャースイッチ	124
リヤウインドーデフォッガースイッチ	126
ホーンスイッチ	126
●運転のしかた	127
イグニッションノブ	127
パーキングブレーキ	128
セレクトレバーの使いかた	129
エンジンのかけかた	132
オートマチック車の運転のしかた	135
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）	138
4WD（4輪駆動）車の扱いかた	140
ALL MODE 4×4	143
ECOモード	146
ABS	148

目次

警告

走行する前に

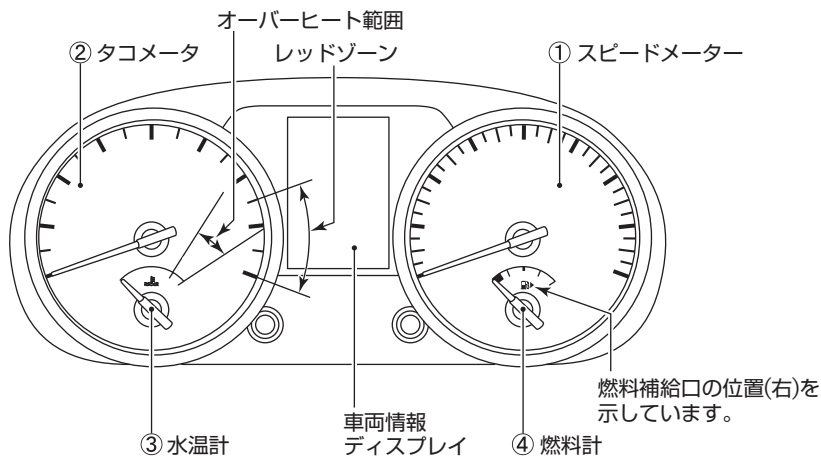
走行するとき

室内装備の
使いかた車と
あいつ
の上手な
かた万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0650



知識

・イグニッションノブをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。



注意

・レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③水温計

イグニッションノブがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。



警告

- ・オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。

○オーバーヒートしたときは…P.193

④燃料計

イグニッションノブがONのとき、燃料の残量を表示します。

- ・燃料タンクの容量は約65ℓです。

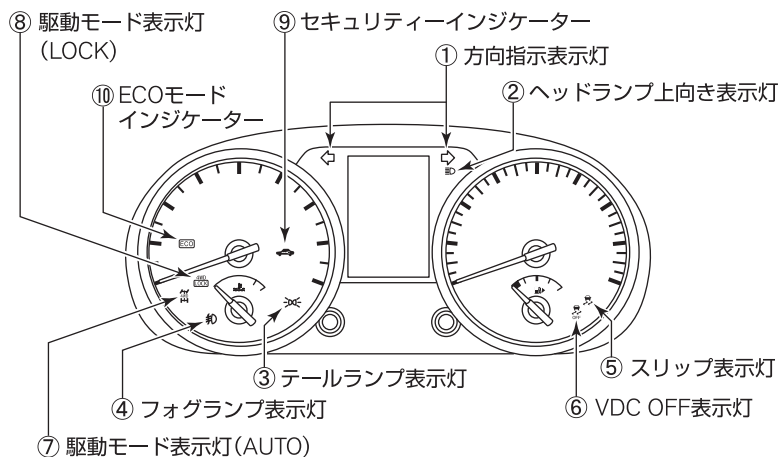


知識

- ・坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0807

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

・方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。

●電球（バルブ）を交換するときは…P.198

●方向指示器スイッチ…P.122

●非常点滅表示灯スイッチ…P.122

②ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

●ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.121

③テールランプ表示灯



TCG0009Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

●ライトの点灯・消灯…P.118

④フォグランプ表示灯



ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

●フォグランプの点灯・消灯…P.121

⑤スリップ表示灯★



ESH0408Z

VDC作動中に点滅します。

●VDC…P.138

⑥VDC OFF表示灯★



ZPA0492

イグニッションノブがONのとき、VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

●VDC…P.138

⑦駆動モード表示灯 (AUTO) ★



TSH0089Z

イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

・エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ(●P.143)をAUTOに切り替えると点灯します。

⑧駆動モード表示灯（LOCK）★



TSH0090Z

イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- ・エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ（○P.143）をLOCKに切り替えると駆動モード表示灯（AUTO）と合わせて点灯します。

⑨セキュリティインジケータ



TSC1941Z

イグニッションノブがON以外のときに点滅します。

 アドバイス

- ・イグニッションノブをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.38

⑩ECOモードインジケータ



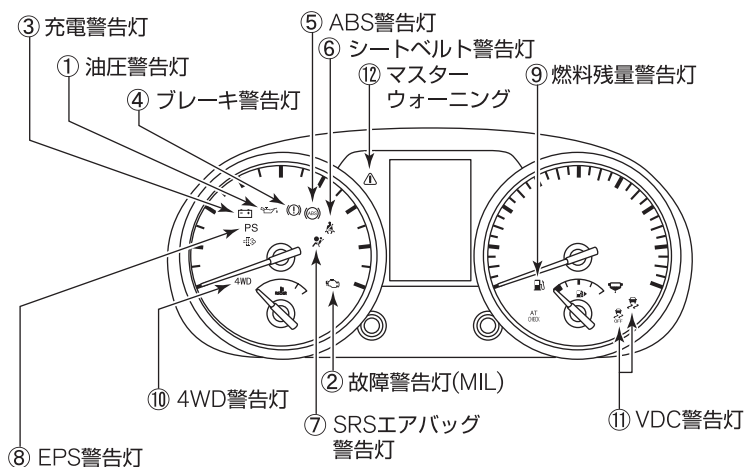
ZPA0493

- ・ECOモードスイッチをONにすると点灯します。

- ECOモード…P.146

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0808

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手な
扱い方万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

①油圧警告灯



TCA0097Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

 注意

- ・点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯 (MIL)



TCA0098Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- ・点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

→ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

 注意

- ・点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・イグニッションノブがONで、次のような場合に点灯します。
* パーキングブレーキをかけたとき。

→ 処置

- ・走行中はパーキングブレーキを解除してください。

 注意

- ・パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（OP.113）が鳴ります。

- ・ブレーキ液が不足しているとき。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

➡ 処置

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効が悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- ・ABSの電子制御システムに異常があるとき。
(パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。)

➡ 処置

- ・エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤ABS警告灯



TSA1106Z

イグニッションノブをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- ・イグニッションノブがONのとき、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・イグニッションノブをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

🚗 アドバイス

- ・点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

🔍ABS…P.148

⑥シートベルト警告灯



TCH0012Z

イグニッションノブがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときはシートベルトを着用してください。



警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



知識

- ・点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.113)が鳴ります。

⑦SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

イグニッションノブをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- ・イグニッションノブがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

➡ 処置

- ・イグニッションノブをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。



警告

- ・イグニッションノブONで点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

○SRSエアバッグ…P.74

○前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.68

⑧EPS（電動パワーステアリング） 警告灯

PS

TSA2076Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- ・停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの動きを制限します。
そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
- ・電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

知識

- ・点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- ・すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくる場合がありますが、異常ではありません。

⑨燃料残量警告灯



TCA0101Z

イグニッションノブがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➡ 処置

- ・点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- ・燃料の残量が約11ℓ以下で点灯します。なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
- ・車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

⑩4WD警告灯★

4WD

ESA1276Z

イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- ・エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。
- ・AUTO又はLOCKモードで走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。
- ・前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

➡ 処置

・点灯したとき

4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

・点滅したとき

速い点滅をしたとき
(約1秒間に2回)

すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WDモードになっています。しばらくして点滅しなくなると、AUTOモードに復帰し、走行できます。

遅い点滅をしたとき

(約2秒間に1回)

駆動モード切り替えスイッチを2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

⑩駆動モード切り替えスイッチ…
P.143

 注意

- ・4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気をつけてください。

 アドバイス

- ・走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- ・消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

 知識

- ・4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

⑪VDC警告灯★



ZPA0721

イグニッションノブをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- ・エンジン回転中、VDCの電子制御システムに異常があると、VDC OFF表示灯（P.85）とスリップ表示灯（P.85）が同時に点灯します。

 処置

- ・点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 アドバイス

- ・点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 VDC…P.138

⑫ マスターウォーニング



ESG0221Z

- ・ 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- ・ 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。



知識

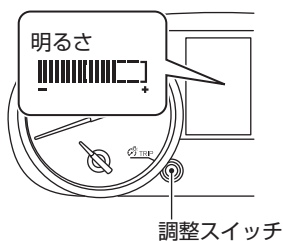
- ・ 警告された要因が処置されると消灯します。
 - ・ 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。
- 車両情報ディスプレイ（警告）…P.97

イルミネーションコントロール

メーター照明の明るさを調節します。

イグニッションノブがONでライトが点灯しているときに調節できます。

- ・調整スイッチを回して調節します。車両情報ディスプレイに明るさ調節表示が表示されます。
- ・右へ回すと明るくなります。
- ・左へ回すと暗くなります。



ZPA0653



知識

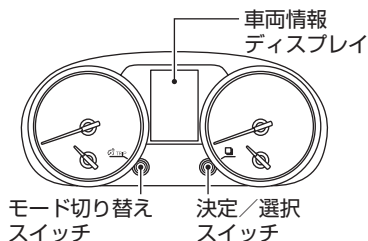
- ・バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。バッテリーを接続後、調節し直してください。

車両情報ディスプレイ

イグニッションノブがONのときに表示します。

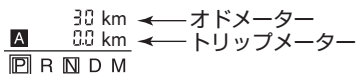
知識

- ・イグニッションノブをOFF後、約30秒間は車両情報ディスプレイが表示され続けますが、故障ではありません。



ZPA0654

■オドメーター・トリップメーター



ZPA0740

オドメーター（積算距離計）

- ・総走行距離をkmで表示します。

トリップメーター（区間距離計）

ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

- ・モード切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- ・リセットするときは0にしたいほうを表示させ、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。

知識

- ・バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

■ポジションインジケーター



ポジションインジケーター

ZPA0741

- ・セレクトレバーのセット位置を表示します。

■外気温度計*

- ・車両情報ディスプレイの左上に外気温度を表示します。

知識

- ・外気センサー取付部の温度を表示するため、実際の外気温とは異なることがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の

つ車とあの手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

インテリジェントキー表示・警告

- ・警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

○インテリジェントキー機能の警報について…P.114

■ステアリングロック未解除表示



ハンドルを回し
イグニッション
ノブを操作下さい

ZPA0742

- ・ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➡ 処置

- ・ハンドルを軽く左右に回しながらイグニッションノブを操作してください。

📖 知識

- ・次の場合に表示が消えます。
*ステアリングロックを解除したとき。

■インテリジェントキー電池切れ表示



キー電池残量が
低下しています

ZPA0743

- ・インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- ・新しい電池に交換してください。
(○P.34)

📖 知識

- ・次の場合に表示が消えます。
*表示から約30秒経過したとき。
*イグニッションノブをON以外にしたとき。

■キー持ち出し警告



キーが みつかりません

ZPA0744

- ・イグニッションノブがAcc又はONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- ・インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- ・イグニッションノブをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- ・次の場合に表示が消えます。
* インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき

- ・インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- ・インテリジェントキーを携帯してください。

- ・携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- ・新しい電池に交換してください。
(P.34)

- ・登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- ・自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

📖 知識

- ・表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■キーシステム警告



I-Keyシステム 故障

ZPA0745

- ・ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると表示します。

➡ 処置

- ・表示したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことやイグニッションノブがLOCKから動かないことがあります。

 インテリジェントキー…P.31

■イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告



イグニッション ノブをLOCK にしてください

ZPA0746

- ・イグニッションノブをLOCKに戻し忘れたとき（イグニッションノブがAccとLOCKの間にあるとき）表示します。

➡ 処置

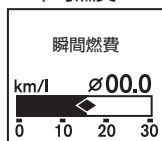
- ・表示したときは、イグニッションノブをLOCKに戻してください。

ドライブコンピューター

■表示の切り替えかた

イグニッションノブがONのとき切り替えることができます。

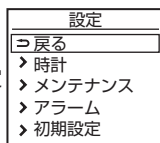
・決定／選択スイッチを押すまたは回すごとに表示が切り替わります。

① 瞬間燃費
平均燃費

⑤ 航続可能距離



⑥ 設定



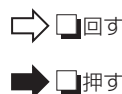
② 平均車速



③ 走行距離



④ 走行時間



ZPA0747

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車
きあの
い上か
手たな

万のとき

サービスデータ

さくいん

■表示について

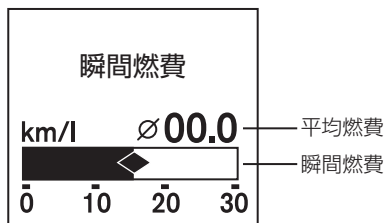


知識

- ・表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。
- ・①～④は同時にリセットすることができます。①～④いずれかの画面で決定／選択スイッチを3秒以上押すと、①～④の各項目が同時にリセットされます。このとき、トリップメーター（Q.P.97）の回も同時にリセットされます。

①瞬間燃費、平均燃費

- ・走行を開始してからの瞬間燃費、平均燃費を表示します。
- ・平均燃費をリセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。



ZPA0748



知識

- ・平均燃費は0の右側に表示されます。
- ・瞬間燃費の表示が平均燃費（◆マーク）を上回るように運転すると平均燃費が向上します。

②平均車速

- ・リセットしてから次にリセットするまでの平均車速を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。



知識

- ・バッテリー接続後やリセット後は「----」と表示します。
- ・数値は約30秒ごとに更新します。

③走行距離

- ・リセットしてから次にリセットするまでの走行距離を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。

④走行時間

- ・リセットしてから次にリセットするまでの走行時間を表示します。
- ・リセットするときは、決定／選択スイッチを1秒以上押します。

⑤航続可能距離

- ・現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- ・燃料残量警告が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- ・燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。



アドバイス

- ・数値は約30秒ごとに算出しています。



知識

- ・イグニッションノブをON状態にして給油を行うと、正常な数値が表示されません。給油はイグニッションノブをOFF又はLOCKにして行ってください。

⑥設定

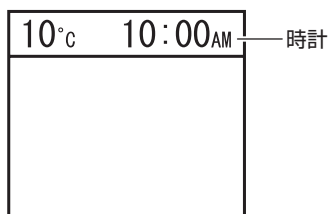


知識

- ・ 以下の場合は、設定することができません。
 - * ドアが開いているとき。
 - * 走行しているとき。
 - * インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
 - * イルミネーションコントロールレベルを操作しているとき。

時計

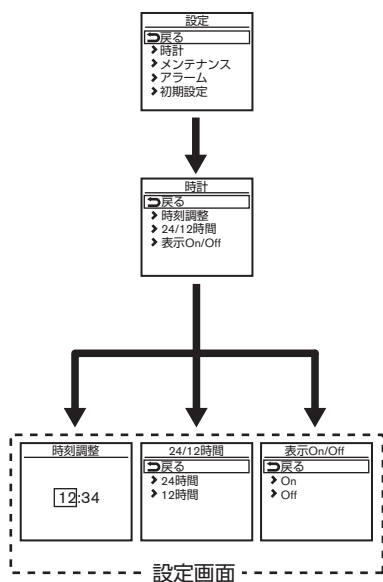
時計の表示のしかたの設定ができます。



ZPA0761

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して時計の設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



時刻の設定

- ①時刻調整の設定画面にします。
- ②決定／選択スイッチを回して“時”を調整します。
- ③決定／選択スイッチを押して“時”を決定します。
- ④決定／選択スイッチを回して“分”を調整します。
- ⑤決定／選択スイッチを押して“分”を決定します。

24／12時間表示の設定

- ・ 24／12時間の設定画面で決定／選択スイッチを回して“24時間”又は“12時間”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを押して決定します。

時計表示ON／OFFの設定

- ・ 表示On／Offの設定画面で決定／選択スイッチを回して“On”又は“Off”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを押して決定します。

メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

- ・ 設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

* オイル



オイル交換
して下さい

ZPA0752

* タイヤ

メンテナンス



タイヤ

ZPA0753

* その他の部品

メンテナンス



ユーザー

ZPA0754



知識

- ・ 「その他の部品」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。
- ・ 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装
い
か
た
の

車と
あ
い
か
手
な

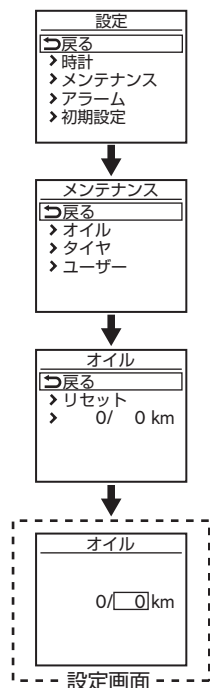
万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して各設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



ZPA0755

例：エンジンオイルの設定の場合

距離の設定

- ・ 最大30,000kmまで設定できます。
- ・ 各設定画面で決定／選択スイッチを回して距離を切り替えます。
- ・ 設定距離は500km単位で切り替わります。
- ・ 決定／選択スイッチを押して、決定します。

距離のリセット

- ・ 走行した距離をリセットできます。
- ・ 各項目画面でリセットを選択して、決定／選択スイッチを押してリセットします。

アラーム

走行時間と凍結注意の表示の設定ができます。

- ・ 走行時間
- * 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



休息して下さい

ZPA0750

- ・ 凍結注意
- * 外気温が3℃以下になったことを知らせます。



凍結注意

ZPA0749

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
あんな
上手な

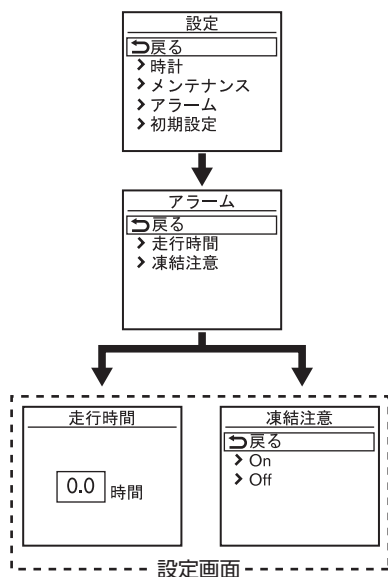
万
一
の
と
き

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して各設定画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。



走行時間の設定

- ・ 最大6時間まで設定できます。
- ・ 走行時間設定画面で決定／選択スイッチを回して時間を切り替えます。
- ・ 設定時間は0.5h（30分）単位で切り替わります。
- ・ 決定／選択スイッチを押して、決定します。

凍結注意表示の設定

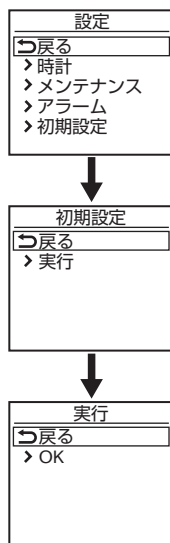
- ・ 凍結注意の設定画面で決定／選択スイッチを回して“On”又は“Off”を選択します。
 On：アラーム設定
 Off：アラーム解除

初期設定

各項目の設定を初期状態にすることができます。

〈設定のしかた〉

- ・ 決定／選択スイッチを操作して初期設定の実行画面にします。
- ・ 決定／選択スイッチを回して項目を選択し、押して決定します。

**初期設定の実行**

- ・ 初期設定の実行画面で決定／選択スイッチを回して“実行”を選択します。
- ・ 決定／選択スイッチを回して“OK”を選択し、決定／選択スイッチを押して決定します。

ZPA0763

目次

警告

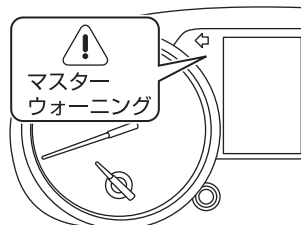
走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
上手に
あそぶ
方法万
一
の
と
きサー
ビス
デ
ー
タさ
く
い
ん

警告

- * 以下の内容を検知するとマスターウォーニング (⓪P.95) が点灯し、警告を表示します。
- * 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- * 警告の種類によっては、警告表示中に決定／選択スイッチを押すと、元の表示に戻すことができます。

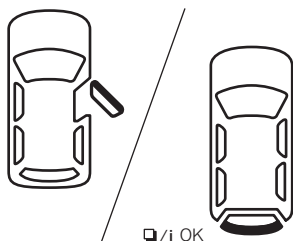


ZPA0655

知識

- ・インテリジェントキー表示・警告の表示をしているときは、表示が一部異なります。

ドア開き警告



ZPA0756

- ・全ドアが確実に閉まっていないとき、開いている箇所の位置を表示します。

➡ 処置

- ・ドアを確実に閉めてください。



注意

- ・走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全にしまっていない (半ドア) と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告



パーキング
ブレーキを
解除して下さい

ZPA0757

- ・パーキングブレーキ (⓪P.128) を戻し忘れたまま走行すると、表示します。

➡ 処置

- ・すみやかにパーキングブレーキを解除してください。



アドバイス

- ・低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

燃料残量警告

給油して下さい



ZPA0758

- ・ 燃料の残量が少なくなると表示します。

➡ 処置

- ・ 点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- ・ 燃料の残量が約11ℓ以下で点灯します。
- ・ 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告の点灯するタイミングが変わる場合があります。

キーシステム警告

I-Keyシステム
故障

ZPA0745

- ・ ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ・ 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことやイグニッションノブがLOCKから動かないことがあります。

🔑インテリジェントキー…P.31

警報装置

- 🔍インテリジェントキー機能の警報については、P.114をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- ・金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- ・金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、イグニッションノブをAcc、(OFF) 又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、キー抜き忘れ警報と異なります。

🔍ライトスイッチ…P.118

■キー抜き忘れ警報

エンジンを止め、メカニカルキーを差したまま運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーの鳴る間隔は、ヘッドランプ消し忘れ警報と異なります。
- ・イグニッションノブがONのときは鳴りません。

■リバースブザー

イグニッションノブがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

📖 知識

- ・ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ 警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると、ブザーが鳴ります。

警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🔊パーキングブレーキ…P.128

■シートベルト非着用警報 (シートベルトリマインダー)

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると(約15km/h以上)、約90秒間ブザーが鳴ります。

警告

- ・走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

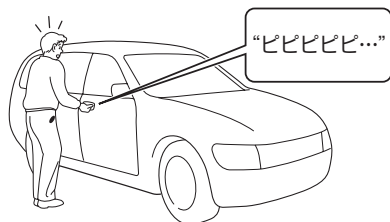
知識

- ・走行前にメーター内のシートベルト警告灯(🔊P.91)が消灯していることを確認してください。

インテリジェントキー機能の警報及び警告について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- ・警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESE0214Z

知識

- ・警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告 (P.98) を表示する場合があります。

■ ドア施錠時の警報／警告

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- ・イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒イグニッションノブをLOCKに戻してください。
- ・インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
⇒インテリジェントキーを取り出してください。
- ・いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
⇒ドアを閉め直してください。
- ・メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
⇒イグニッションノブからメカニカルキーを抜いてください。
- ・ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- ・車外警報ブザーは約2秒後に停止します。
- ・警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- ・次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
 - *いずれかのドアが半ドアのとき。
 - *ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■ ドア開閉時の警報／警告 ドアを閉めたときに、車外警報ブザー が“ピピピピッ”と鳴ったとき

- ・ イグニッションノブがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外に持ち出されていませんか？
⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
- ⇒イグニッションノブを（OFF）又はLOCKにしてください。

アドバイス

- ・ インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、トノボード上、ラゲッジルーム内などにあると警報が作動することがあります。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- ・ イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒イグニッションノブをLOCKに戻してください。
- ・ メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていませんか？
⇒イグニッションノブからメカニカルキーを抜いてください。

知識

- ・ 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - * イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - * メカニカルキーを抜く。
 - * 運転席ドアを閉める。

運転席ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- ・ イグニッションノブがLOCKに戻っていますか？
⇒イグニッションノブをLOCKに戻してください。

知識

- ・ 車外警報ブザーは約3秒後に停止します。
- ・ イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告は、下記のいずれかの操作を行うと表示が消えます。
 - * イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - * イグニッションノブをAccにする。

■イグニッションノブを戻した ときの警報／警告

車内警報ブザーが“ピピッ”と鳴ったとき

- ・セレクトレバーはPになっていま
すか？
- ・イグニッションノブがLOCKに戻っ
ていますか？
⇒セレクトレバーがPにあること
を確認後、イグニッションノブ
をLOCKまで確実に戻してくだ
さい。



知識

- ・イグニッションノブLOCK戻し忘れ警告
は、下記のいずれかの操作を行うと表示
が消えます。
 - *イグニッションノブをLOCKに戻す。
 - *イグニッションノブをAccIにする。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		車両情報 ディスプレイ	何をしたときに 作動したか？	確認すること
車外 警報ブザー	ビピビピ...	—	リクエストスイッチを押したとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか
		—		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていないか
		—		いずれかのドアが半ドアになっていないか
		—		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していないか
		—	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていないか
		—		いずれかのドアが半ドアになっていないか
		—	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか	いずれかのドアが半ドアになっていないか
		① イグニッション ノブがLOCK にしてください	運転席ドアを閉めたとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか
車内 警報ブザー	ビピビピッ	② キーが みつかりません	ドアを閉めたとき	イグニッションノブがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか
	ビピッ	① イグニッション ノブがLOCK にしてください	イグニッションノブをLOCKに戻したとき	セレクトレバーがPになっているか イグニッションノブがLOCKに戻っているか
	ビピビピッ、 ビピビピッ...	—	運転席ドアを開けたとき	イグニッションノブがLOCKに戻っているか メカニカルキーがイグニッションノブに差し込まれていないか

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

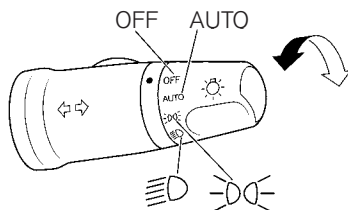
- ・ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.112）が鳴ります。

バッテリーセーバー

- ・ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）
- ・ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
☒ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.26

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ESC0143Z

*イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO*	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

☒オートライトシステムの使いかた…
P.120

■キセノンヘッドランプについて★

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。



警告

- ・キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。



アドバイス

- ・ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。



知識

- ・ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変わることがあります。

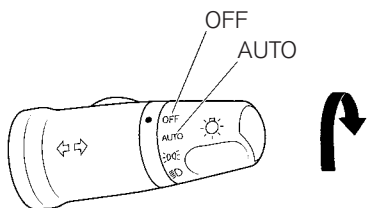
オートレベライザー

- ・ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

オートライトシステムの使いかた★

イグニッションノブがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

- ・スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。



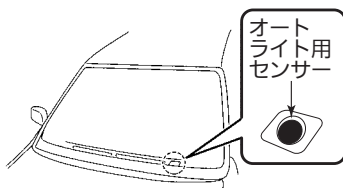
ESC0144Z

車外の明るさ	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消 灯	消 灯
薄暗いとき	消 灯	点 灯
暗いとき	点 灯	点 灯

- ・次のような場合は消灯します。
 - * イグニッションノブをAccにしたらとき。
 - * イグニッションノブをLOCKにしたとき。

🚗 アドバイス

- ・イグニッションノブがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。その後イグニッションノブをAccにしても点灯し続けます。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。
- ・センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



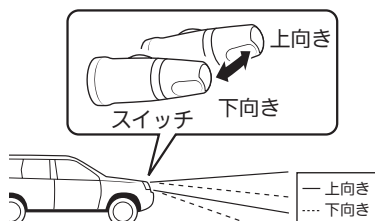
TSE0155Z

📖 知識

- ・ナビゲーションシステム付車は、ライトの自動点灯・自動消灯に連動してモニター画面の表示色が自動的に切り替わります。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ・ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- ・スイッチを手前に引くと下向き（ロービーム）になります。
- ・ライトスイッチの位置に関係なく、ヘッドランプの下向き位置より更にスイッチを手前に引いている間、ヘッドランプの上向きが点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）



ESD0352Z

*イラストは、ハロゲンヘッドランプ付車です。

ヘッドランプの 向き	ヘッドランプ位置	
	内側	外側
上向き	点灯	点灯
下向き	消灯	点灯

🚗 アドバイス

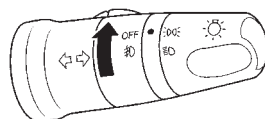
- ・対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

🔦 ヘッドランプ上向き表示灯…P.85

フォグランプの点灯・消灯

ライトが点灯しているときに使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの~~10~~マークを●の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。



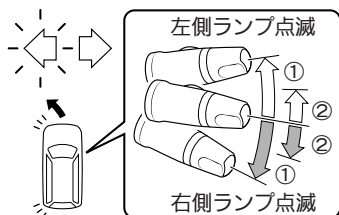
ECF0133Z

- 🔦 ライトの点灯・消灯…P.118
- 🔦 フォグランプ表示灯…P.85

方向指示器スイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

- ・スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
(メーター内の表示灯が点滅)
- ・車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。



ESA1281Z

アドバイス

- ・方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

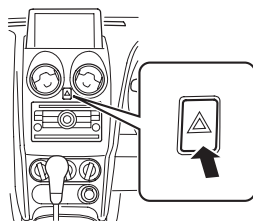
 電球 (バルブ) を交換するときは…P.198

 方向指示表示灯…P.84

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- ・スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (●P.84) が点滅します。
- ・止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0809

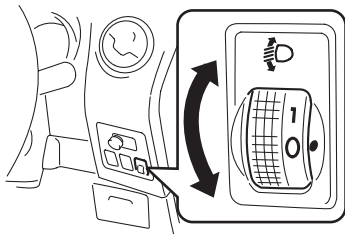
アドバイス

- ・エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザー スイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車はヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- ・通常、スイッチは0の位置にします。
- ・スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



ESG0933Z

スイッチ位置の目安

乗 員	ラゲッジルームの 積載状況	スイッチ 位置
運転席のみ	積載なし	0
前席2名		
5名	積載なし	1
	満 載	2
運転席のみ	満 載	3

🚗 アドバイス

- ・乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装
備の
つか
い

つ車
きと
の
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

ワイパー・ウォッシャースイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

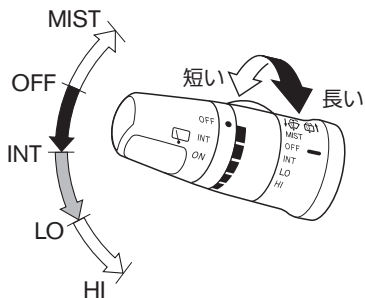
■ワイパーの使いかた

🚗 アドバイス

- ・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ・ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- ・凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ・ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- ・スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- ・止めるときは、OFFの位置に戻します。
- ・間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ESH0416Z

スイッチ位置	作 動
MIST	1 回 作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

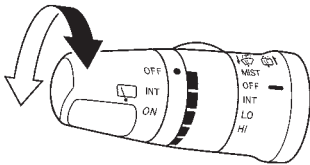
📖 知識

- ・MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- ・間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

リヤワイパー

- ・スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

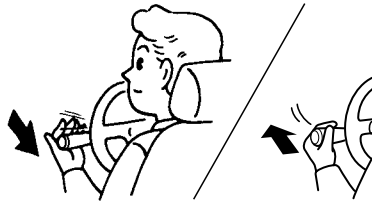
スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
ON	連 続 作 動



ESB0497Z

■ウォッシャーの使いかた

- ・フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- ・寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。

○ウォッシャー液の濃度点検…P.172

🚗 アドバイス

- ・15秒以上連続して作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ・ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤウインドーデフォグスイッチ

イグニッションノブがONのとき使えます。

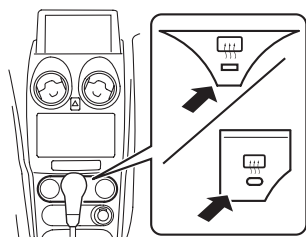
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- ・スイッチを押すと約15分間作動します。

(スイッチの表示灯が点灯)

- ・作動を止めるときは、スイッチをもう一度押します。

(スイッチの表示灯が消灯)



ZPA0810

*車種により、スイッチの形状が異なります。

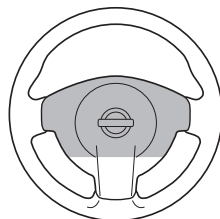
アドバイス

- ・連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ・リヤウインドーデフォグスイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

 ヒーター付ドアミラー…P.61

ホーンスイッチ

- ・ハンドルのラップマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



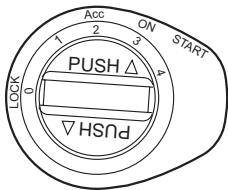
ECF0011Z

知識

- ・パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

運転のしかた

イグニッションノブ



ESG1004Z

■各イグニッションノブ位置の働き

イグニッションノブ位置	働き
LOCK (PUSH OFF) (0)	イグニッションノブがロックされる位置。(ハンドルがロックされます。)メカニカルキーが抜き差しできる位置。
LOCK (PUSH ON) (0)	イグニッションノブを押して車内でのIDコードの照合が一致したとき、イグニッションノブのロックが解除され、ノブを回すことが可能になります。
(OFF) (1)	電源が切れる位置。
Acc (2)	エンジン停止時、オーディオ、電動ミラーなどが使える位置。
ON (3)	エンジン回転中の位置。
START (4)	エンジンを始動する位置。手を離せば自動的にON位置に戻ります。

🚗 アドバイス

- ・エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、イグニッションノブをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やイグニッションノブのロックを解除することができなくなります。

■イグニッションノブの回しかた

- ・インテリジェントキーを携帯し、イグニッションノブをゆっくりと押し込んでから回します。

📖 知識

- ・イグニッションノブが回りにくいときは以下の操作をしてください。
*もう一度イグニッションノブを押し直して、一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
*ハンドルを軽く左右に回しながらイグニッションノブを回す。

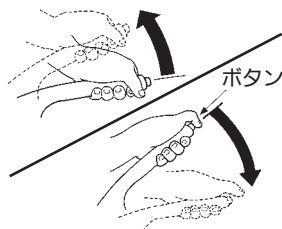


ESD0106Z

- ・インテリジェントキーの電池が切れているときは、イグニッションノブを回すことができません。メカニカルキーを使ってエンジンを始動してください。
🔍メカニカルキーによるエンジン始動… P.134

パーキングブレーキ

- ・パーキングブレーキをかけるときは、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



TCG0050Z

- ・解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

⚠ 警告

- ・パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

📖 知識

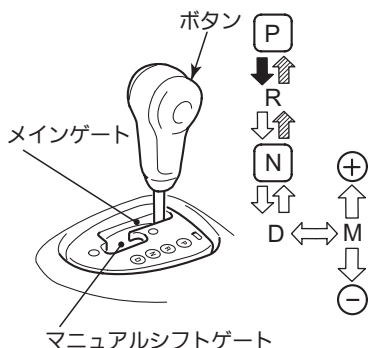
- ・パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- ・パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（OP.113）が鳴ります。

セレクトレバーの使いかた

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 イグニッションノブからメカニカルキーを抜くことができます。 (キーは P でしか抜けません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (N でもエンジンの始動ができますが、安全のため P で始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて無段階に自動変速します。
M マニュアルモード	マニュアルモード走行する時の位置 セレクトレバーを+ (アップ) 側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを- (ダウン) 側に動かすとシフトダウンします。

■セレクトレバーの操作



レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

ESG0934Z

⚠ 警告

・次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。

- * 車が完全に停止する前に**P**に入れる。
- * 車を前進させているときに**R**に入れる。
- * 車を後退させているときに**D**に入れる。

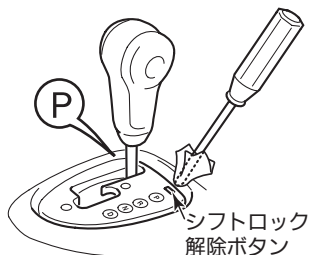
🚗 アドバイス

- ・印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して**P**、**R**に入れてしまうおそれがあります。
- ・**P**から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

■シフトロック解除ボタンの使いかた

万が一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを**P**から動かせないときに使います。

- ① 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ② 先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ESG0935Z

🚗 アドバイス

- ・セレクトレバーを**P**から動かせないときは、シフトロックシステム (P.23) などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーを $\blacksquare$ からマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手動でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

- ・セレクトレバーを $\blacksquare$ からマニュアルシフトゲートに入れます。
(ポジションインジケータに「M」と設定したシフトポジションを表示します。)

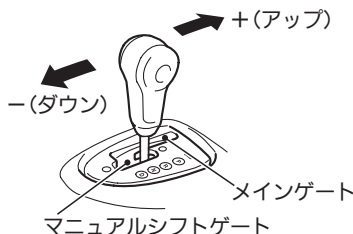
〈シフトアップするとき〉

- ・セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。
(高速ギヤに変速します。)

〈シフトダウンするとき〉

- ・セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。
(低速ギヤに変速します。)

* セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。



ESG1049Z

〈マニュアルモードを解除するとき〉

- ・セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常の $\blacksquare$ 位置での走行状態に戻ります。

知識

- ・マニュアルモードでは走行性能の確保や安全のため、セレクトレバーを操作しても希望する変速ギヤにシフトしない場合があります。
- ・走行中にエンジンが高回転になると自動的にシフトアップします。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。

エンジンのかけかた

⚠ 警告

- ・換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ・ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

- ・エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行くと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

🚗 アドバイス

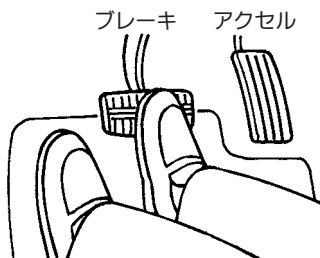
- ・エンジンをかけるとき、イグニッションノブをSTARTの位置で10秒以上保持しないでください。バッテリーあがりやスターターが故障する原因になります。
- ・エンジンがかからないときは、イグニッションノブをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。
- ・始動直後はエンジンが暖まっていませんので、無用の空吹かしや高回転運転はしないでください。エンジンのためによくありません。また、エンジンが暖機されたあとでも無用の空吹かしはしないでください。
- ・暖機運転は、水温計の針が動き出す程度で十分です。

📖 知識

- ・ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが無異常ではありません。

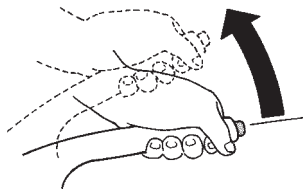
■エンジンをかける前に

- ①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
 - ・正しい運転姿勢（P.54）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

- ②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ESG1050Z

- ③セレクトレバーがPにあることを確認します。
 - ・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

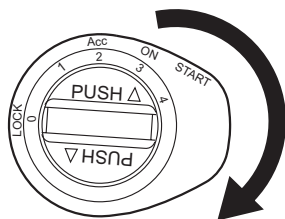
■エンジン始動のしかた

インテリジェントキー機能

- ・運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
- ・インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

●エンジン始動の作動範囲…P.36

- ①インテリジェントキーを携帯し、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
 - ②イグニッションノブをゆっくりと押し込みます。
 - ③イグニッションノブをSTARTまで回し、エンジンを始動します。
- ・エンジンがかかったらイグニッションノブから手を離します。



ESG1008Z

- ④しばらく暖機運転します。暖機中はエンジン回転数が上がっていますが、暖機が終わると自動的にエンジン回転数が下がります。

🚗 アドバイス

- ・以下の場合にイグニッションノブを押すと、メーター内のインテリジェントキー持ち出し警告が点灯し、イグニッションノブを回すことができません。
- ＊自車のインテリジェントキーを携帯していないとき。
- ＊インテリジェントキーの電池が切れているとき。
- ・イグニッションノブを押してインテリジェントキー持ち出し警告が点灯しないときは、バッテリーあがりのおそれがあります。

📖 知識

- ・イグニッションノブは、インテリジェントキー持ち出し警告が点灯していないことを確認してから、ゆっくりと回してください。早回しすると途中で引っ掛かることがあります。
- ・イグニッションノブが回りにくいときは、以下の操作をしてください。
- ＊もう一度イグニッションノブを押し直して一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
- ＊ハンドルを左右に軽く回しながらイグニッションノブを回す。

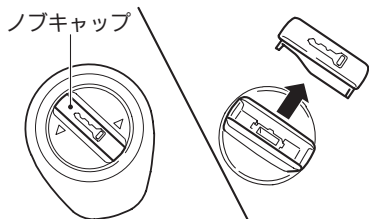
エンジンが暖まっているときの始動

- ・高速走行後や登坂走行後などエンジンがかかりにくいときは、アクセルペダルを少し（踏み込み量の約1/5）踏み込んだ状態でエンジンを始動し、エンジンがかかったら、アクセルペダルをエンジン回転数の上昇に合わせて徐々に戻して始動します。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときに使います。

- ① イグニッションノブからノブキャップを外します。



ESG0961Z

- ② ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ③ メカニカルキーをイグニッションノブに奥までしっかり差し込みます。
- ・メカニカルキーは、ネジがある面を上にして挿入してください。
- ④ イグニッションノブを押し込みながらSTARTまで回し、エンジンを始動します。
- ・エンジンがかかったら、ノブから手を離します。

知識

- ・メカニカルキーは奥までしっかり差し込み、ゆっくりと回してください。早く回すと途中で引っ掛かることがあります。
- ・イグニッションノブが回りにくいときは以下の操作をしてください。
 - *もう一度メカニカルキーを奥まで差し込みイグニッションノブを押し直して一旦LOCK側へ回し、その後ゆっくりとON側へ回す。
 - *ハンドルを左右に軽く回しながらイグニッションノブを回す。
- ・メカニカルキーは、エンジンイモビライザー機能（P.38）によりあらかじめ登録されているキー以外でのイグニッションノブのロック解除、及びエンジンの始動を禁止しています。

ノブキャップについて

- ・イグニッションノブの穴にほこりなどが入るのを防ぐため、メカニカルキーを使わないときはノブキャップを取り付けてください。
- ・ノブキャップを外したときは、なくさないように保管してください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になります。オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた 通常の発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
 - ・前進するときは**D**（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
 - ・後退するときは**R**に入れます。
 - ・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

警告

- ・発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

注意

- ・セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ②パーキングブレーキを解除します。
- ③ブレーキペダルを徐々にゆるめたと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた



注意

- ・走行中はセレクトレバーを**Ⅱ**にしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。

通常の走行

- ・セレクトレバーを**Ⅱ**に入れたまま走行します。
- ・アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- ・アクセルペダルをいっばいに踏み込みます。
キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- ・速度が下がってきたら、セレクトレバーは**Ⅱ**のままでアクセルペダルを踏み込みます。
坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- ・アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- ・マニュアルモード（**○P.131**）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

下り坂の走行

- ・エンジンブレーキを併用して走行します。
- ・セレクトレバーが**Ⅱ**でも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが働きます。
- ・マニュアルモード（**○P.131**）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。



警告

- ・セレクトレバーを**Ⅱ**にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎる場合があります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- ・滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあります。

■停車のしかた

- ・セレクトレバーは**D**のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ・上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- ・停車時間が長くなるときは、セレクトレバーを**N**に入れます。



警告

- ・停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。



注意

- ・エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリーブ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。



アドバイス

- ・上り坂ではクリーブ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーを**P**に入れ、目で確認します。
 - ・セレクトレバーを**P**に入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。



注意

- ・車から離れるときは、必ずセレクトレバーを**P**に入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーが**P**、**N**以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること



警告

- ・坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲートに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- ・車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- ・後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違えるおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- ・少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- ・VDCが実際に作動しているとき、メーター内のスリップ表示灯が点滅します。
- ・VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもスリップ表示灯が点滅します。
- ・スリップ表示灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

●スリップ表示灯…P.85

●VDC警告灯…P.94

⚠ 注意

- ・この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- ・下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
 - * サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
 - * タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
 - * ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
 - * エンジン関係部品（マフラー、ECCSコントロールユニットなど）
 - * 車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- ・サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- ・駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- ・極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- ・VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

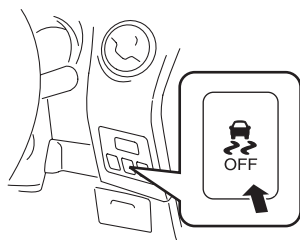
📖 知識

- ・VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- ・VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。（メーター内の表示灯が点灯）
- ・もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0811

 アドバイス

- ・VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ・ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- ・VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

 知識

- ・イグニッションノブをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

4WD（4輪駆動）車の扱い**■4WD車について**

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

●ALL MODE4×4…P.143をお読みください。

■走行するときは

- ・オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。

走行するときは以下のことを必ずお守りください。

* 渡河などの水中走行はしないでください。

* 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。

* 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。

- ・運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

**知識**

- ・ 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと、駆動系部品の油温が上昇します。この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し2WDモードに切り替わりますが、アイドリング状態でしばらく停車し、点滅しなくなるとAUTOモードに復帰します。
- ・ 4WD車は、2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

■タイヤについて

- ・ タイヤの交換は4輪とも同時に行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- ・ 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

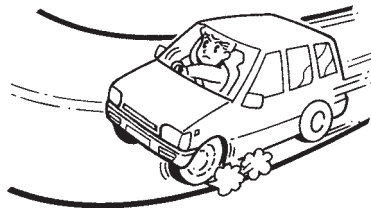
■4WD車の特性**タイトコーナーブレーキング現象**

乾燥した舗装路をLOCKモードで走行中、ハンドルをいっぱいにつけて旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。

この現象は旋回するとき前・後輪に回転差が生じるために起きる4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

LOCKモード時の急旋回はいしない

- ・ 乾燥舗装路をLOCKモードで急旋回するとタイトコーナーブレーキング現象が起きてハンドルの操作力が重くなり運転しにくくなります。乾燥舗装路ではLOCKモードで走行しないでください。



TSA5023Z

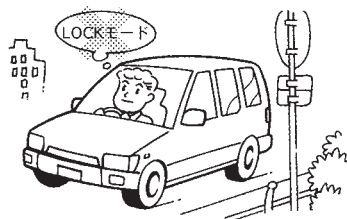
**アドバイス**

- ・ タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

■走行のしかた

乾燥した舗装路を走行するとき

- ・ 駆動モード切り替えスイッチ（P.143）を2WDモード又はAUTOモードにして走行します。



TSA5021Z

⚠ 注意

- ・ 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。

雪道など舗装路以外を走行するとき

- ・ 駆動モード切り替えスイッチをAUTOモード又はLOCKモードに切り替えます。
- ・ 路面の状態に合わせ慎重に走行します。

⚠ 注意

- ・ 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどをおこし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ALL MODE4×4★

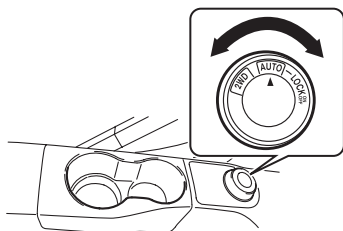
ALL MODE4×4は3通りのモード（2WD、AUTO、LOCK）を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。

AUTOモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100：0（2WD）～50：50（4WD）まで自動的に変化させ、路面状況の変化に合わせた最適なトルク配分が得られます。

駆動モード切り替えスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを2WD、AUTO、LOCK ON/OFF位置に回して切り替えます。

- ・LOCKモードに切り替えるときは、停車状態あるいは車速が約10km/h以下のときに、スイッチをLOCK ON/OFF位置に回します。（メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが点灯）
スイッチから手を離すと、LOCK ON/OFF位置からAUTO位置に戻ります。
- ・LOCKモードを解除するときは、もう一度LOCK ON/OFF位置に回します。（メーター内の表示灯^{4WD}LOCKが消灯）



ZPA0388

アドバイス

- ・エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。AUTOで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- ・駆動モード切り替えスイッチは、車を直進状態にして操作してください。
- ・車速が約10km/h以上になるとLOCKモードに切り替えることはできません。

知識

- ・AUTOモードにしておくで、路面状態に応じ前後輪へのトルク配分を自動的に変更し、雪道や滑りやすい路面での走行性能が高まります。
- ・旋回時及び加減速時に駆動モード切り替えスイッチを操作したときや、AUTO又はLOCKでイグニッションノブをOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車とあ
い上手な
つかい万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

■駆動モードの働き

駆動モード	駆動状態	駆動モード表示灯	路面状況
2WD	前輪駆動	消 灯	乾いた舗装路を経済的に走行したいとき。
AUTO	前輪駆動から 4輪駆動まで 自動調節	 4WD ESA1341Z	舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。
LOCK	直結4輪駆動 (低車速時) * 1、2、3	 ESA1342Z	ラフロードを走行するとき。

- * 1：車速が上がると、LOCKモード時の表示灯  が点灯したまま自動的にAUTOモードに切り替わりますが、車速が下がるとLOCKモードに自動的に戻ります。
- * 2：車速が上がった状態で走行を続けた場合は、LOCKモードが自動的に解除され、AUTOモードに切り替わります。(LOCKモード時の表示灯  が消灯)
- * 3：イグニッションノブをOFFにするとLOCKモードは自動的に解除されます。

⚠ 注意

- ・雪道などで前輪を空転させたまま駆動モード切り替えスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- ・乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。
- ・4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
 - * 渡河などの水中走行はしないでください。
 - * 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
 - * 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。

■駆動モード表示灯



ESA1343Z

メーター内にあります。

- ・イグニッションノブをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- ・エンジン回転中駆動モード切り替えスイッチで選択した位置を表示します。



知識

- ・4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

■4WD警告灯

メーター内にあります。

- ・イグニッションノブをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- ・エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
 点 灯	4WDシステムに異常があるとき。
 速い点滅 (約1秒間に2回)	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき。
 遅い点滅 (約2秒間に1回)	前後の車輪の回転差が大きいとき。 (著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合)



注意

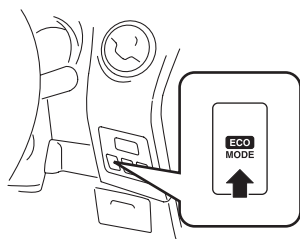
- ・消灯しないときはすみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

詳しくは、4WD警告灯…P.93をお読みください。

ECOモード

エンジンやCVTを自動で制御することで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

- ・スイッチを押すと作動します。
(メーター内のECOモードインジケータが点灯)
- ・もう一度スイッチを押すと機能が停止します。
(メーター内のECOモードインジケータが消灯)



ZPA0812



知識

- ・システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
- ・ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
- ・次のように、加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
 - *乗車人員や荷物量が多いとき。
 - *急勾配を登坂走行するとき。

ナビ協調機能★

ナビゲーションシステムからの情報をもとに、前方のカーブの大きさに応じてエンジンブレーキを自動で制御することで運転者の減速操作を支援する機能です。

■ナビ協調機能のON・OFF設定

モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

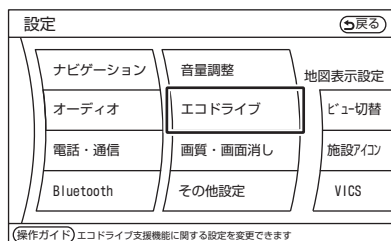
ON／OFFのしかた

- ①ナビゲーションシステムの **設定** スイッチを押します。



ZPA0020

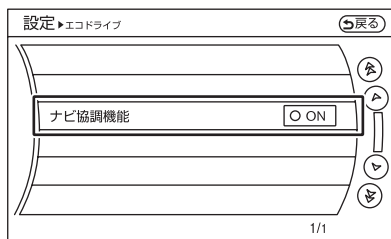
② **エコドライブ** を選択します。



(操作ガイド) エコドライブ支援機能に関する設定を変更できます

ZPA0813

③ **ナビ協調機能** を選択し、ON / OFF を選択します。



ZPA0739



知識

- ・ナビ協調機能のON / OFFの設定は、エンジン进行を止めても、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

ABS

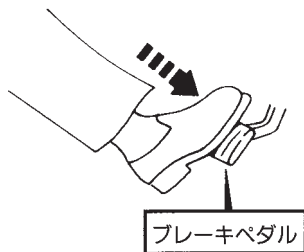
■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ・ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ・ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ・ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ・イグニッションノブをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- ・車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

●エアコンの使いかた	150
エアコンについて	150
吹き出し口について	151
オゾンセーフマニュアルエアコン	153
オゾンセーフフルオートエアコン	155
●オーディオの使いかた	159
オーディオについて	159
●室内装備品の使いかた	161
サンバイザー	161
室内照明	161
助手席シートアンダートレイ	163
カップホルダー／ボトルホルダー	163
センターコンソールボックス	164
グローブボックス	165
電源ソケット	165
アシストグリップ	166
トノボード	167
フロアカーペット	168

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車との
つきあ
い上手
な
かた万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要ときだけ使ってください。



警告

・内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。



アドバイス

・外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効が悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について

(フルオートエアコン付車)

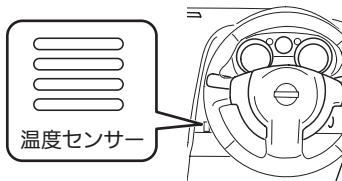
自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

🚗 アドバイス

・センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



TCE0079Z



ESG1029Z

■クリーンフィルターについて

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：

1年ごと又は12,000km走行ごと

🚗 アドバイス

- ・ 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- ・ クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

🚗 アドバイス

- ・ 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガス

この車のエアコンガスは新冷媒を使用しています。

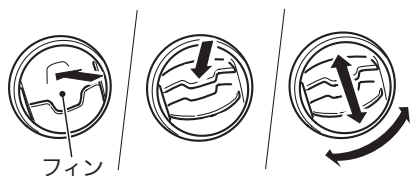
🚗 アドバイス

- ・ エアコンガスは必ず新冷媒HFC134a (R134a) を入れてください。
- ・ 地球温暖化防止のため大気放出はしないでください。
- ・ エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

吹き出し口について

■吹き出し風向の調節

- ・ 吹き出し口のフィン自体を左右に回したり、フィンの角度を変えて方向調節をします。
- ・ フィンを倒すと吹き出し風量を少なくすることができます。



⚠️ 注意

- ・ 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

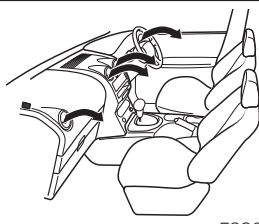
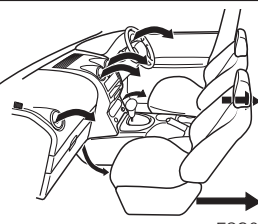
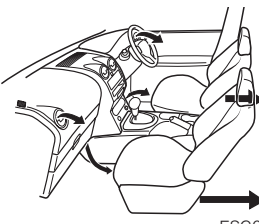
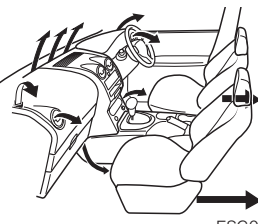
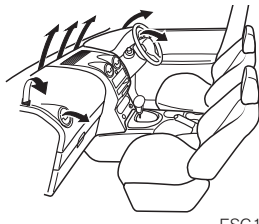
📖 知識

- ・ 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

■吹き出し口の切り替えと使用目的

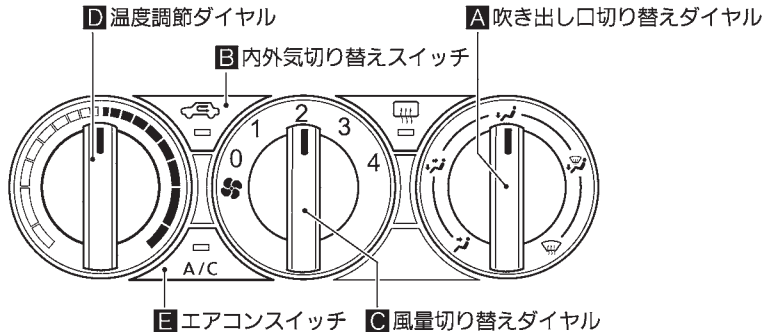
使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

●マニュアルエアコン付車の切り替えダイヤル位置…P.153、フルオートエアコン付車の切り替えスイッチ位置…P.157

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表 示	 TCE0007Z	 TCE0008Z
吹き出し口	 ESG0996Z	 ESG0997Z
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表 示	 TCE0009Z	 ESC0145Z
吹き出し口	 ESG0998Z	 ESG0999Z
使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき	
表 示		
吹き出し口	 ESG1000Z	

オゾンセーフマニュアルエアコン★

- ・エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。



ESH0640Z

■吹き出し口の切り替えかた

- ・吹き出し口切り替えダイヤルAを回します。
(冷房：❧、暖房：❧)

■内気循環・外気導入の切り替えかた

- ・内外気切り替えスイッチBを押して外気導入と内気循環を切り替えます。

スイッチ	使用目的
外気導入 ❧ 消灯	外気を取り入れたいときや、たばこの煙などを外に出したいとき。
内気循環 ❧ 点灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。

■風量の切り替えかた

- ・風量切り替えダイヤルCを回します。
(1：風量少ない～4：風量多い)
- ・送風を止めるときは、OFF (0) の位置にします。

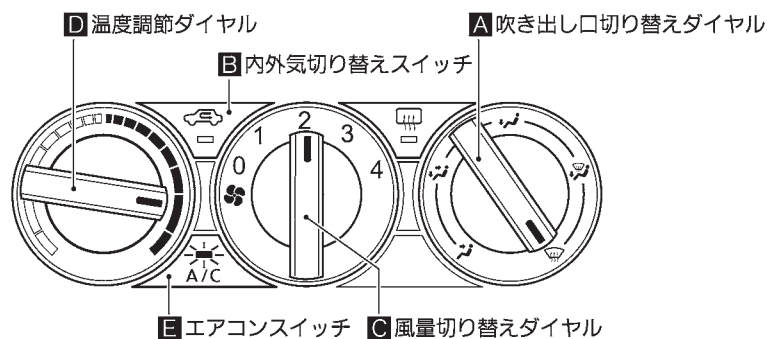
■温度調節のしかた

- ・温度調節ダイヤルDを回します。
(左側：低温、右側：高温)

■エアコンの切り替えかた

- ・エアコンスイッチEを押すごとにエアコン (冷房・除湿機能) の作動/停止が切り替わります。
作動：表示灯が点灯
停止：表示灯が消灯
- ・外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチEが点灯していてもエアコン (冷房・除湿機能) が作動しないことがあります。

■窓ガラスのくもりの取りかた



ESH0641Z

- ① 吹き出し口切り替えダイヤル**A**をデフロスター位置にします。
- ② 内外気切り替えスイッチ**B**を押して外気導入（消灯）にします。
- ③ 風量切り替えダイヤル**C**を回して風量を調節します。
(1：風量少ない～4：風量多い)
- ④ 温度調節ダイヤル**D**を高温側（右側）に回します。
- ⑤ エアコンスイッチ**E**を押してエアコンを作動させます。
(スイッチの表示灯が点灯)

* 止めるときは、風量切り替えダイヤル**C**を0 (OFF) の位置にします。

⚠ 注意

- ・ 吹き出し口切り替えダイヤル**A**をデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・ 吹き出し口切り替えダイヤル**A**をデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。
くもりが取れにくくなります。
- ・ 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

📖 知識

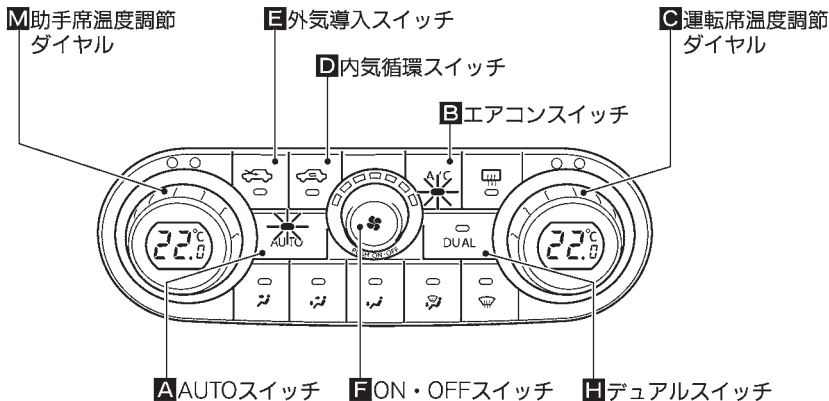
- ・ 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。

オゾンセーフフルオートエアコン★

・エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。



ESG0967Z

■作動のさせかた

- ①AUTOスイッチ**A**を押します。
(スイッチの表示灯が点灯)

知識

- ・エアコンスイッチ**B**の表示灯が消灯している場合は、エアコンスイッチ**B**を押してエアコン（冷房・除湿機能）を作動させます。
- ・ON・OFFスイッチ**F**を押して作動させた場合は、前回使用したときの設定で作動します。（を除く）

- ②運転席温度調節ダイヤル**C**を回して希望温度にします。
温度の調節範囲は18～32℃です。
右回転…温度が上がる
左回転…温度が下がる

- ③内気循環スイッチ**D**又は外気導入スイッチ**E**の、点灯している方のスイッチを数秒間押して、自動制御に切り替えます。

■止めかた

ON・OFFスイッチ**F**を押します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との
つきあいの
上手な

万一の
とき

サービス
データ

さくいん

■エアコン左右独立温度調節機能

運転席と助手席の設定温度を別々に変えることができます。

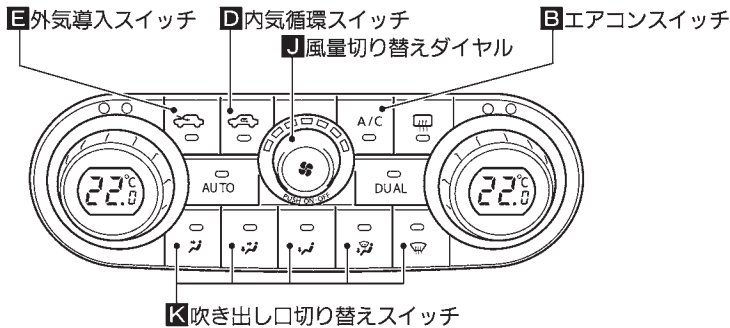
- ①デュアルスイッチを押すか、又は助手席温度調節ダイヤルを回します。(デュアルスイッチの表示灯が点灯)
- ②運転席温度調節ダイヤル又は助手席温度調節ダイヤルを回して調節します。

*元に戻すときは、デュアルスイッチを押します。(スイッチの表示灯が消灯)

アドバイス

- ・ オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作するとAUTOスイッチの表示灯は消えますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- ・ 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。
- ・ エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- ・ 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。

設定を変えて使うとき



ESG0968Z

■内気循環・外気導入の切り替えかた

- ・内気循環スイッチ**D**又は外気導入スイッチ**E**を押して切り替えます。
- ・自動制御にするときは、点灯している方のスイッチを数秒間押します。

スイッチ	使用目的
内気循環  点 灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入  点 灯	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御	車内の温度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

■吹き出し口の切り替えかた

- ・吹き出し口切り替えスイッチ**K**を押します。

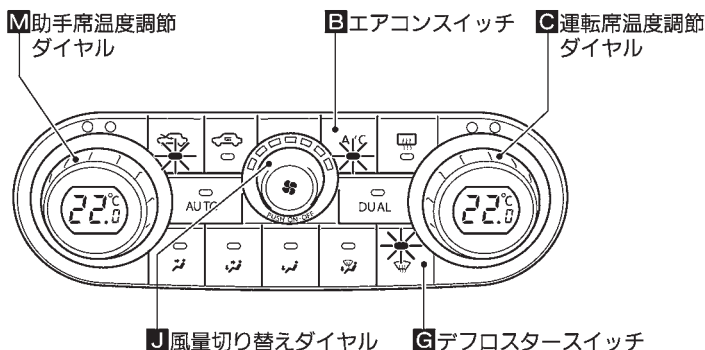
■エアコンの切り替えかた

- ・エアコンスイッチ**B**を押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動/停止が切り替わります。
 作動：表示灯が点灯
 停止：表示灯が消灯
- ・外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチ**B**が点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

- ・風量切り替えダイヤル**J**を左右に回します。
 右側に回す…風量が多くなる
 左側に回す…風量が少なくなる

■窓ガラスのくもりの取りかた



ESG0969Z

- ・デフロスタースイッチ**G**を押します。
(スイッチの表示灯が点灯)
デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

*元に戻すときは、もう一度デフロスタースイッチ**G**を押します。

⚠ 注意

- ・デフロスタースイッチ**G**をONにしているときにエアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・デフロスタースイッチ**G**を押したときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。
- ・早くくもりを取りたいときは、設定温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

📖 知識

- ・エアコン（冷房・除湿機能）を作動させていないとき、デフロスタースイッチ**G**を押すとエアコン（冷房・除湿機能）も作動します。
- ・窓ガラスのくもりを取りながら足元へ送風をしたいときは、吹き出し口を🌀位置にします。
- ・デフロスタースイッチ**G**の表示灯が点灯しているときは、エアコン左右独立温度調節機能は作動しません。（運転席側の設定温度になります。）

オーディオの使いかた

●ナビゲーションシステム付車のオーディオの操作については、別冊の取扱説明書をお読みください。

オーディオについて

■安全運転のために

運転中は車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

⚠ 警告

・音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中のオーディオ操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

■ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両の移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最良な受信状態を維持できないことがあります。

📖 知識

・オーディオを聞いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

■アンテナについて

⚠ 注意

・アンテナを調節するときや脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

🚗 アドバイス

・アンテナを調節するときや脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。

・次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。

- * 洗車機を使うとき。
- * ボディカバーを掛けるとき。
- * 降雪時に長時間駐車するとき。

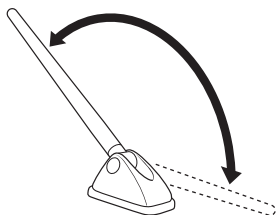
📖 知識

・屋根の低い車庫や立体駐車場など、アンテナが当たるような場所ではアンテナを倒してください。

調節のしかた

ラジオを聞くときはイラストの位置でお使いください。

- ・アンテナの根元を持って動かします。

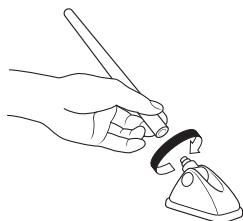


ECH0004Z

外しかた

洗車機を使うときなどに外します。

- ・アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。



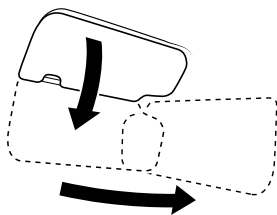
ECF0115Z

- * 取り付けるときはアンテナの根元を持ち、逆方向に回します。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

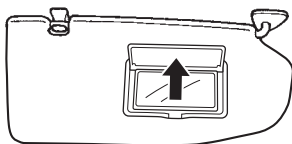
- ・ 前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
- ・ 横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESA1660Z

バニティミラー

- ・ サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。



ESF0090Z

室内照明

アドバイス

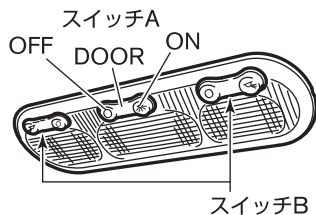
- ・ エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

バッテリーセーバー

- ・ スイッチが中立（スイッチB★〔マップランプ〕は水平）位置のとき、ドアを開けたまま約30分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。

■ルームランプ／マップランプ★

次のように点灯・消灯します。



ZAA0712

スイッチA

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR中立	ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

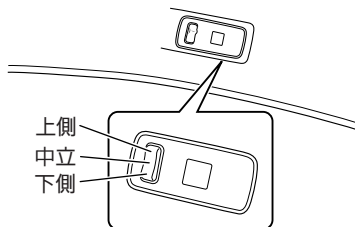
スイッチB★

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
	常時点灯
○ (水平)	スイッチAが中立のとき、ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。

■後席読書灯★

次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた	
上側	右側ランプ	常時点灯
	左側ランプ	消灯
中立	ドア（バックドアを除く）を開けると点灯し、閉めると消灯します。	
下側	右側ランプ	消灯
	左側ランプ	常時点灯



ESF0091Z

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して、ランプが点灯・消灯します。

- ・スイッチが中立位置にあり、イグニッションノブがLOCK位置のときに作動します。

また、メカニカルキーが抜かれているときに作動します。

乗車時

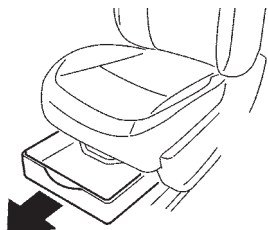
- ・運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ・ランプ点灯中に、イグニッションノブをONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

降車時

- ・イグニッションノブにメカニカルキーを差し込んでいないとき、イグニッションノブをLOCKに戻すとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ・メカニカルキーをイグニッションノブから抜きとると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ・ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

助手席シートアンダートレイ★

- 助手席シートの下にあります。
- 引き出して使います。



ZAA0111

⚠ 注意

- 引き出したトレイを戻すときは、最後まで確実に押し込んでください。
- また、トレイを引き出したまま走行しないでください。ブレーキをかけたときなどにトレイや収納した物が飛び出し、思わぬケガをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- トレイからはみ出るほど物を入れないでください。シートの調節レバーに当たりレバー操作を妨げたり、収納した物が取り出せなくなるおそれがあります。

カップホルダー ／ボトルホルダー

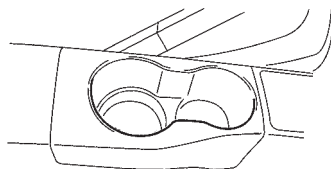
⚠ 警告

- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

■前席用カップホルダー



ESG0973Z

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との
つきあ
い上手
な

万の
のとき

サー
ビス
デー
タ

さく
いん

■後席用カップホルダー★

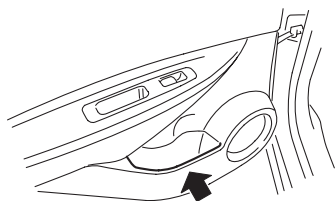
リヤセンターアームレストを前に倒して使います。



ESG0972Z

■ボトルホルダー

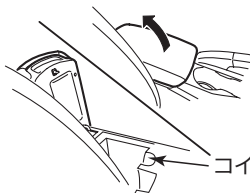
- ・各席ドア部にあります。
- ・ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。



ESG1042Z

センターコンソールボックス

- ・ふたを引いて開けます。
- ・閉めるときは、下へ押してロックさせます。



コインホルダー

ESG0936Z

* 種類によりコインホルダーに入らない硬貨があります。

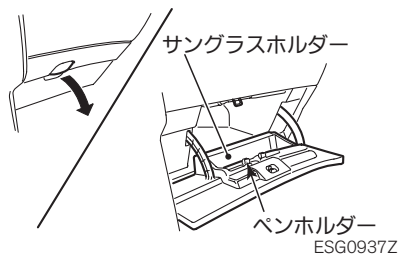
⚠ 注意

- ・ふたを開けたままにしないでください。思わぬケガをするおそれがあります。

グローブボックス

■開閉のしかた

- ・ ノブを手前に引いて開けます。
- ・ 閉めるときは、前方へ押ししてロックさせます。

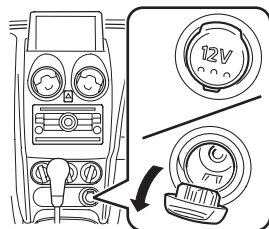


電源ソケット

イグニッションノブがAcc又はONのとき使えます。

- ・ カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。
- ・ ふたを開けて使います。
- ・ 使わないときは、ふたを閉めます

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。



ZAA0788

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との上手な
つきあい

万のとき

サービスデータ

さくいん

⚠ 注意

- ・2マタソケットなどでタコ足配線をしてしないでください。
- ・安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- ・相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- ・相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、イグニッションノブをOFFにします。
- ・使用中及び使用直後はソケット及び相手プラグが熱くなっていることがありますので、注意してください。
- ・ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ・ソケットには指や金属などを入れないでください。

🚗 アドバイス

- ・バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォグーなどを同時に使わないでください。

アシストグリップ

- 助手席及び後席左右にあります。後席左右にはコートフックが付いています。
- ・引き出して使います。



ESG0995Z

⚠ 注意

- ・SRSカーテンエアバッグ付車は、コートフックにハンガーなど先のとがったものを掛けしないでください。SRSエアバッグが作動したときに飛ばされて、思わぬ傷害につながるおそれがあります。

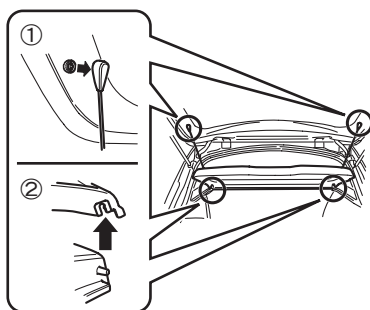
🚗 アドバイス

- ・コートフックには、7kg以上の物を掛けしないでください。破損するおそれがあります。

トノボード

トノボードを取り外すことができます。

- ①左右のストラップを外します。
- ②ボード前側の両端を上方に押し上げてフックから外します。



ESG0950Z

- ③ボードを車両後方に引いて取り出します。

*取り付けるときは、逆の手順で戻します。



注意

- ・トノボードの上には物を置かないでください。ブレーキをかけたときなどに思わぬケガをするおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

つ車と
きあの上
いか手な

万
一の
とき

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

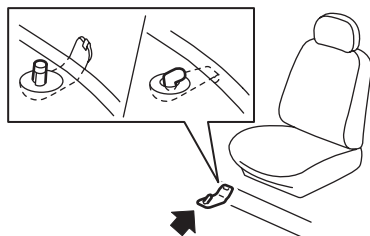
フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- ①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- ②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

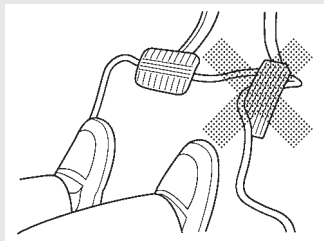
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- ・この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- ・日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- ・フロアカーペットでペダルを覆わない。
- ・フロアカーペットを重ねて敷かない。
- ・フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- ・運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- ・フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- ・フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的を確認し、洗車後は必ず確認する。
- ・エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっばいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないよう運転に支障がないことを確認する。

車との上手なつきあいかた 5

●快適ドライブのために……………	170
雨の日の快適ドライブ……………	170
夏の快適ドライブ……………	171
寒冷時の取り扱い……………	172
タイヤチェーンについて……………	176
●お手入れのしかた……………	177
外装のお手入れ……………	177
内装のお手入れ……………	179
その他のお手入れ……………	181
タイヤの交換……………	183

目次

△
警告走行
する
前に走行
する
とき室内
装
備
の
使
い
か
た車
と
の
上
手
な
つ
き
あ
い
か
た万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウィンドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口をにして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコン（冷房・除湿機能）を活用してください。

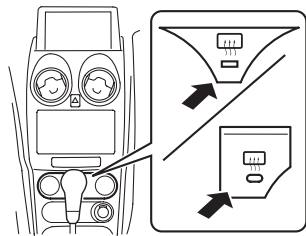
●窓ガラスのくもりの取りかた…
P.154、158

知識

- ・早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウィンドーデフォグスイッチ（●P.126）を使い、くもりを取ってください。



ZPA0810

*車種により、スイッチの形状が異なります。

■ガラスが油膜でガラガラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- ・油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ・ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ・ゴムが摩耗しているときは、早めにワイパーブレードを交換してください。

●ワイパーブレードの交換…P.182

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。

水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

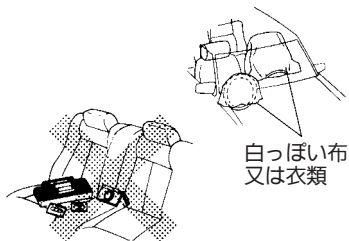
○オーバーヒートしたときは…P.193

🚗 アドバイス

- ・地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



白っぽい布
又は衣類

TCA0134Z

⚠ 警告

- ・お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

⚠ 注意

- ・炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
- また、車内が高温になるので、カセット、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直接日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- ・車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- ・洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

🔍サービスデータ（エンジンオイル）
…P.216

■バッテリーの点検

🔍メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
50%	約-35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

🔍サービスデータ（冷却水）…P.217

アドバイス

- ・工場出荷時には50%にしています。
- ・冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- ・冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（🔍P.185）
- ・タイヤチェーンはお客様のタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（🔍P.176）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

🔍ウオッシャー液の補給…P.181



注意

- ・外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用ワイパーブレードは、ワイパーブレードの金属部分をゴムで包み、雪の付着を少なくするものです。装着するときは、車のサイズに合った日産純正品をおすすめします。

リヤワイパーブレードについては、寒冷地専用ワイパーアームとセットでお使いください。（寒冷地仕様車を除く）

詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

⚠ 注意

- ・高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

🚗 アドバイス

- ・降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

🔍 フロントワイパーブレードの交換…
P.182、リヤワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ・ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

🚗 アドバイス

- ・ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ・ワイパー、ドアミラー、ウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ・ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- ・滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- ・雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

●タイヤチェーンについて…P.176

- ・雪道を走行するときは、4WD車は駆動モード切り替えスイッチをAUTOモード又はLOCKモードに切り替えます。

●駆動モード切り替えスイッチ…
P.143

■走行中の雪の付着に注意

- ・ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- ・フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- ・セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- ・フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- ・軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- ・雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- ・凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- ・寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

目次


警告

走行する前に

走行するとき

室内装
い
か
た
の車と
の
上
手
な
つ
き
あ
い
か
た万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

タイヤチェーンについて

- ・タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。4WD車も前2輪に装着してください。
- ・お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- ・安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- ・パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- ・タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。



注意

- ・不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- ・スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、スペアタイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- ・タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- ・タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- ・雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- ・タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

- ・塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
 - * ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
 - * 海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
 - * ほこり、汚れがひどいとき。

🚗 アドバイス

- ・ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
- ・ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

- ①車体に水をかけながら下回り、車体の順で汚れを洗い落とします。
- ②塗装面は高い位置から低い位置の順に水をかけながら、セーム皮や柔らかいスポンジなどを使い、汚れを落としてください。(汚れがひどいときは、日産純正ボディーシャンプーを使い、十分水洗いしてください。)
- ③はん点が残らないように、水をふき取ります。

⚠ 注意

- ・下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

🚗 アドバイス

- ・洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
- ・硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
- ・寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

●アンテナの外しかた…P.159

自動洗車機

ドアミラー（●P.60）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- ・洗車機を使うときは必ずアンテナを外してから行ってください。破損するおそれがあります。
- ・自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- ・自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ・ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

- ①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。
- ②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- ・塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- ・コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- ・コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
- 日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アルミロードホイールのお手入れ*

- ・ 中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。
- * 詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ・ 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
- * 強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わないでください。
- * 洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用してください。（体温以下が目安）
- * 洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流してください。
- * 硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わないください。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

注意

- ・ 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ・ ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

●フロアカーペット…P.168



TCA0145Z

■布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。

汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z

■メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

アドバイス

- ・乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ・ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

■本革部位のお手入れ★

通常のお手入れ

ガーゼなど柔らかい布でふきます。

水溶性の汚れを取るとき

柔らかい布をぬるま湯に浸し、固くしぼってからふき取ります。次に乾いた柔らかい布でふきます。

油性の汚れを取るとき

- ①ぬるま湯に中性洗剤を溶かし（濃度2～3%）、柔らかい布に含ませ汚れを取ります。
- ②真水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
- ③乾いた柔らかい布でふき、風通しのよい日陰で乾燥させます。

アドバイス

- ・直射日光は変色、変質の原因になります。日よけに心がけてください。
- ・水などでぬれたときは早めにふき取ってください。皮革が硬化、収縮する原因となります。

知識

- ・本革のお手入れ用品（クリーナーなど）のご購入については、日産販売会社にご相談ください。

■撥水加工部位のお手入れ★

飲物などをこぼしたときは、すぐに乾いた柔らかい布でふき取ってください。

汚れを取るとき

万一、汚れがついたときは洗剤を使わないでください。

真水を含んだガーゼなど柔らかい布で軽くたたくようにしてふき取ってください。

🚗 アドバイス

- ・洗剤、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。撥水処理効果が落ちます。
- ・撥水効果は永久的なものではありません。効果が落ちたときは撥水スプレー（市販品）を使うとある程度回復します。
- ・撥水スプレー（市販品）を使うときは、撥水スプレーの注意事項をよくお読みになり、窓ガラスやドアを全て開け、換気に十分注意してお使いください。
- ・車庫や屋内など換気の悪いところでは使用しないでください。

■バックドアガラスの清掃

- ・ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ・ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

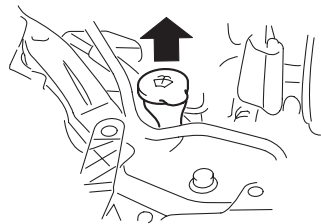
その他のお手入れ

ウオッシャー液の補給

- ・ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

🔍ウオッシャータンク容量…P.217



ESG1036Z

- ＊ウオッシャータンクのキャップを取り付けるときは、切り欠き位置を合わせ、確実に閉めてください。

⚠ 注意

- ・ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装面がしみになるおそれがあります。

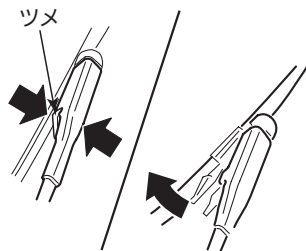
📖 知識

- ・フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

ワイパーブレードの交換

* この車はワイパーゴムだけを交換することはできません。ワイパーゴムが摩耗したときは、ワイパーブレードごと交換してください。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

- ①ワイパーアームを起こします。
 - ・運転席側を先に起こします。
- ②ワイパーブレードのツメを押しながらブレードを矢印の方向に引き、アームから取り外します。



ESG1010Z

- ③新しいブレードを取り付けます。
 - ・アーム先端のフックにブレードを掛けてから、ブレードをアームに押し付けてツメをロックさせます。
 - ・ブレードが確実に固定されていることを確認します。
- ④ワイパーアームを倒します。
 - ・助手席側を先に倒します。

⚠ 注意

・交換するときは、ワイパーアーム及びワイパーブレードがガラスに当たらないよう気をつけてください。ガラスに当たるとガラスが破損するおそれがあります。

🚗 アドバイス

・ワイパーブレードに大きな力を加えて変形させないでください。ふき取りにくくなったり、破損するおそれがあります。

タイヤの交換

⚠ 注意

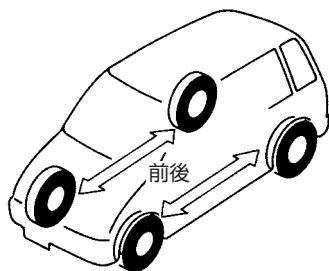
- ・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■ タイヤの位置交換 (ローテーション)

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

🔍 タイヤ交換のしかた…P.210



TSA2431Z

⚠ 注意

- ・タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

🚗 アドバイス

- ・タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- ・タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

📖 知識

- ・車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車との上手な
つきあいかた

万 one のとき

サービスデータ

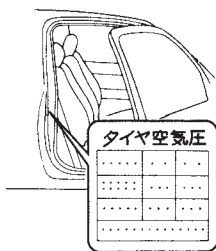
さく いん

■タイヤ空気圧の点検

- ・タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。

タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。

- ・タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- ・タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- ・タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。



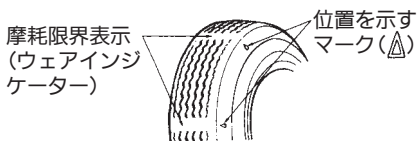
TCB0059Z

⚠ 注意

- ・タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

- 摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- ・タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- ・タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。



注意

- ・指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けしないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDC付車もシステムが正常に作動しないことがあります。次のようなタイヤの装着はしないでください。
 - * 摩耗差の大きいタイヤの装着
 - * 前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
 - * サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- ・タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ・ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

🚗 アドバイス

- ・ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- ・アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- ・タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

万一のとき

6

●発炎筒の使いかた	188
●路上で故障したときは	189
●けん引するときは	190
他車にけん引してもらうとき	190
自車でけん引するとき	193
●オーバーヒートしたときは	193
●バッテリーがあがったときは	194
●ヒューズを点検・交換するときは	196
●電球（バルブ）を交換するときは	198
●工具・ジャッキ・スペアタイヤについて	205
格納場所	205
スペアタイヤについて	206
ジャッキアップのしかた	207
●パンクしたときは	210
タイヤ交換のしかた	210
●事故がおきたときは	214

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
の上手な
あいかた

万一のとき

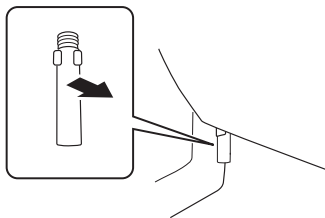
サービスデータ

さくいん

発炎筒の使いかた

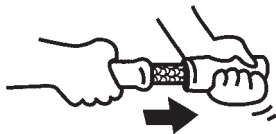
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

- ①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



ESG1037Z

- ②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

- ③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

警告

- ・お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- ・可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- ・点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- ・トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

- ・点火後は約5分間燃え続けます。
- ・発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- ・発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

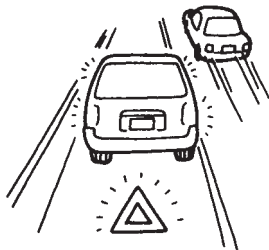
路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。

安全な場所に退避できないときは、発炎筒（QP.188）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

- ①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させます。
- ②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。

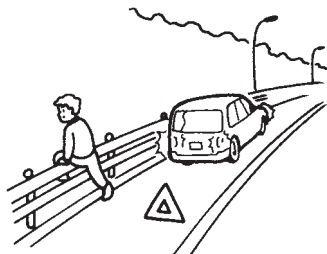


TCA0210Z

知識

・高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

- ③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。

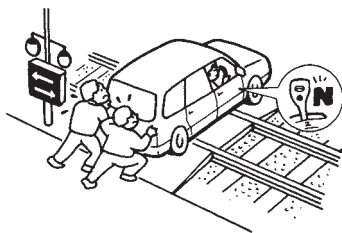


TCA0211Z

- ④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

- ①あわてずエンジンをかけ直してみます。
- ②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押しもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。



TCA0551Z

- ③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

注意

・エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

- ①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
- ②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。

けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

●JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

⚠ 注意

- ・けん引してもらうときは、イグニッションノブをLOCKにしないでください。ハンドルがロックされ操作ができなくなり危険です。
- ・エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- ・長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- ・4WD車はけん引してもらう場合、必ず駆動モード切り替えスイッチを2WD又はAUTOに切り替えてください。LOCKモードのままけん引すると、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ・4WD車はトレーラーに4輪車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- ・VDC付車の前輪を上げてけん引するときは、イグニッションノブをONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。
- ・イグニッションノブがLOCKの位置でバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、イグニッションノブを回してステアリングロックを解除し、ハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中はイグニッションノブをLOCKの位置にしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

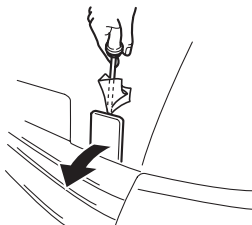
🚗 アドバイス

- ・けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- ・けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

- ①4WD車は2WDに切り替えてください。

●ALL MODE 4×4…P.143

- ②カバーの溝にマイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。



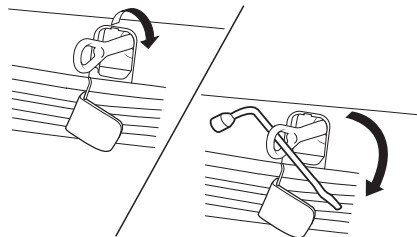
ESG0962Z

アドバイス

- ・工具に布などをあてながら外してください。車体に傷をつけるおそれがあります。

- ③けん引フックをホイールナットレンチを用いて確実に取り付けます。

●工具…P.205



ESG0970Z

- ④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

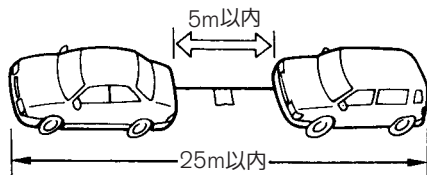
注意

- ・指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

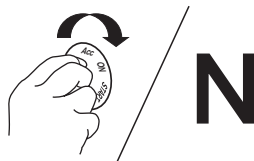
- ・ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

- ⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



TSA2438Z

- ⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。

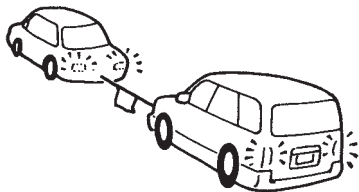


ECE0142Z

注意

- ・エンジンをかけられないときは、イグニッションノブをAcc又はONにしてください。

- ⑦パーキングブレーキを解除します。
 ⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

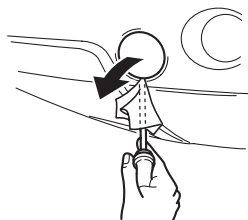


TCC0130Z

*使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

自車でけん引するとき

- ①前側に取り付けるときと同じ手順で、カバーを外しけん引フックを取り付けます。



ESG0963Z

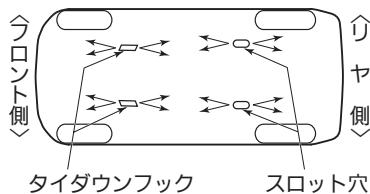
- ②けん引フックにロープを掛けます。

⚠ 注意

・指定以外のフックは絶対に使わないでください。また、自車より重い車のけん引は避けてください。フック部が破損したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。車両重量は自動車検査証で確認してください。

🚗 アドバイス

・トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のスロット穴とタイダウンフックを使い固定してください。



タイダウンフック

スロット穴

ESF0289Z

・船舶輸送時は、フロントとリヤのけん引フックを使い固定してください。

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

- * 水温計がオーバーヒートの範囲を示したとき。(P.82)
- * エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- ・ エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- ・ エンジンが十分に冷えていないときは、加圧式ラジエーターリザーバタンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

■処置のしかた

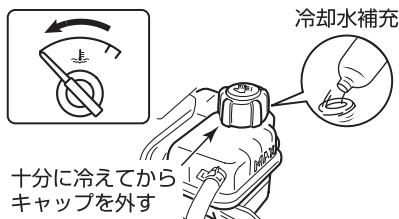
- ①ただちに安全な場所に停車します。
- ②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

警告

- ・ 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

- ③水温計がオーバーヒートの範囲より下がったら、エンジンを止めしばらく待ちます。

エンジンが十分冷えてからホースなどからの水漏れを点検し、その後エンジンを始動してから、冷却水の量を点検してください。



十分に冷えてから
キャップを外す

ZCE0518

- ④冷却水が不足しているときは、加圧式ラジエーターリザーバタンク (P.219) に冷却水 (P.217) を補充してください。

アドバイス

- ・ 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

- ⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返して行ってください。
- ⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- * スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- * ライトがいつもより極端に暗いとき。
- * ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

- ① イグニッションノブをLOCKに戻します。
- ② ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

- ① 自車（あがった）バッテリーの⊕端子
- ② 救援車（正常な）バッテリーの⊕端子

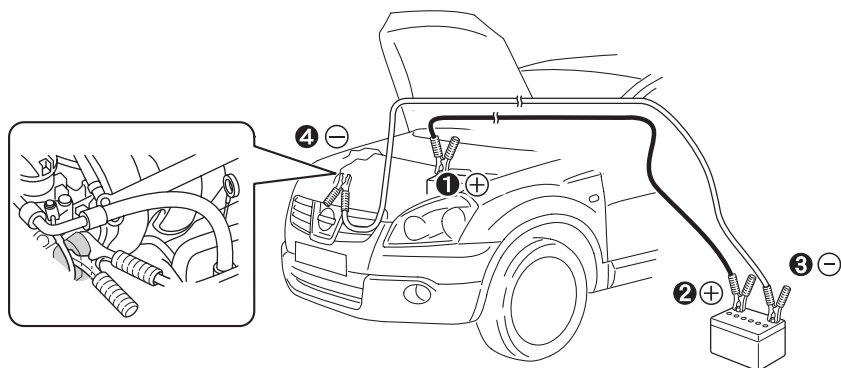
2本目

- ③ 救援車（正常な）バッテリーの⊖端子
- ④ 自車のエンジン本体（バッテリーから離れたステアなど）

⚠ 警告

- ・ ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- * ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
- * ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
- * ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

- ③ 救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。
 - ④ 自車のエンジンをかけます。
- ・ 必ずメカニカルキーでエンジンをかけてください。



- ・ エンジンかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。
- ・ エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。

アドバイス

- ・ スターターが回ってもエンジンが始動できない場合には、一旦イグニッションノブをAcc又は（OFF）に戻し、10秒以上待ってから再始動してください。

- ⑤ ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。
- ⑥ 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

警告

- ・ バッテリーを充電するときは換気を十分行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- ・ バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

注意

- ・ ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ・ ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ・ ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

- ・ 押しがけでの始動はできません。
- ・ バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- ・ バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、イグニッションノブを回せなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。

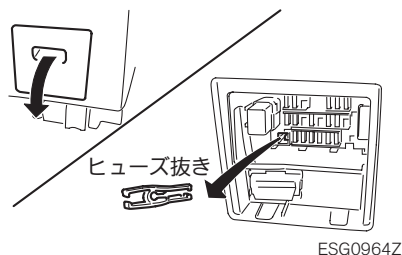
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

- ・この車には、スペアヒューズは付いていません。ヒューズについては、日産販売会社などでご購入ください。

■ヒューズボックスの位置

ヒューズボックスは運転席インストルメントパネル右下とエンジンルームにあります。

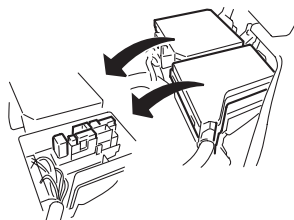
運転席足元



エンジンルーム

エアダクト（外気導入側）の下にあります。

●エアダクトの外しかた…P.220

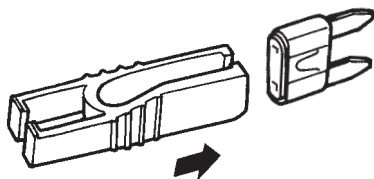


■ヒューズの位置

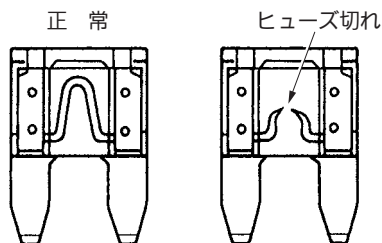
- ・ヒューズボックスのふたの裏側又は横に表示してあります。
- ・車種により、付いていないヒューズがあります。

■ヒューズの交換のしかた

- ①イグニッションノブをLOCKにします。
- ②ヒューズボックスのふたを開けます。
- ③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



- ④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



**警告**

- ・規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

**アドバイス**

- ・交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ・ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

**知識**

- ・エンジンルーム内のヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内
装
備
の
使
い
か
た車
と
あ
い
か
手
な
つ
き万
一
の
と
きサ
ー
ビ
ス
デ
ー
タさ
く
い
ん

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

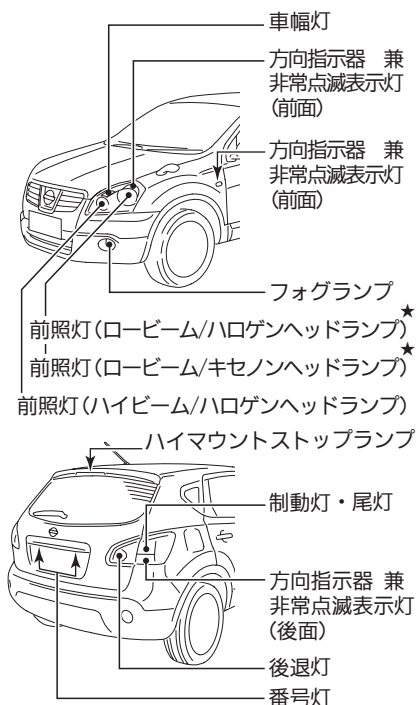
- ・バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

- ・以下のバルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

＊前照灯（ロービーム/キセノンヘッドランプ）＊

＊ハイマウントストップランプ

■外装ランプの位置



ZCE0315

⚠ 警告

- ・キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

■バルブ交換のしかた

- ・ 交換をする前にバッテリーの一端子を外してください。
- ・ 指定された容量のバルブ（P.218）に交換してください。
- ・ 交換したあとは、点灯することを確認してください。
点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。



注意

- ・ バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- ・ バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ・ ステアなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。



アドバイス

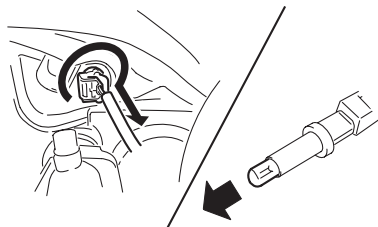
- ・ 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。

ハロゲンヘッドランプ

- ・ ハロゲンバルブはバルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いに十分に注意してください。また、素手でガラス部分に触れないでください。油などが付着すると寿命が短くなります。

車幅灯

- ① エンジンフード（P.47）を開けます。
- ・ 助手席側のバルブを交換する場合は、エアダクトを外します。（P.220）
- ② ソケットを時計回りに回して引き抜き、バルブを引き抜いて交換します。

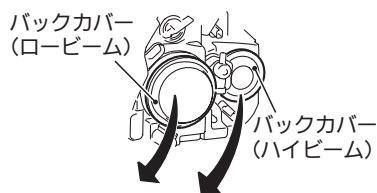


ESG1016Z

- ③ 取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。

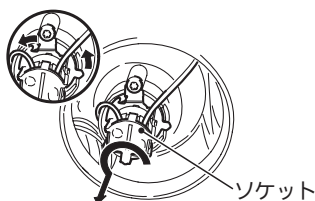
前照灯（ハロゲンヘッドランプ） ハイビーム/ロービーム

- ①エンジンフード（P.47）を開けます。
・助手席側のバルブを交換する場合は、エアダクトを外します。（P.220）
- ②バックカバーを外します。



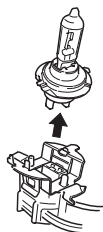
ESG1017Z

- ③ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。



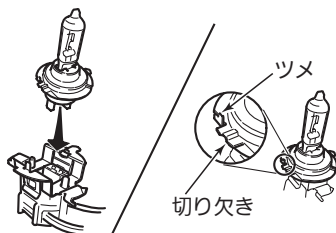
ESG1018Z

- ④ソケットからバルブを引き抜きます。



ESH0211Z

- ⑤ソケットのツメとバルブの切り欠きを合わせ、新しいバルブをソケットに取り付けます。



ESG1019Z

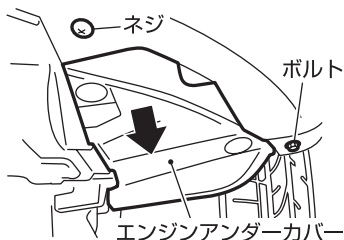
- ⑥取り外したときと逆の手順でソケットとバックカバーを取り付けます。

アドバイス

- ・バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

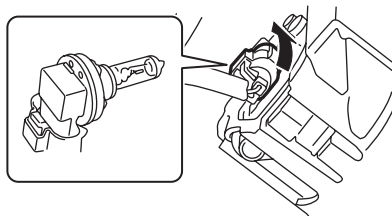
フォグランプ

- ①お手持ちの工具でネジとボルトを外し、エンジンアンダーカバーを取り外します。



ZCE0324

- ②コネクターを外してからバルブを反時計回りに回して引き抜き、交換します。

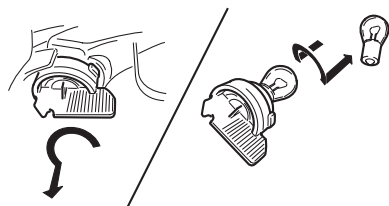


ZCE0059

- ③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器兼非常点滅表示灯（前面）

- ①エンジンフード（P.47）を開けます。
・助手席側のバルブを交換する場合は、エアダクトを外します。（P.220）
②ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
③バルブを押し込みながら反時計回りに回して引き抜き、交換します。

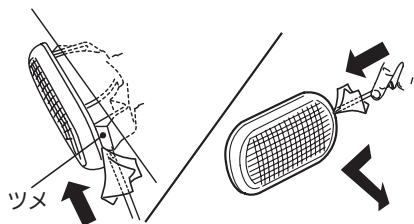


ESG1030Z

- ④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

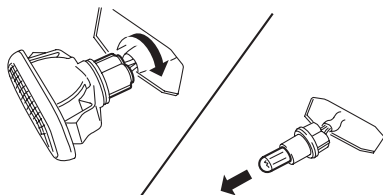
方向指示器兼非常点滅表示灯（側面）

- ① レンズを手で押しながら、レンズと車体の間にお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）に布をあてて差し込みます。ツメを押してロックを解除し、レンズを手前に引き抜きます。



ESG1020Z

- ② ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
ソケットがフェンダー内に落ちないようにテープなどで車体に貼り付け、バルブを交換します。

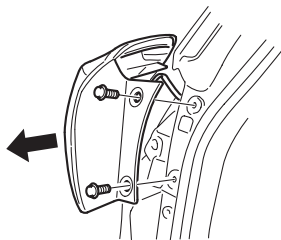


ESG1021Z

- ③ ソケットを取り付けてレンズを片側から差し込み、押し込んで取り付けます。

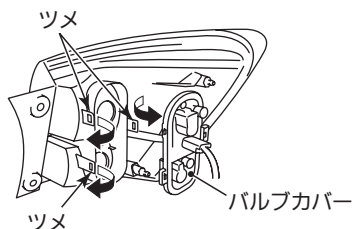
方向指示器兼非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯

- ① バックドア（P.42）を開けます。
② ボルトをお手持ちの工具を使って外し、ランプ側面を車両後方に押し外します。



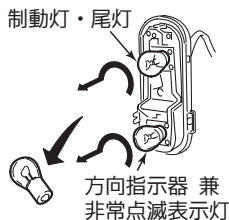
ESG1022Z

- ③ ツメ（3箇所）を外側に押しつけてロックを外し、バルブカバーを外します。



ESG1023Z

- ④バルブを反時計回りに回して引き抜き、交換します。

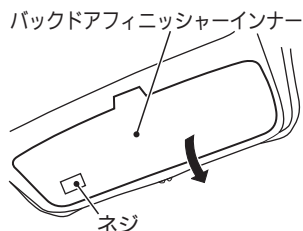


ESG1024Z

- ⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。バルブカバーは、“カチッ”と音がするまで確実にロックさせてください。

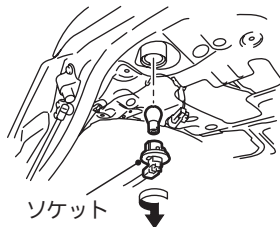
後退灯

- ①バックドアを開けます。
②お手持ちの工具でネジを外し、バックドアフィニッシャーインナーとバックドアのすき間に手を入れて、バックドアフィニッシャーインナーを引いて外します。



ESG1025Z

- ③ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
④バルブを反時計回りに回して引き抜き、交換します。

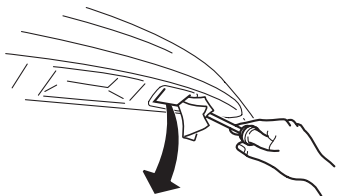


ESG1026Z

- ⑤取り外したときと逆の手順でソケットとバックドアフィニッシャーインナーを取り付けます。

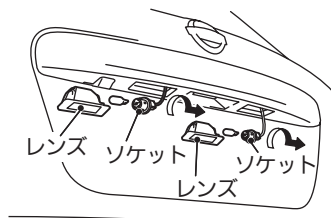
番号灯

- ①お手持ちの工具（マイナスドライバーなど）に布をあててレンズの右側に差し込み、レンズの片側を浮かせてから外します。



ESG1027Z

- ②ソケットを反時計回りに回してレンズから引き抜き、バルブを交換します。



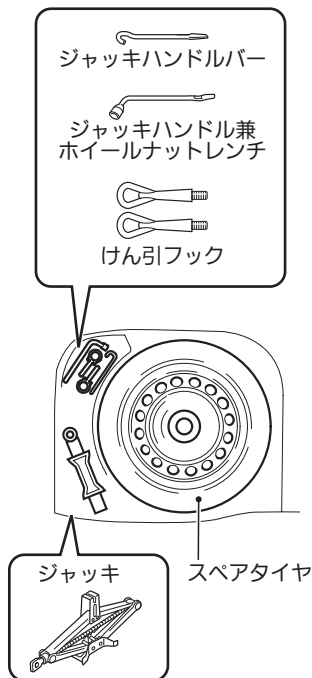
ESG1028Z

- ③取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。
④レンズの右側を差し込んでから左側を押し込み、取り付けます。

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

- ・工具、ジャッキ、スペアタイヤは、ラゲッジルームに格納されています。



ESG0965Z

⚠ 注意

- ・工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ・停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- ・工具の種類やジャッキ、発炎筒（🔥 P.188）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。
- ・ジャッキはイラストのように輪の部分車両前方に向け、ジャッキの上下を逆にして格納してください。正しく格納しないと、しっかり固定されず走行中に振動するおそれがあります。

目次

⚠ 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
上手な
あそびかた

万一のとき

サービスデータ

さくいん

スペアタイヤについて

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。

タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。

注意

- ・スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。

スペアタイヤの空気圧は420kPa (4.2kg/cm²) です。

- ・タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- ・スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

注意

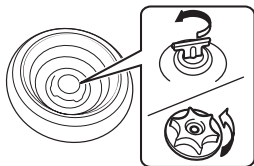
- ・間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがあります。次のことを守ってください。
- * スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
- * スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
- * スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
- * 雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、スペアタイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
- * スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

- ・スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

■スペアタイヤの取り出しかた

- ①ラゲッジルームのボードを取り外します。
- ②タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り出します。



ESH0367Z

* スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

アドバイス

- ・スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

ジャッキアップのしかた

警告

- ・ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれが非常に危険です。
- ・ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

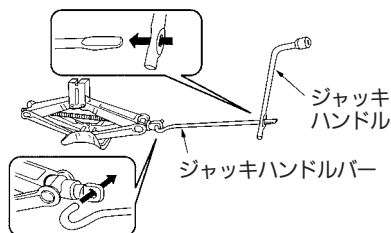
注意

- ・ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
- * ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
- * ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
- * 平坦で硬いところに駐車して作業してください。
- * 使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
- * 輪止めなどで車を固定してください。
- * ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
- * 人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ジャッキハンドルのセットのしかた

- ・ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。

●格納場所…P.205



TCA0171Z

🚗 アドバイス

- ・ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

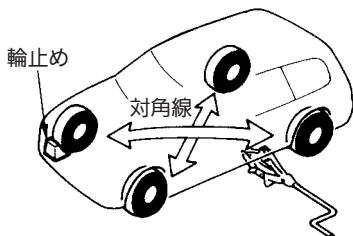
- ・やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

- ①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。



TSB0311Z

- ②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。
- ・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSA2453Z

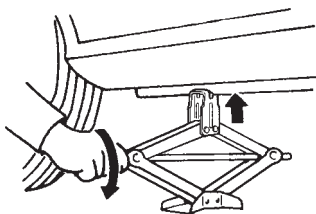
⚠ 注意

- ・ やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

📖 知識

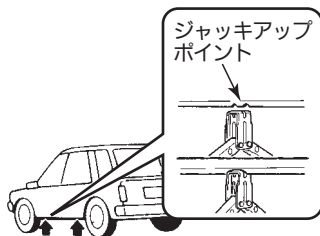
- ・ 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

- ③ ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TSA5032Z

ジャッキアップポイント

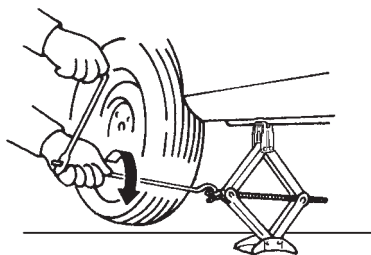


TSH0071Z

🚗 アドバイス

- ・ ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体に変形するおそれがあります。

- ④ ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TSA5033Z

⚠ 注意

- ・ ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

タイヤ交換のしかた

⚠ 注意

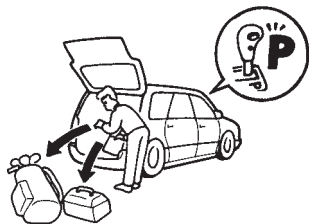
- ・タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

- ・人や荷物を降ろします。
- ・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。
- ・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

🔍 ジャッキアップのしかた…P.207

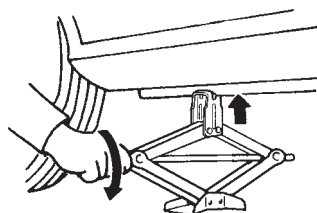
🔍 スペアタイヤの取り出ししかた…P.207



TSB0311Z

② ジャッキをセットします。

- ・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（🔍 P.209）の中央に入るまで上げます。
- ・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。

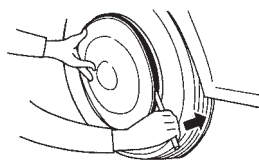


TSA5032Z

🚗 アドバイス

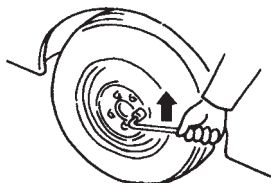
- ・スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などをあてて、ホイールカバーを傷つけないように外します。



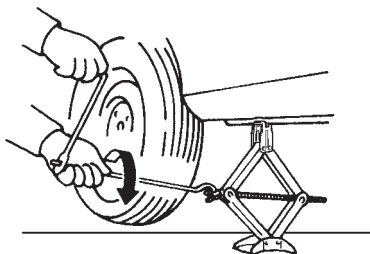
TCC0070Z

- ④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。



TCA0555Z

- ⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。

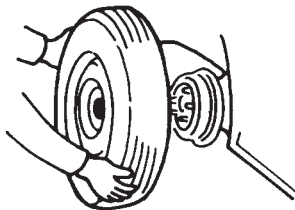


TSA5033Z

⚠ 注意

- ・ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

- ⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



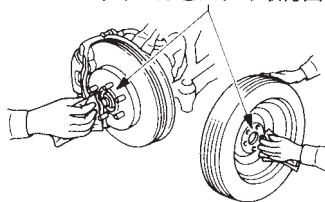
TSA1464Z

🚗 アドバイス

- ・タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

- ⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。

ホイールとハブの取付面

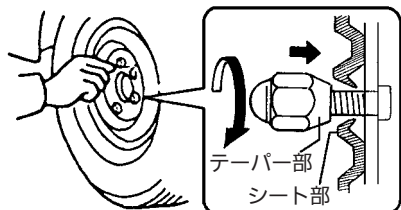


TCE0093Z

⚠ 注意

- ・取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。
- ・スペアタイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

- ⑧ナットのテーパ部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

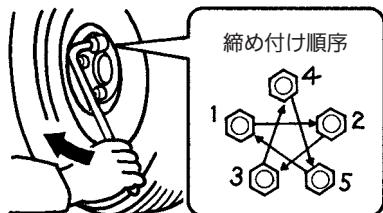


TSB0368Z

⚠ 警告

- ・ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリスなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

- ⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。

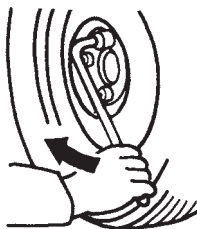


TCA0556Z

- ⑩ジャッキを下げます。

さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

*ホイールナット締め付けトルク
108N・m (11kg・m)



TCA0181Z

⚠ 注意

- ・ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

🚗 アドバイス

- ・ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けしないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

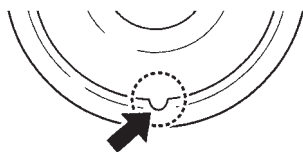
- ⑪パンクしたタイヤや使用した工具、ジャッキなどをラゲッジルームに格納します。

注意

- ・タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

アドバイス

- ・応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
- ・応急用タイヤは、すぐに標準タイヤに戻してください。
- ・パンクしたタイヤをスペアタイヤ格納部に入れると、クランプは取り付けられません。また、ラゲッジルームのボードが持ち上がった状態となります。
- ・標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。



TCA0480Z

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。
ご使用前に必ずお読みください。

- ・点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- ・点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項 目		点 検 値
オルタネーター・ウォーターポンプ・エアコンコンプレッサーベルト		調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3～11mm
	アクセルペダルストッパーとのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	20mm以上
パーキングブレーキ	引きしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	7～8ノッチ

※ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備の

つ車とあのか手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項 目	適 用	規定量（ℓ）※1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	MR20DE	3.6	3.8	日産純正SNストロングセーブ・X ※2 (API：SN、SAE：0W-20) 日産純正SNエクストラセーブ・X (API：SN、SAE：0W-20)

※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。

※2：工場出荷時に充てんされているオイルです。

〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。

なお、規格適合油には右記マークが表示されています。

日産純正銘柄のご使用をおすすめします。

指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。

（右表参照）

交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。

詳しくは日産販売会社にご相談ください。

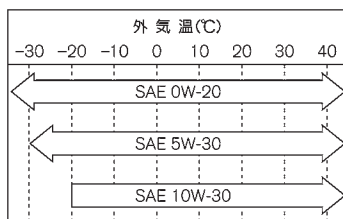


APIマーク



ILSACマーク

TCB0064Z



ECD0023Z

項 目	適 用	規定量 (ℓ) ※1	指定油脂 (規格)
CVTフルード	2WD	7.3	日産純正CVTフルードNS-2 ※2
	4WD	8.3	
リヤデファレンシャルオイル	4WD	0.55	日産純正デフオイルハイポイドスーパー (API : GL-5、SAE : 80W-90)
トランスファーオイル	4WD	0.36	
ブレーキフルード	全 車	—	日産純正ブレーキフルード No.2500 (DOT3)
冷却水	全 車	7.7 ※3	日産純正スーパーロングライフ クーラント (エンジンクーラント)
ウォッシャー液	全 車	3.5	日産純正ウインドウウォッシャー液 *外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。

なおレベルゲージで確認できないものについては、日産販売会社へご相談ください。

※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードNS-2を必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。

※3：加圧式リザーバータンクのMAXレベル容量 (0.8ℓ) を含みます。

■電球（バルブ）の容量

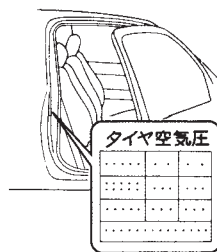
電球（バルブ）			容量（V-W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	ロービーム	ハロゲン	12-55	H7
		キセノン	キセノンバルブ12-35	D2R
	ハイビーム		12-55	H7
前部霧灯（フォグランプ）			12-55	H11
車幅灯			12-5	W5W
番号灯			12-5	W5W
制動灯／尾灯			12-21／5	P21／5W
ハイマウントストップランプ			LED	－
後退灯			12-21	P21W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前	面	12-21（アンバー）	PY21W
	後	面	12-21（アンバー）	PY21W
	側	面	12-5（アンバー）	WY5W

■タイヤ・ロードホイールサイズ

タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
215/65R16	16×6.5J	114.3mm (5穴)	40mm
215/60R17	17×6.5J		
215/55R18	18×6.5J		

■タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm²)

タイヤサイズ	空気圧	
	前輪	後輪
215/65R16、 215/60R17、 215/55R18	260 (2.6)	240 (2.4)
応急用タイヤ T145/90D16	420 (4.2)	



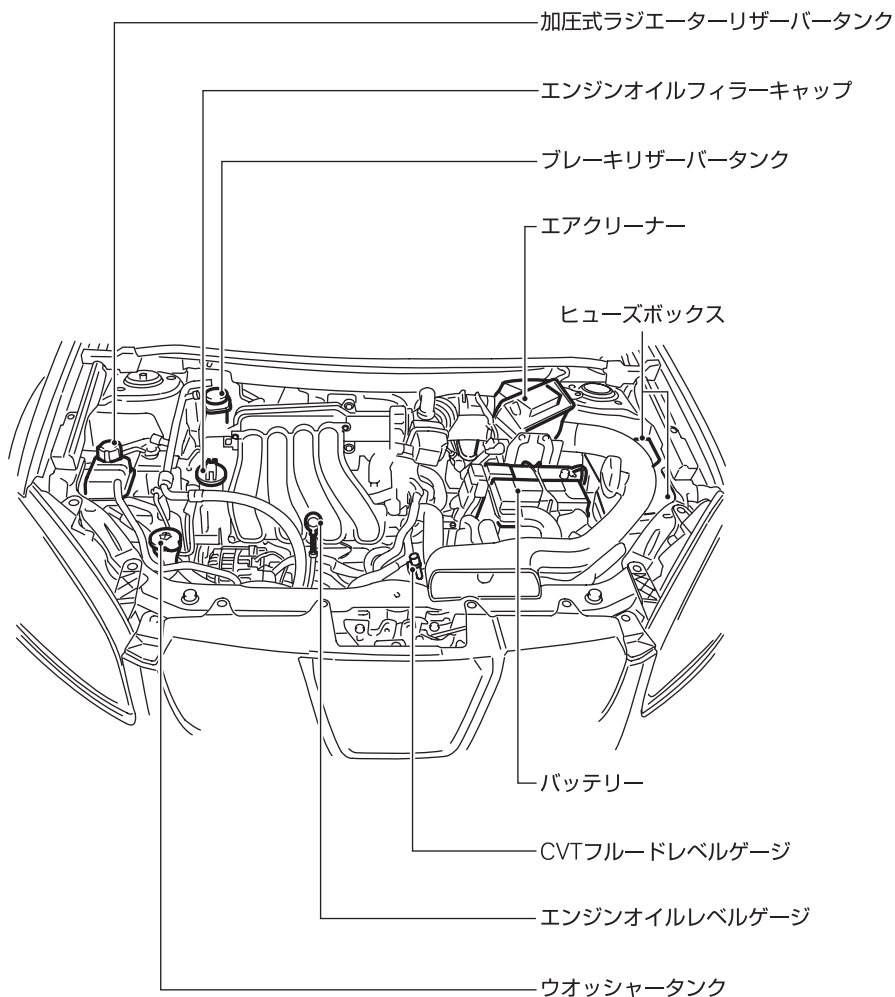
TCB0059Z

* タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

■エンジンルーム内配置図

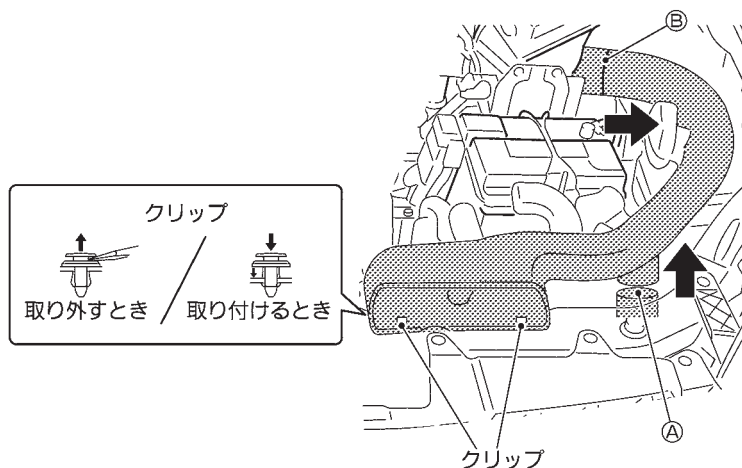
ヒューズボックスは、エアダクト（外気導入側）の下にあります。

●エアダクト（外気導入側）の外しかた…P.220



■エアダクト（外気導入側）の外しかた

- ①クリップの切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してからクリップを引き抜きます。
- ②エアダクトの④部を引き上げてから③部を横にずらし、エアダクトを取り外します。



ESG1012Z

*外したときと逆の手順で取り付けます。

*クリップを取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指で押し込みロックします。

■五十音さくいん

*太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

ア

アームレスト	59
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用	
アンカーについて	73
アウトターミラー（ドアミラー）	60
アクティブヘッドレスト	57
アシストグリップ	166
アラーム（インテリジェントキー）	114
アラーム（警報装置）	112
アルミロードホイールのお手入れ	179
アンチロックブレーキシステム→エ：ABS	
アンテナ	159

イ

EPS（電動パワーステアリング）	
警告灯	92
ISO FIX（チャイルドシート）	69
イグニッションノブ	127
イモビライザー→エンジンイモビライザー	
イルミネーションコントロール	
スイッチ	96
インテリジェントキー	31
エンジンイモビライザー	
（盗難防止装置）	38
キー	30
作動範囲（エンジン始動）	36
作動範囲（施錠・解錠）	35
電池の交換	34
ドアの施錠・解錠	39
メカニカルキー機能	38
リモートコントロール	
エントリー機能	37
インテリジェントキー	
【警報が鳴ったとき】	114
インナーミラー（ルームミラー）	62

ウ

ウインカー →ホ：方向指示器スイッチ	
ウインドーガラス	
（パワーウインドー）	48
ウォーニング（警告灯）	87

ウオッシャー

ウオッシャー液（規定量）	217
ウオッシャー液の補給	181
寒冷時の取り扱い	172
スイッチ	124
動けなくなったときは	189
運転のしかた	127

エ

エアコン	
エアコンについて	150
オゾンセーフフルオートエアコン	155
オゾンセーフマニュアルエアコン	153
エアダクトの外しかた	220
エアバッグ	
SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグ警告灯	91
ABS	
ABS	148
ABS警告灯	90
ECOモード	
ECOモードインジケーター	86
ECOモードスイッチ	146
LLC（冷却水）	
寒冷時の取り扱い	172
タンク容量	217
エンジンイモビライザー（盗難防止装置）	
エンジンイモビライザー	38
表示灯（セキュリティ インジケーター）	86
エンジンオイル	
寒冷時の取り扱い	172
規定量	216
エンジンのかけかた	132
エンジンフード	47
エンジンルームから蒸気が出ているとき	
	193
エンジンルーム内配置図	219
エンストして始動ができなくなったとき	
	189
オイル	216

オ

応急用タイヤ→スペアタイヤ

オーディオについて	159
オートマチック車の運転のしかた	135
オートライトシステム	120
オートレベライザー (ヘッドランプ)	119
オートロック機能	35
オーバーヒートしたときは	193
ALL MODE 4×4	143
オゾンセーフフルオートエアコン	155
オゾンセーフマニュアルエアコン	153
オドメーター	97

カ

外気温度計	97
外装のお手入れ	177
カギ	30
ガソリン(使用燃料、燃料補給口、 タンク容量)	50
カップホルダー	163
カメラ サイドブラインドモニター	別冊
バックビューモニター	別冊
ガラスのお手入れ (バックドアガラス)	181
ガラスルーフ	52
ガラスルーフ [正常に作動しないとき]	53
寒冷時の取り扱い	172

キ

キー	30
キー抜き忘れ警報	112
キー連動室内照明システム	162
キセノンヘッドランプ	119
キックダウン	22

ク

空気圧(タイヤ)	184
駆動モード表示灯(AUTO)	85
駆動モード表示灯(LOCK)	86

くもり取り

デフロスター (フルオートエアコン)	158
デフロスター (マニュアルエアコン)	154
リヤウインドーデフォッガー スイッチ	126
クラクション(ホーンスイッチ)	126
クリアランスランプ→シ:車幅灯	
クリーブ現象	22
クリーンフィルター	151
車のお手入れ	177
グローブボックス	165

ケ

警告(車両情報ディスプレイ)	97
警告灯	87
警報装置	112
警報ブザー音別一覧表 (インテリジェントキー)	117
決定/選択スイッチ	97
けん引するときは	190

コ

工具(格納場所)	205
後席シート	59
後席読書灯	162
後退灯 電球(バルブ)の交換	198
電球(バルブ)の容量	218
故障警告灯(MIL)	88
故障したときは	189

サ

サービスデータ	215
サイドアンダーミラー	62
サイドブラインドモニター	別冊
サイドミラー(ドアミラー)	60
サンシェード(ガラスルーフ)	52
サンバイザー	161

シ

シート	
お手入れ	180
後席シート	59
助手席シートアンダートレイ	163
前席シート	55
シートベルト	
シートベルト警告灯	91
シートベルトの着用のしかた	63
シートベルト非着用警報 (シートベルトリマインダー)	113
前席ロードリミッター付 プリテンショナーシートベルト	68
ダブルプリテンショナー機構	68
CVT (セレクトレバー)	129
事故がおきたときは	214
室内照明	161
シフトロック解除ボタン	130
シフトロックシステム	23
車載工具	205
車速感知無段間けつ式ワイパー	124
ジャッキ	
格納場所	205
ジャッキアップのしかた	207
車幅灯	
電球 (バルブ) の交換	198
電球 (バルブ) の容量	218
車両情報ディスプレイ	97
充電警告灯	89

ス

水温計	83
水温計がオーバーヒートの範囲を 示したとき	193
スイッチの使いかた	118
スタイリッシュガラスルーフ	52
ステアリングスイッチ	別冊
ステアリング (ハンドル)	55
スピードメーター	82
スペアタイヤ (応急用タイヤ)	
格納場所	205
サイズ、空気圧	218

スペアタイヤについて	206
スモールランプ→シ: 車幅灯	
スライド (シート前後位置調節)	55
スリップ表示灯	85

セ

制動灯	
電球 (バルブ) の交換	198
電球 (バルブ) の容量	218
セキュリティインジケーター	86
セレクトレバー	
セレクトレバーの使いかた	129
マニュアルモード	131
セレクトレバーを $\square$ から動かせないとき	130
洗車のしかた	177
前照灯→ヘッドランプ	
前席・後席ドア	39
前席シート	55
前席ロードリミッター付 プリテンショナーシートベルト	68
センターコンソールボックス	164

ソ

走行するとブザーが鳴る	
シートベルト非着用警報	113
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	113
走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音 がする (ブレーキパッド摩耗警報)	112
走行中にブレーキを踏んだとき、 ペダルが振動する (ABS)	148
速度計 (スピードメーター)	82

タ

ターンシグナル→ホ: 方向指示器 タイヤ	
アルミロードホイールのお手入れ	179
空気圧	218
空気圧の点検	184
スペアタイヤ (応急用タイヤ)	206
タイヤチェーンについて	176
タイヤについて (4WD)	141

タイヤの位置交換 (ローテーション)	183
タイヤ・ロードホイールサイズ	218
タイヤ・ロードホイールを 交換するとき	185

タイヤ交換のしかた

(パンクしたとき)	210
タコメーター	82
ダブルブリテンショナー機構	68

チ

チャージランプ (充電警告灯)	89
チャイルドシート	
チャイルドシートについて	69
チャイルドシート適合表	71
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用 アンカーについて	73
チャイルドセーフティドアロック	42
チルト・テレスコピック ステアリング	55

テ

テールランプ→ヒ: 尾灯	
テールランプ表示灯	85
デフロスター	
オゾンセーフフルオートエアコン ..	158
オゾンセーフマニュアルエアコン ..	154
電球 (バルブ) の容量	218
電球 (バルブ) を交換するときは	198
点検・整備について	215
電源ソケット	165
電池の交換→インテリジェントキー	
電動格納式ドアミラー	60
電動パワーステアリング (EPS)	
警告灯	92
温度メーター (水温計)	83

ト

ドア	
前席・後席ドア	39
バックドア	42
ドアミラー	60
ドアロックスイッチ	41

ドアを室内から開けられないとき

(チャイルドセーフティドアロック) ...	42
盗難防止装置	38
時計	103
トノボード	167
トリップメーター	97

ナ

内装のお手入れ	179
ナビゲーションシステム	別冊
ナンバー灯→ハ: 番号灯	

ネ

熱線リヤウインドー	126
燃料	
燃料	51
燃料計	83
燃料残量警告灯	93
燃料タンク容量	51
燃料補給口	50

ハ

パーキング (駐車) ブレーキ	128
パーキングブレーキ戻し忘れ警報 ...	113
ハイマウントストップランプ	
電球 (バルブ) の容量	218
ハザード→ヒ: 非常点滅表示灯	
挟み込み防止機構	
スタイリッシュガラスルーフ	53
パワーウインドー	49
発炎筒の使いかた	188
バックドア	42
バックドアが開けられなく なったとき	45
バックビューモニター	別冊
バックミラー (ルームミラー)	62
バックランプ→コ: 後退灯	
バッテリーがあがったときは	194
バッテリーを点検する	12
バッテリーセーバー	
室内照明	161
ヘッドランプ	118
パッド摩耗警報	112

パニティミラー	161
バルブを交換するときは	198
パワーウィンドー	48
パワーウィンドー	
【正常に作動しないとき】	50
パンクしたときは	210
番号灯	
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
ハンドル（ステアリング）	55

ヒ

ヒーター付ドアミラー	61
ヒーターシート	58
非常点滅表示灯	
スイッチ	122
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
尾灯（テールランプ）	
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
ヒューズを点検・交換するときは	196
表示灯	84

フ

VDC	
VDC	138
VDC OFF表示灯	85
VDC警告灯	94
ブースターケーブルのつながりかた	194
フード（エンジンフード）	47
フォグラмп	
スイッチ	121
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
ブザー	
インテリジェントキー関連	114
シートベルト非着用警報	113
パーキングブレーキ戻し忘れ警報	113
フューエルフィルターリッド （燃料補給口）	50
フューエルメーター（燃料計）	83
フルオートエアコン	155

ブレーキ警告灯	89
ブレーキパッド摩耗警報	112
ブレーキペダルを踏むと音がする	28
ブレーキランプ→セ：制動灯	
フロアカーペット	168
フロントシート	55

へ

ヘッドランプ	
オートライトシステム	120
キセノンヘッドランプ	119
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
ヘッドランプ上向き表示灯	85
オートレベライザー	119
ヘッドランプ消し忘れ警報	112
ヘッドランプレベライザー	
スイッチ	123
ライトスイッチ	118
ヘッドレスト	
前席シート	56
後席シート	60

ホ

ホイールサイズ	218
ホイールナットレンチ	205
防眩式ルームミラー	62
方向指示器	
スイッチ	122
電球（バルブ）の交換	198
電球（バルブ）の容量	218
方向指示表示灯	84
防犯装置	
エンジンモビライザー （盗難防止装置）	38
セキュリティインジケーター	86
ホーンスイッチ	126
ポジションインジケーター	97
ポジションランプ→シ：車幅灯	
ボトルホルダー	163
ボンネット（エンジンフード）	47

マ

マップランプ	162
マニュアルエアコン	153
マニュアルシート	55
マニュアルモード	131

ミ

ミラー	
サイドアンダーミラー	62
ドアミラー	60
バニティミラー	161
ルームミラー	62

メ

メーター	82
メンテナンスデータ	
(サービスデータ)	215

ユ

油圧警告灯	88
雪道を走行するとき	174

ヨ

4WD警告灯	93
4WD(4輪駆動)車の扱い	140

ラ

ライトスイッチ	118
ライト類が点灯しないとき	
(バルブの交換)	198
ランプ(室内照明)	
後席読書灯	162
マップランプ	162
ルームランプ	161
ランバーサポート	
(シート腰部の張り出し量の調節)	56
ランプのレンズ内面がくもる	26

リ

リクエストスイッチ	
ドア	39
バックドア	43

リクライニング

(背もたれの角度調節)	55
リバースブザー	112
リフター(シートの上下調節)	56
リモートコントロール	
エントリー機能	44
リヤウインドーデフォグスイッチ	
(リヤガラスのくもり取り)	126
リヤコンビランプ→ヒ:尾灯	
リヤシート	59

ル

ルームミラー	62
ルームランプ	161

レ

冷却水

寒冷時の取り扱い	172
冷却水(規定量)	217
レバー(セレクトレバー)	129

ロ

ロードホイールサイズ	218
ロードホイールを交換するとき	185
ロードリミッター付プリテンショナー	
シートベルト	68
路上で故障したときは	189

ワ

ワイパー

寒冷時の取り扱い	173
スイッチ	124
ワイパーブレードの交換	182
ワックスをかけるとき	178

■アルファベットさくいん

A

ABS（アンチロックブレーキシステム）	148
ABS警告灯	90
A/C（エアコン）	150
ALL MODE 4×4	143
AUTO（駆動モード切り替えスイッチ）	143
AUTO（駆動モード表示灯）	85

C

CVT（セレクトレバー）	129
--------------	-----

E

ECOモード	146
ECOモードインジケータ	86
ELR（緊急固定）付3点式シートベルト	66

I

INT（ワイパー）	124
ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて	73

L

LOCK（駆動モード切り替えスイッチ）	143
LOCK（駆動モード表示灯）	86

M

MIL（故障）警告灯	88
MIST（ワイパー）	124

O

ODO（オドメーター）	97
-------------	----

P

PS（電動パワーステアリング警告灯）	92
--------------------	----

S

SRSエアバッグ	74
SRSエアバッグ警告灯	91

T

TRIP（トリップメーター）	97
----------------	----

V

VDC	138
VDC OFF表示灯	85
VDC警告灯	94

W

W数（電球の容量）	218
-----------	-----

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内
い
か
た
装
備
の

つ
車
き
と
あ
い
上
か
手
な

万
一
の
と
き

サ
ー
ビ
ス
デ
ー
タ

さ
く
い
ん

■警告灯さくいん

警告灯が点灯したら、すみやかに適切な処置をしてください。

下記は警告灯のみ記載しています。

その他の表示については表示灯 (P.84)、車両情報ディスプレイ (P.97) をお読みください。

メーター内警告灯	
	油圧警告灯 P.88
	SRSエアバッグ警告灯 P.91
	故障警告灯 (MIL) P.88
	EPS (電動パワーステアリング) 警告灯 P.92
	充電警告灯 P.89
	燃料残量警告灯 P.93
	ブレーキ警告灯 P.89
	4WD警告灯 P.93
	ABS警告灯 P.90
	VDC警告灯 P.94
	シートベルト警告灯 P.90
	マスターウォーニング P.95

メーター内車両情報ディスプレイ

 キーが みつかりません キー持ち出し警告 ●P.99	 /  ドア開き警告 ●P.110 OK
 I-Keyシステム 故障 キーシステム警告 ●P.100、111	 パーキング ブレーキを 解除して下さい パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ●P.110
 イグニッション ノブをLOCK にして下さい イグニッションノブ LOCK戻し忘れ警告 ●P.100	給油して下さい  →  燃料残量警告 ●P.111 0000 km

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装
備のつ車と
あの上
か手な万の
ときサー
ビス
デー
タさく
いん

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

(http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/)

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：9:00～17:00

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。

なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ (<http://www.nissan.co.jp>) にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号